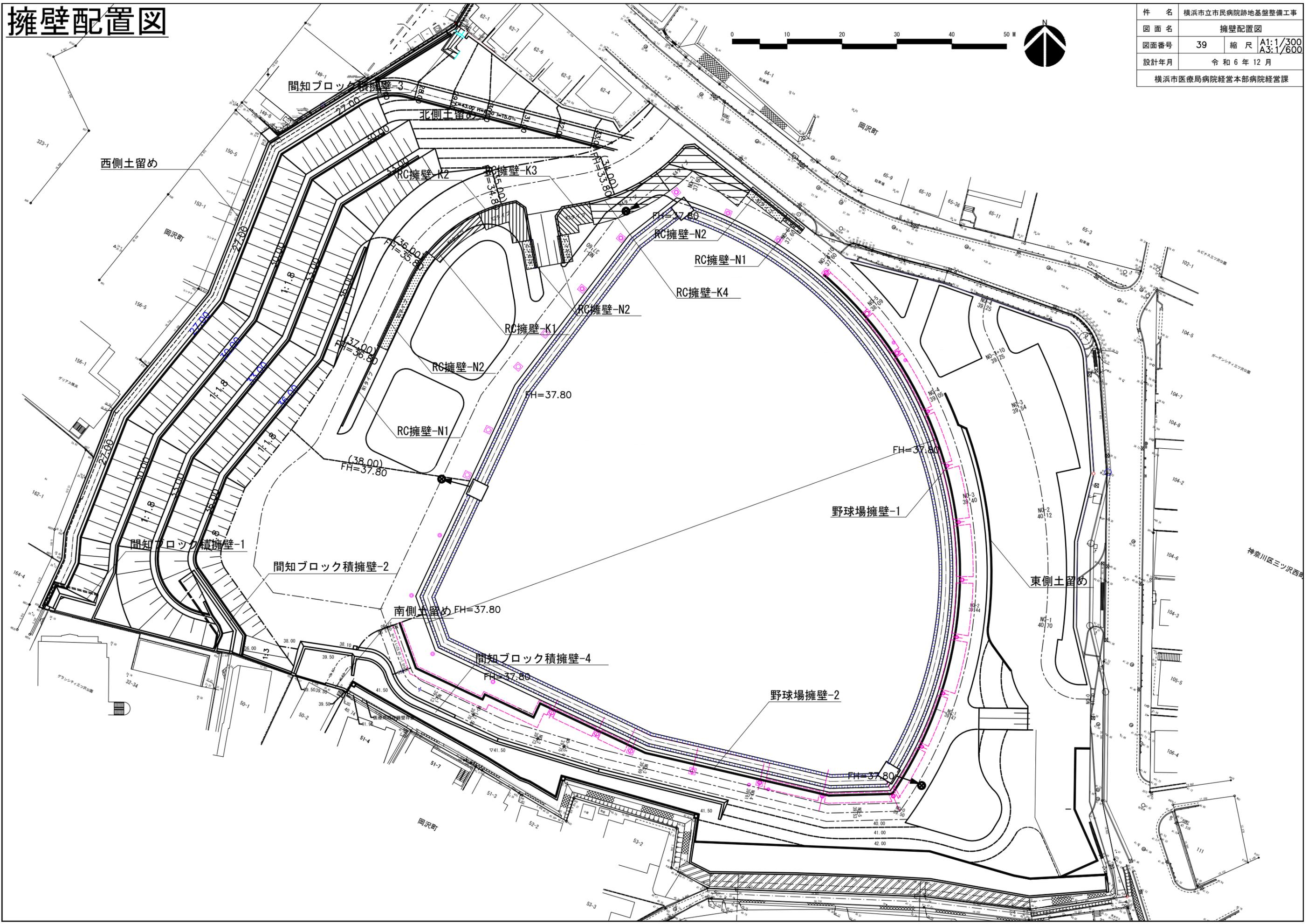
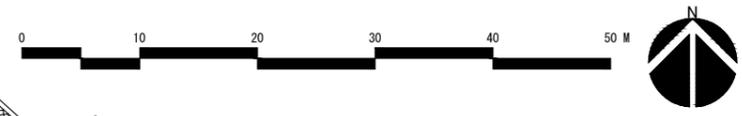
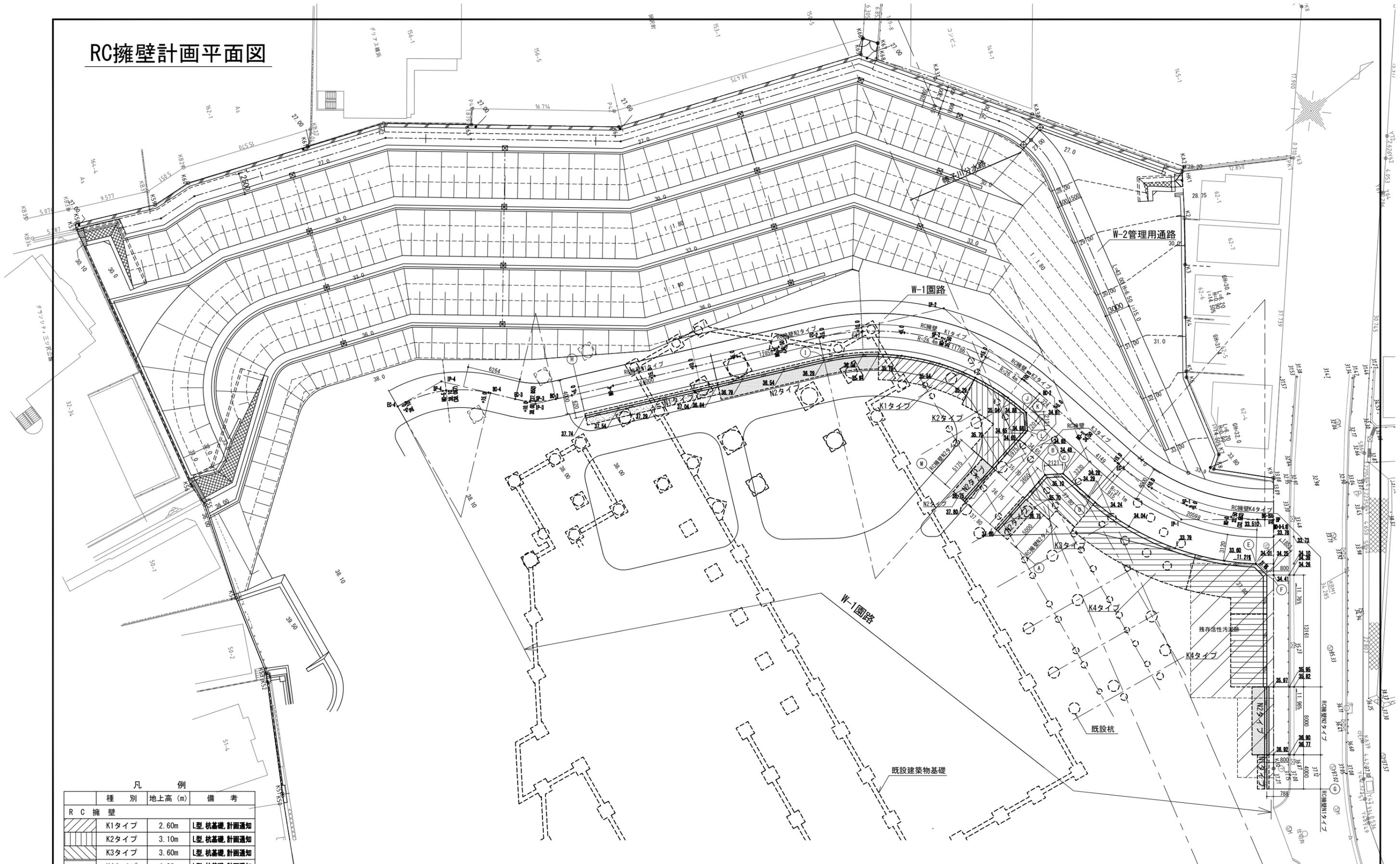


擁壁配置図

件名	横浜市立市民病院跡地基盤整備工事		
図面名	擁壁配置図		
図面番号	39	縮尺	A1:1/300 A3:1/600
設計年月	令和6年12月		
横浜市医療局病院経営本部病院経営課			

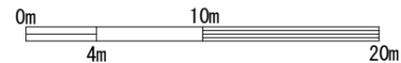


RC擁壁計画平面図

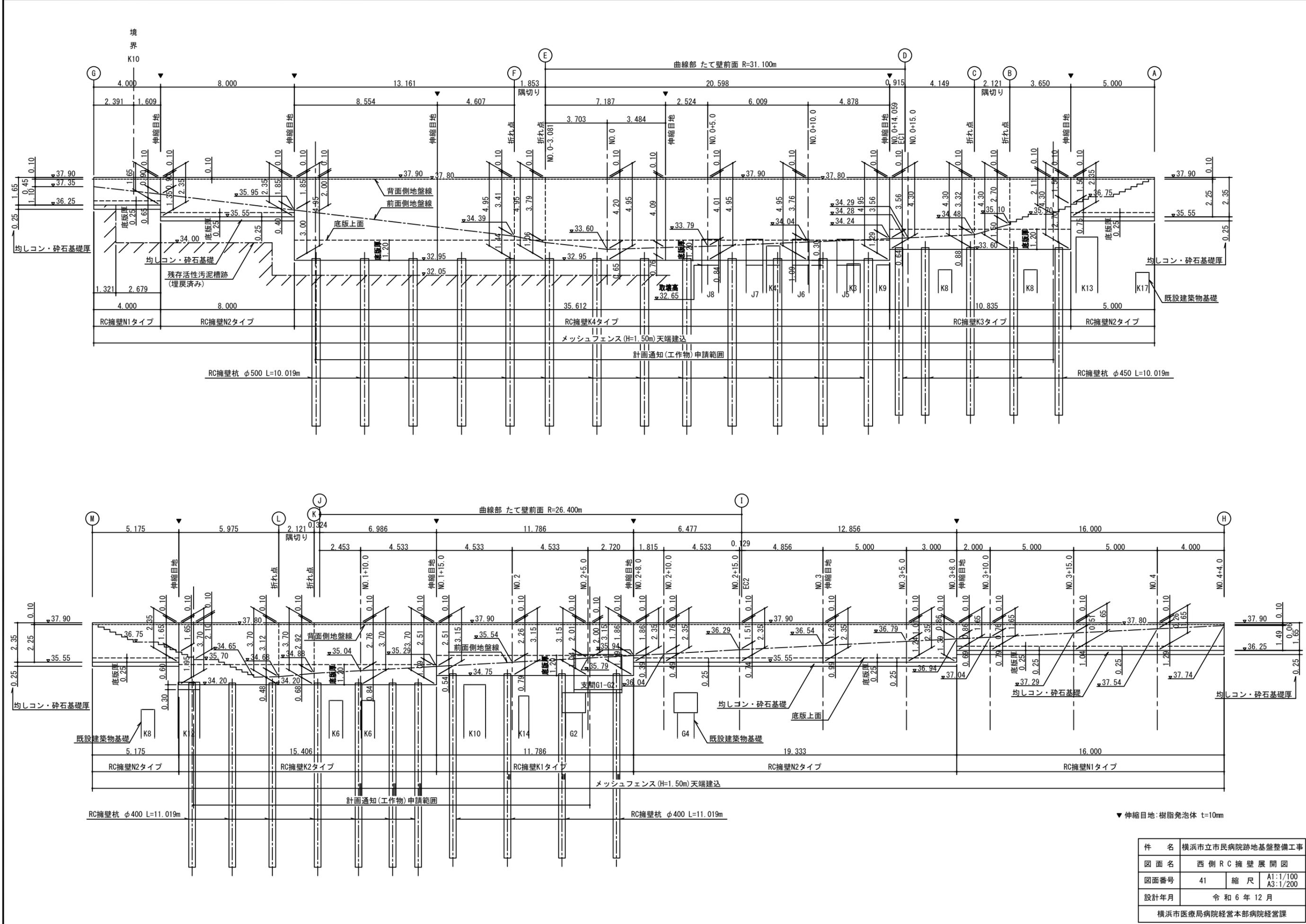


凡 例

種 別	地上高 (m)	備 考
RC 擁壁		
K1タイプ	2.60m	L型, 杭基礎, 計画通知
K2タイプ	3.10m	L型, 杭基礎, 計画通知
K3タイプ	3.60m	L型, 杭基礎, 計画通知
K4タイプ	4.20m	L型, 杭基礎, 計画通知
N1タイプ	1.15m	逆T型, 地盤改良
N2タイプ	1.85m	逆T型, 地盤改良
- - -		敷地境界



件 名	横浜市立市民病院跡地基盤整備工事		
図 面 名	西側RC擁壁計画平面図		
図面番号	40	縮 尺	A1: 1/200 A3: 1/400
設計年月	令和 6 年 12 月		
横浜市医療局病院経営本部病院経営課			



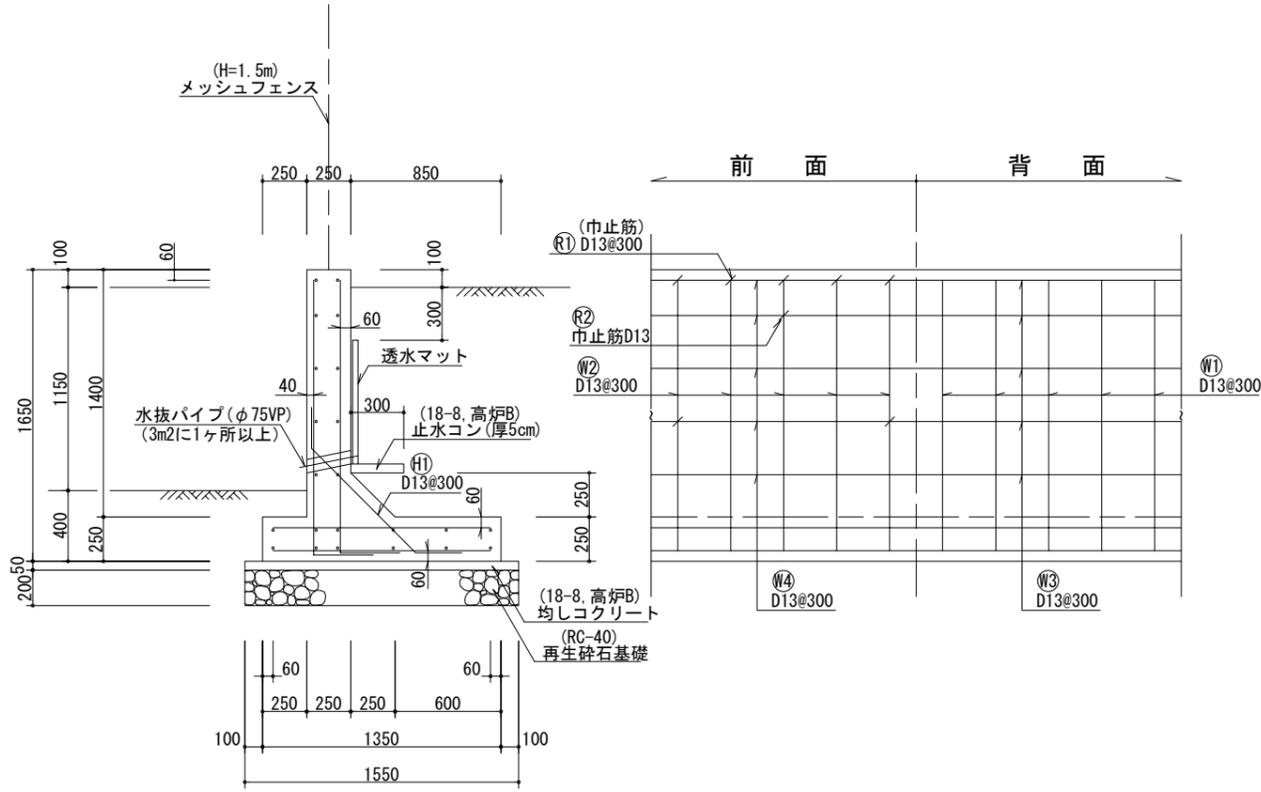
件名	横浜市立市民病院跡地基盤整備工事		
図面名	西側RC擁壁展開図		
図面番号	41	縮尺	A1:1/100 A3:1/200
設計年月	令和6年12月		
横浜市医療局病院経営本部病院経営課			

R C擁壁N1タイプ構造図

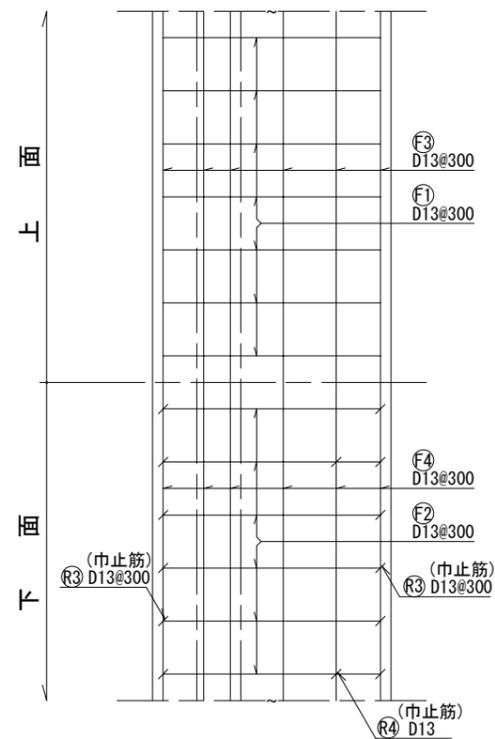
A1:S=1/20
A3:S=1/40

断面図

たて壁配筋図



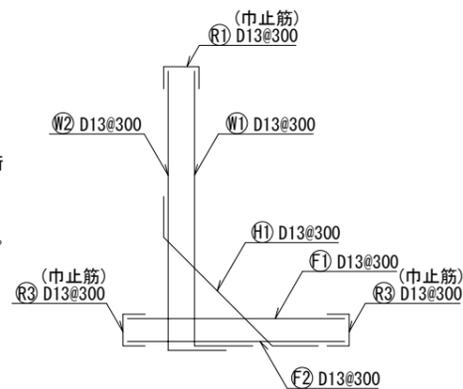
底板配筋図



条件

1. 地耐力 65 kN/m² 以上 (常時)
2. 背面土
内部摩擦角 20°
粘着力 0 kN/m²
単位体積重量 16 kN/m³
3. 支持地盤
粘着力 20 kN/m²
摩擦係数 $\mu = 0.364$
4. 水抜孔は、塩ビ管 (φ75VP) を
3m² に1ヶ所以上設けること。
5. 鉄筋の許容引張応力度
196 N/mm² (SD295A, D16以下) (常時)
215 N/mm² (SD345, D19~D25) (常時)
196 N/mm² (SD390, D29以上) (常時)
6. 躯体コンクリートの4週圧縮強度
 $\alpha_{ck} = 21.0$ N/mm² (21-12 高炉B)
7. 上載荷重
 $q = 10.0$ kN/m²
8. 鉄筋のかぶり厚は、純かぶり厚とする。
9. 鉄筋のかぶり
縦壁 前面 4cm 背面 6cm 天端 6cm
底板 上面 6cm 下面 6cm 前面、背面 6cm
10. 砕石基礎は、再生材とする。
(強度及び耐久性について信用性があるもの。)
11. 透水マットは、公益財団法人 全国宅地擁壁技術協会「擁壁用透水マット技術マニュアル」及び「擁壁用透水マット設計・施工要領【神奈川県仕様】」に基づく材料の使用や施工方法とする。
(使用する透水マットは行政と協議すること。)

鉄筋組立図



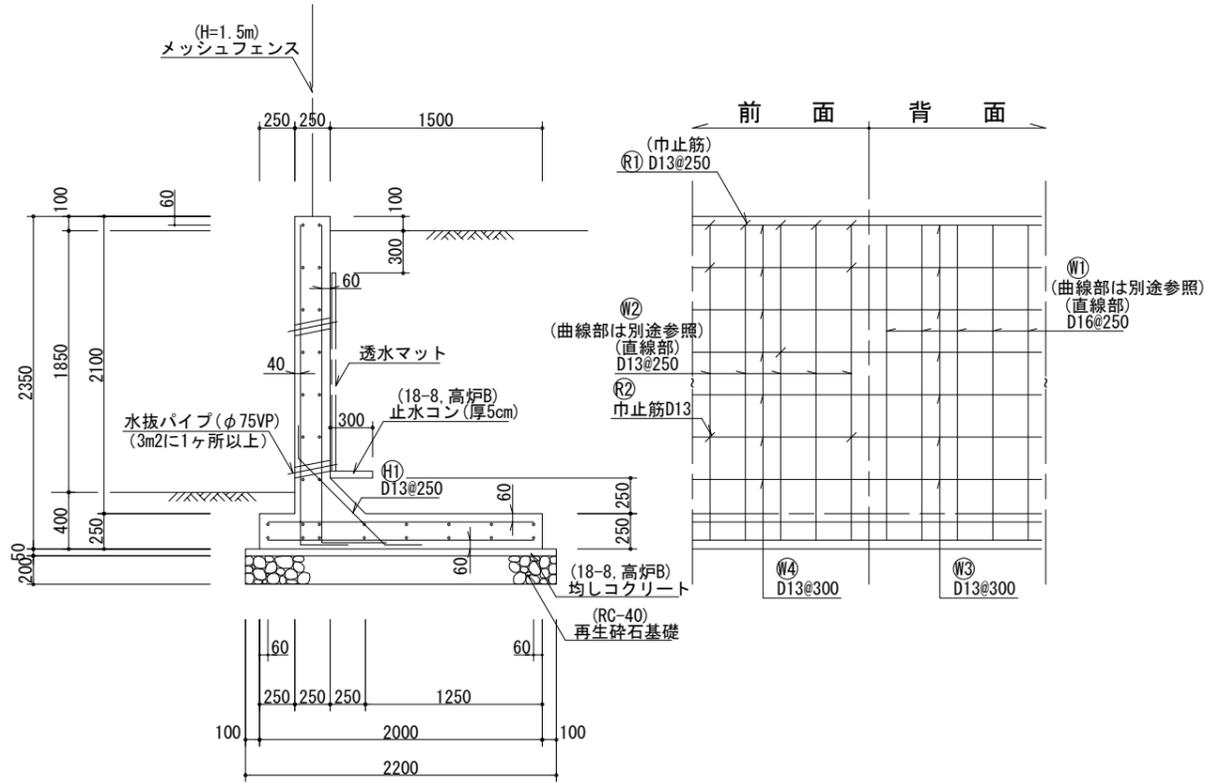
件名	横浜市立市民病院跡地基盤整備工事		
図面名	RC擁壁N1タイプ構造図		
図面番号	42	縮尺	A1:1/20 A3:1/40
設計年月	令和6年12月		
横浜市医療局病院経営本部病院経営課			

R C擁壁 N2タイプ構造図
(直線部)

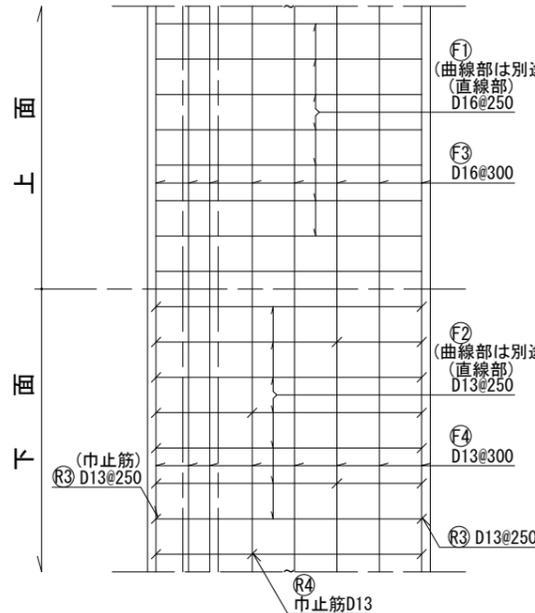
A1:S=1/25
A3:S=1/50

断面図

たて壁配筋図



底版配筋図



条件

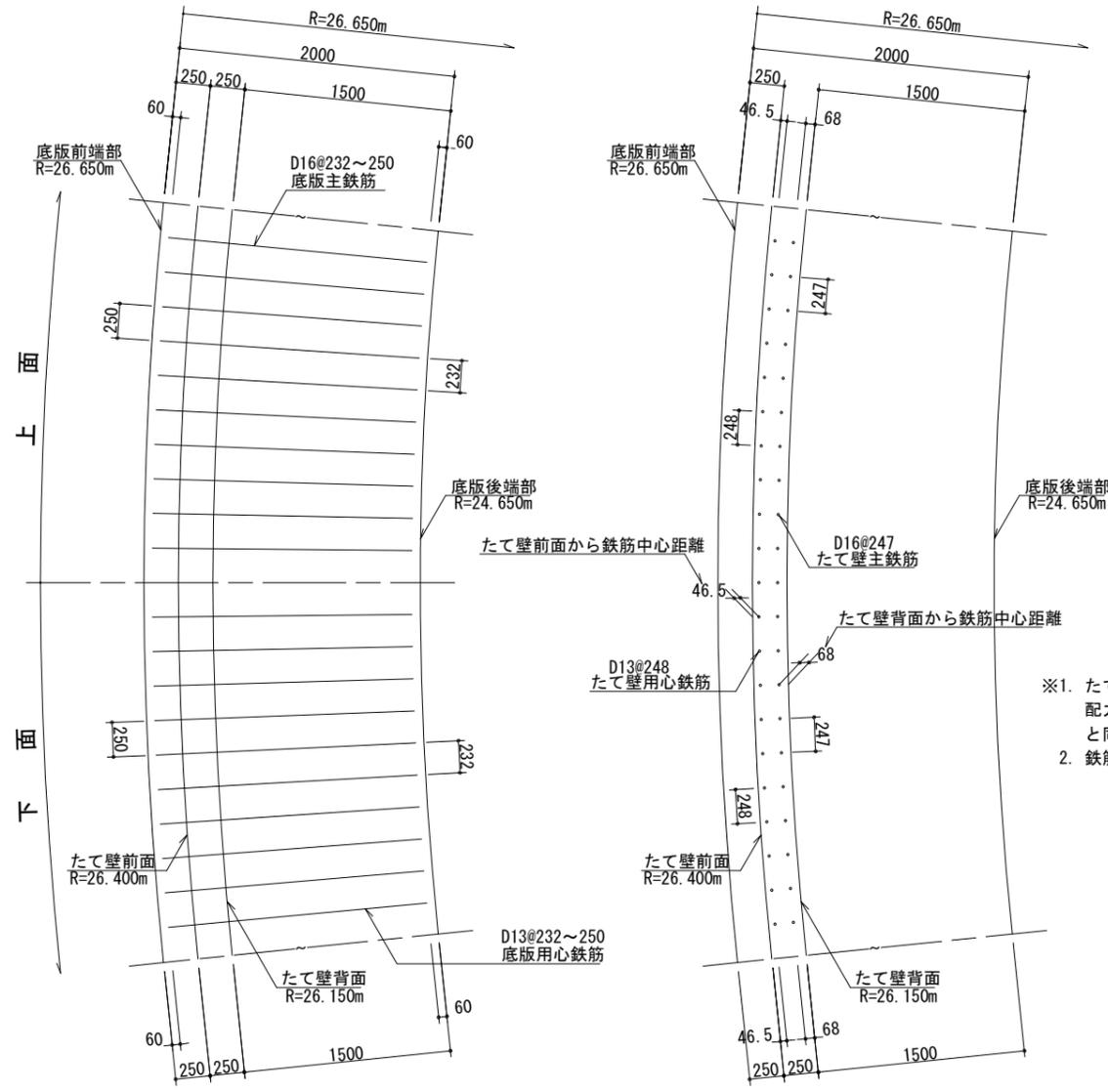
- 地耐力 75 kN/m² 以上 (常時)
- 背面土
内部摩擦角 20°
粘着力 0 kN/m²
単位体積重量 16 kN/m³
- 支持地盤
粘着力 20 kN/m²
摩擦係数 $\mu = 0.364$
- 水抜孔は、塩ビ管 (φ75VP) を
3m² に 1ヶ所以上設けること。
- 鉄筋の許容引張応力度
196 N/mm² (SD295A, D16以下) (常時)
215 N/mm² (SD345, D19~D25) (常時)
196 N/mm² (SD390, D29以上) (常時)
- 躯体コンクリートの4週圧縮強度
 $\sigma_{ck} = 21.0 \text{ N/mm}^2$ (21-12 高炉B)
- 上載荷重
 $q = 10.0 \text{ kN/m}^2$
- 鉄筋のかぶり厚は、純かぶり厚とする。
- 鉄筋のかぶり
縦壁 前面 4cm 背面 6cm 天端 6cm
底版 上面 6cm 下面 6cm 前面、背面 6cm
- 砕石基礎は、再生材とする。
(強度及び耐久性について信用性があるもの。)
- 透水マットは、公益財団法人 全国宅地擁壁技術
協会「擁壁用透水マット技術マニュアル」及び
「擁壁用透水マット設計・施工要領【神奈川県
仕様】」に基づく材料の使用や施工方法とする。
(使用する透水マットは行政と協議すること。)

R C擁壁 N2タイプ構造図
(曲線部)

A1:S=1/25
A3:S=1/50

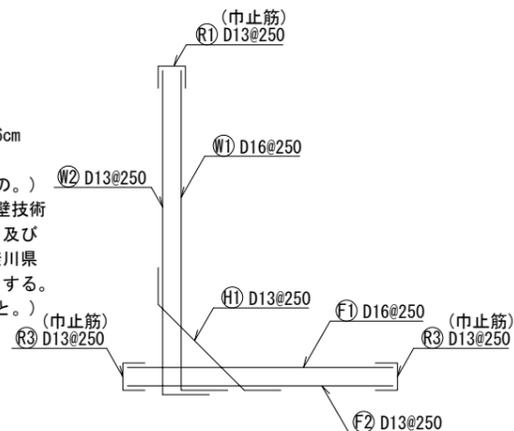
底版主鉄筋・用心鉄筋配筋図

たて壁主鉄筋・用心鉄筋配筋図



- 曲線部条件
- たて壁の配力鉄筋・組立鉄筋及び底版の配力鉄筋・組立鉄筋は、直線部鉄筋の径と同じとする。
 - 鉄筋のかぶり厚さは、直線部と同じとする。

鉄筋組立図

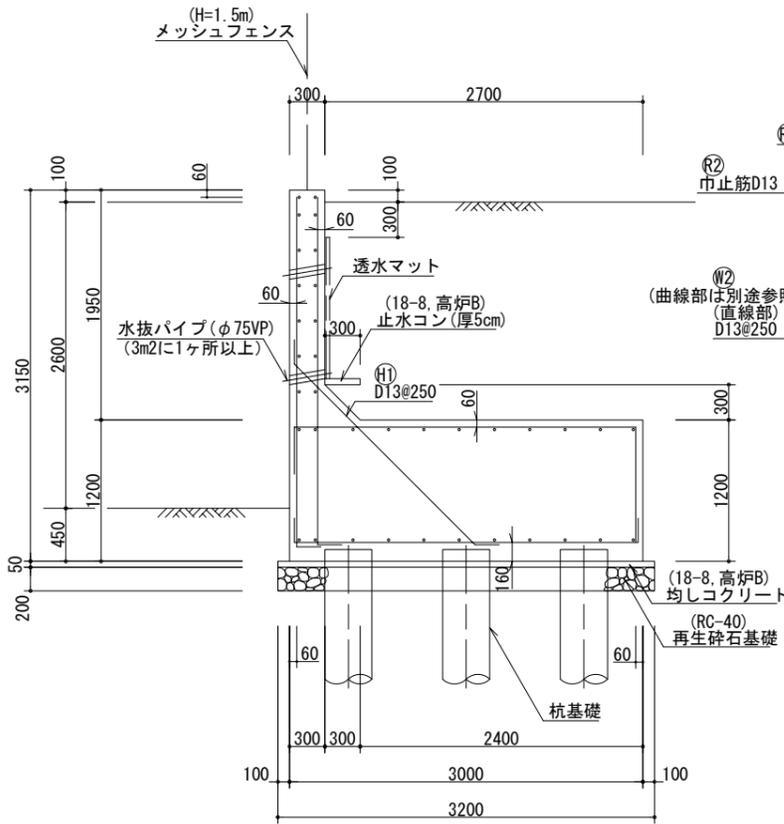


件名	横浜市立市民病院跡地基盤整備工事		
図面名	RC擁壁N2タイプ構造図		
図面番号	43	縮尺	A1:1/25 A3:1/50
設計年月	令和6年12月		
横浜市医療局病院経営本部病院経営課			

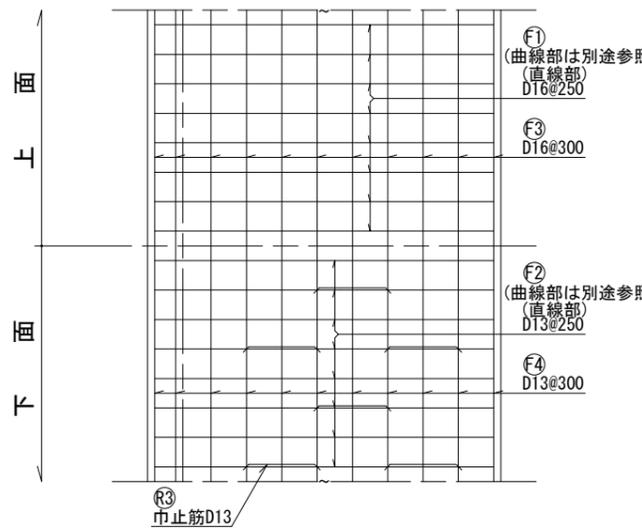
RC擁壁K1タイプ構造図
(仮想直線部)

A1:S=1/30
A3:S=1/60

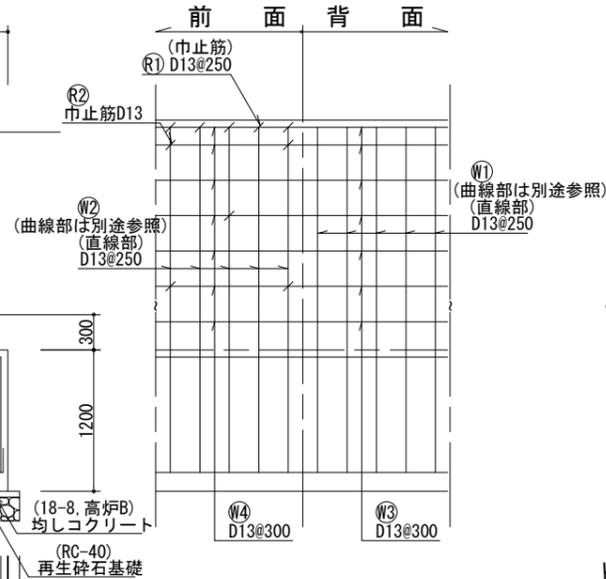
断面図



底版配筋図



たて壁配筋図



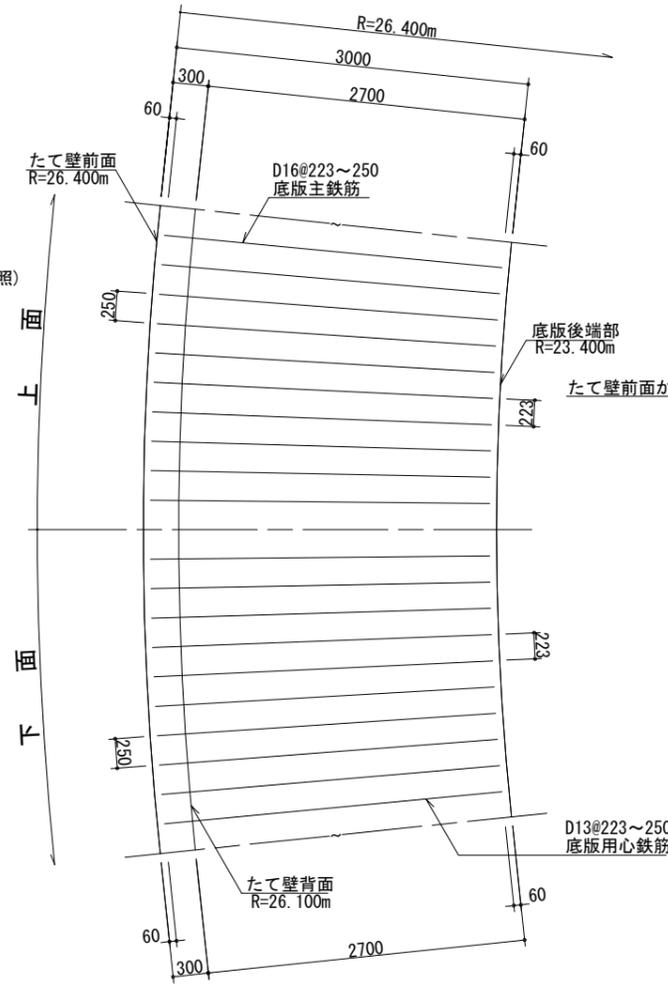
条件

1. 地耐力 115 kN/m² 以上 (常時) (杭基礎)
2. 背面土
内部摩擦角 20°
粘着力 0 kN/m²
単位体積重量 16 kN/m³
3. 支持地盤
粘着力 20 kN/m²
摩擦係数 $\mu = 0.364$
4. 水抜孔は、塩ビ管 (φ75VP) を
3m² に1ヶ所以上設けること。
5. 鉄筋の許容引張応力度
196 N/mm² (SD295A, D16以下) (常時)
215 N/mm² (SD345, D19~D25) (常時)
196 N/mm² (SD390, D29以上) (常時)
6. 躯体コンクリートの4週圧縮強度
 $\sigma_{ck} = 21.0 \text{ N/mm}^2$ (21-12 高炉B)
7. 上載荷重
 $q = 10.0 \text{ kN/m}^2$
8. 鉄筋のかぶり厚は、純かぶり厚とする。
9. 鉄筋のかぶり
縦壁 前面 6cm 背面 6cm 天端 6cm
底版 上面 6cm 下面 16cm (杭基礎) 前面、背面 6cm
10. 砕石基礎は、再生材とする。
(強度及び耐久性について信用性があるもの。)
11. 透水マットは、公益財団法人 全国宅地擁壁技術協会「擁壁用透水マット技術マニュアル」及び「擁壁用透水マット設計・施工要領【神奈川県仕様】」に基づく材料の使用や施工方法とする。
(使用する透水マットは行政と協議すること。)

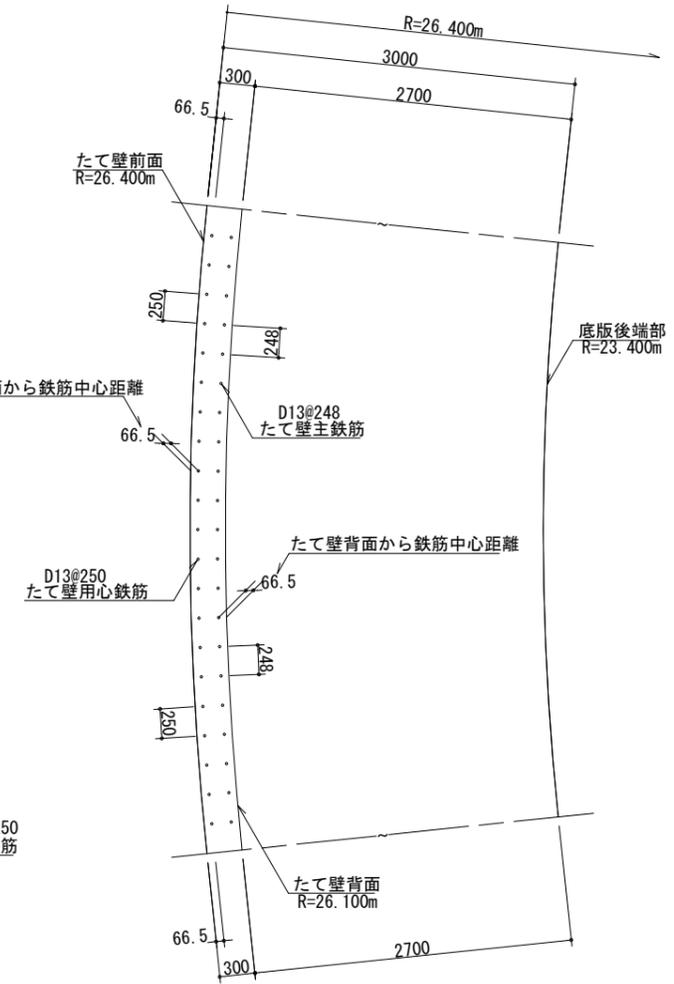
RC擁壁K1タイプ構造図
(曲線部)

A1:S=1/30
A3:S=1/60

底版主鉄筋・用心鉄筋配筋図



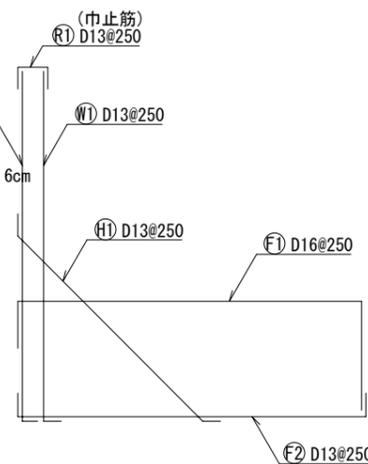
たて壁主鉄筋・用心鉄筋配筋図



曲線部条件

- ※1. たて壁の配筋鉄筋・組立鉄筋及び底版の配筋鉄筋・組立鉄筋は、直線部鉄筋の径と同じとする。
- ※2. 鉄筋のかぶり厚さは、直線部と同じとする。

鉄筋組立図

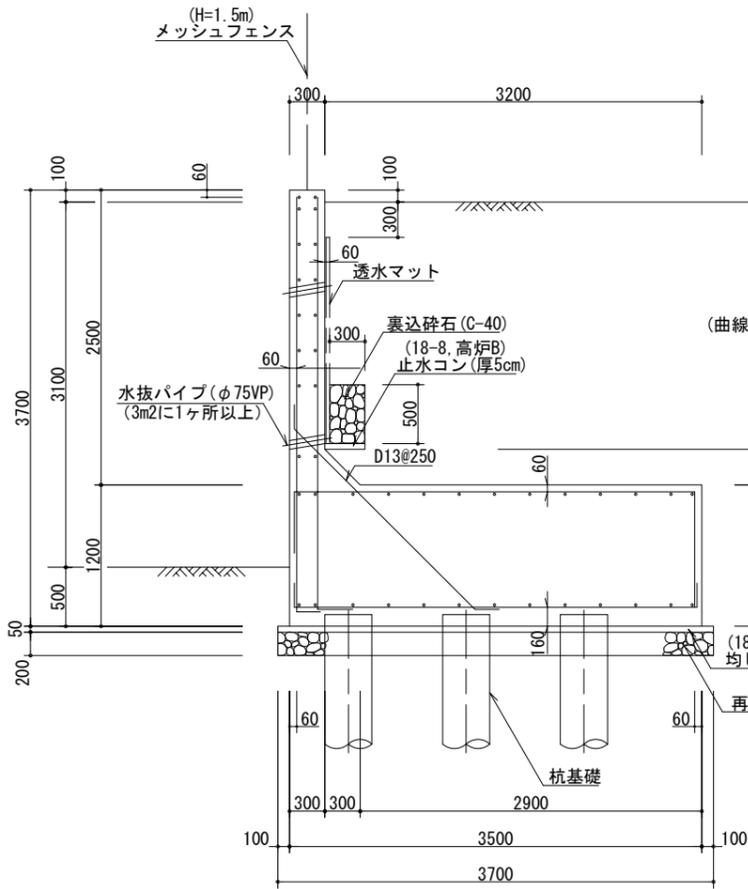


件名	横浜市立市民病院跡地基盤整備工事		
図面名	RC擁壁K1タイプ構造図		
図面番号	44	縮尺	A1:1/30 A3:1/60
設計年月	令和6年12月		
横浜市医療局病院経営本部病院経営課			

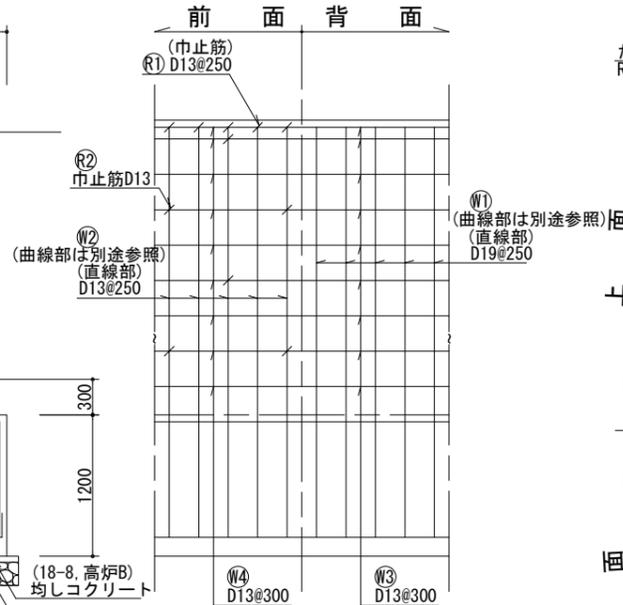
RC擁壁K2タイプ構造図
(直線部)

A1:S=1/30
A3:S=1/60

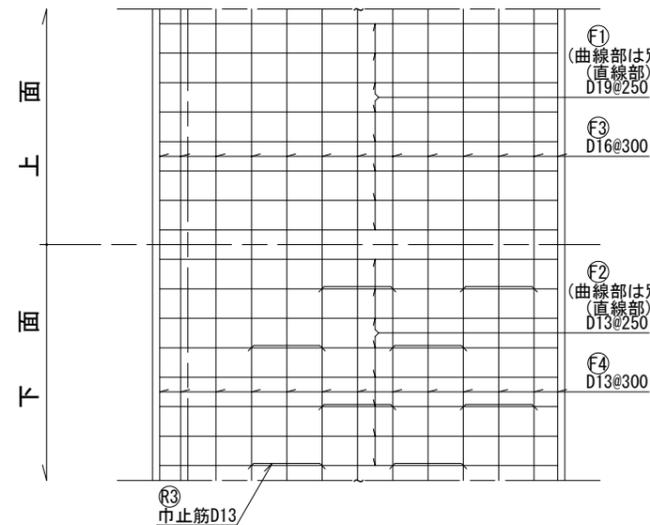
断面図



たて壁配筋図



底版配筋図

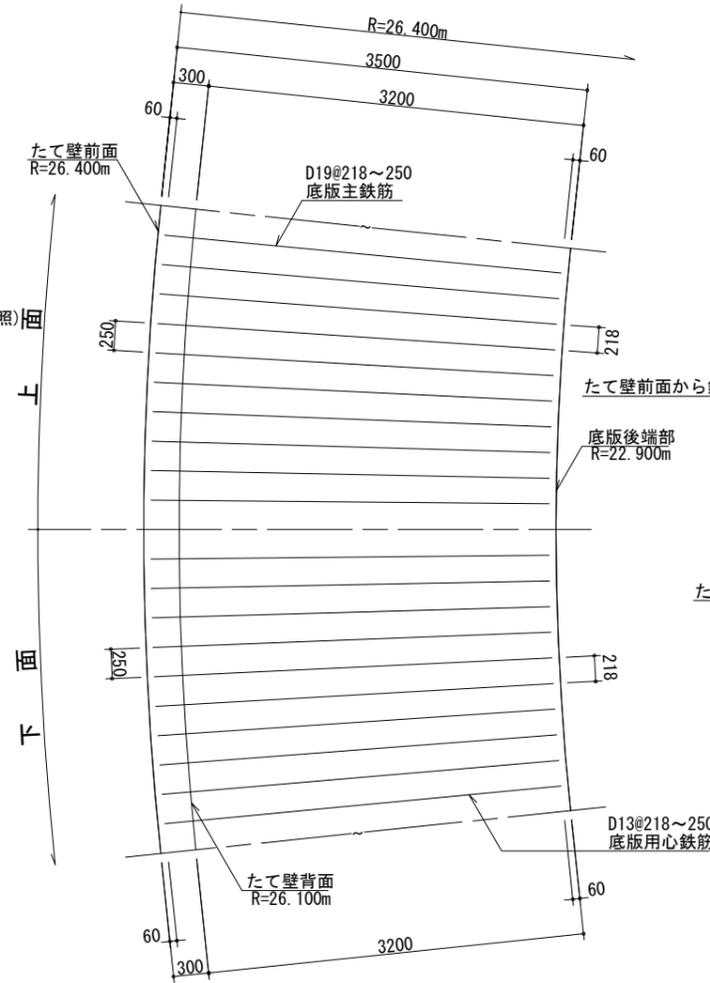


- 条件
1. 地耐力 125 kN/m² 以上 (常時) (杭基礎)
 2. 背面土
内部摩擦角 20°
粘着力 0 kN/m²
単位体積重量 16 kN/m³
 3. 支持地盤
粘着力 20 kN/m²
摩擦係数 $\mu = 0.364$
 4. 水抜孔は、塩ビ管 (φ75VP) を 3m² に1ヶ所以上設けること。
 5. 鉄筋の許容引張応力度
196 N/mm² (SD295A, D16以下) (常時)
215 N/mm² (SD345, D19~D25) (常時)
196 N/mm² (SD390, D29以上) (常時)
 6. 躯体コンクリートの4週圧縮強度
 $\sigma_{ck} = 21.0 \text{ N/mm}^2$ (21-12 高炉B)
 7. 上載荷重
 $q = 10.0 \text{ kN/m}^2$
 8. 鉄筋のかぶり厚は、純かぶり厚とする。
 9. 鉄筋のかぶり
縦壁 前面 6cm 背面 6cm 天端 6cm
底版 上面 6cm 下面 16cm (杭基礎) 前面、背面 6cm
 10. 裏込砕石は、新材とする。(再生材は不可)
 11. 砕石基礎は、再生材とする。
(強度及び耐久性について信用性があるもの。)
 12. 透水マットは、公益財団法人 全国宅地擁壁技術協会「擁壁用透水マット技術マニュアル」及び「擁壁用透水マット設計・施工要領【神奈川県仕様】」に基づく材料の使用や施工方法とする。
(使用する透水マットは行政と協議すること。)

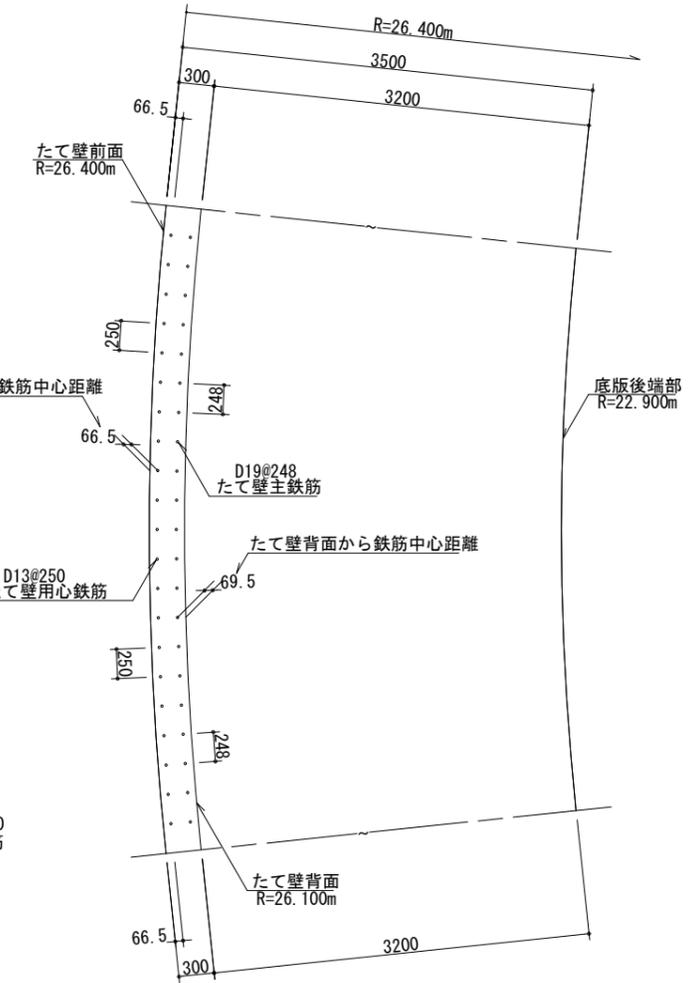
RC擁壁K2タイプ構造図
(曲線部)

A1:S=1/30
A3:S=1/60

底版主鉄筋・用心鉄筋配筋図

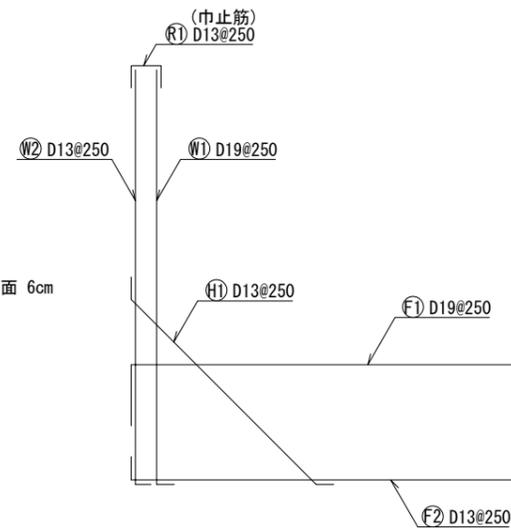


たて壁主鉄筋・用心鉄筋配筋図



- 曲線部条件
- ※1. たて壁の配力鉄筋・組立鉄筋及び底版の配力鉄筋・組立鉄筋は、直線部鉄筋の径と同じとする。
 - ※2. 鉄筋のかぶり厚さは、直線部と同じとする。

鉄筋組立図

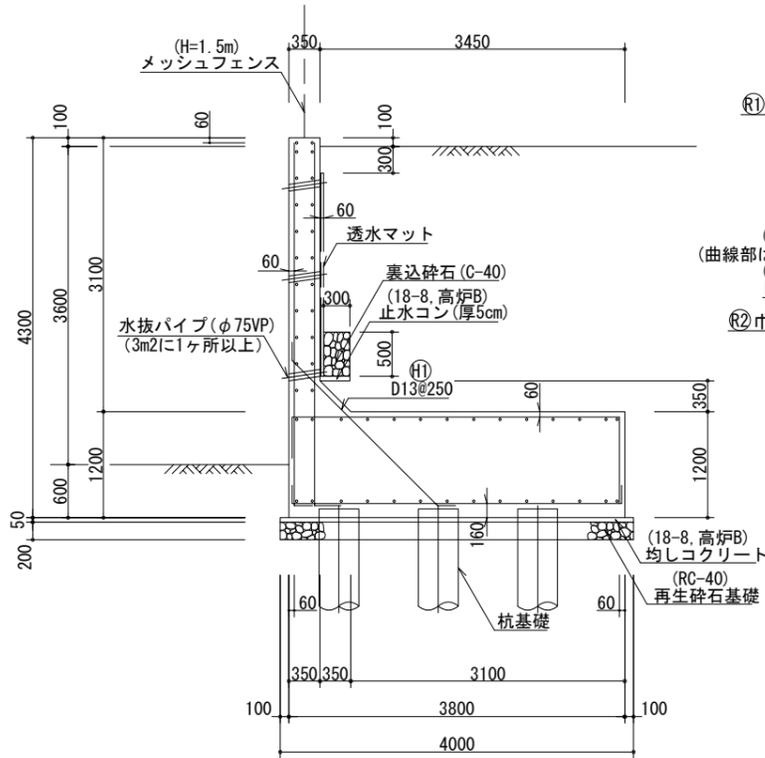


件名	横浜市立市民病院跡地基盤整備工事		
図面名	RC擁壁K2タイプ構造図		
図面番号	45	縮尺	A1:1/30 A3:1/60
設計年月	令和6年12月		
横浜市医療局病院経営本部病院経営課			

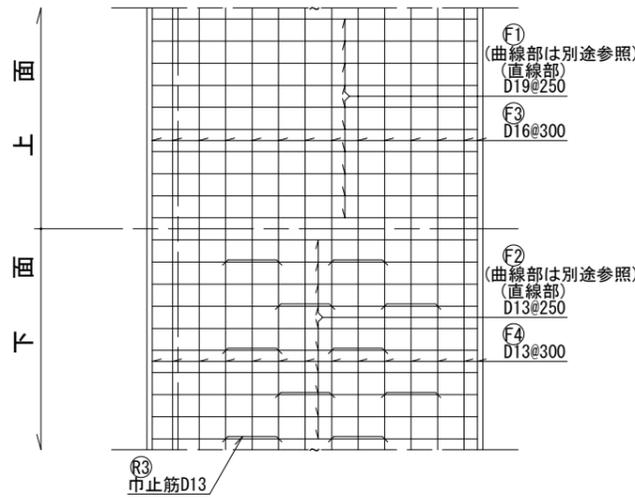
RC擁壁K3タイプ構造図
(直線部) A1:S=1/40 A3:S=1/80

断面図

たて壁配筋図



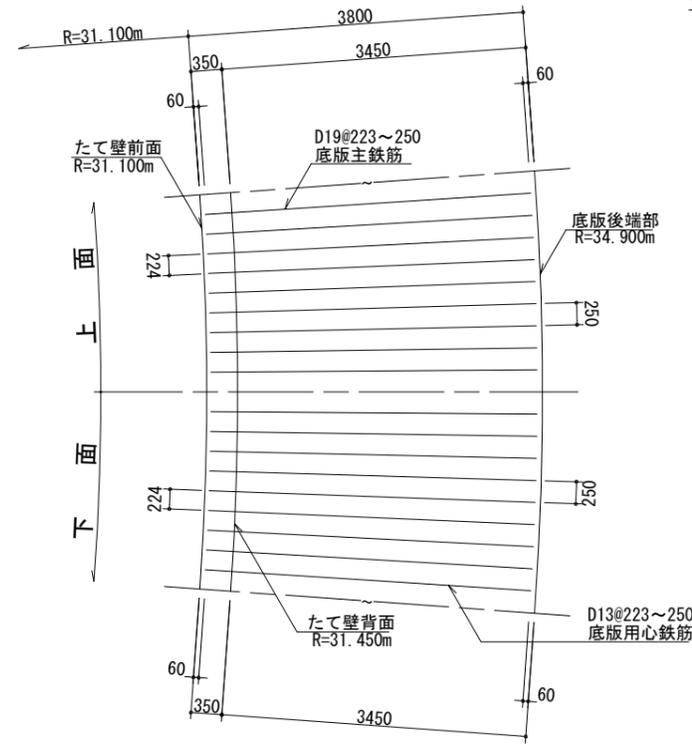
底板配筋図



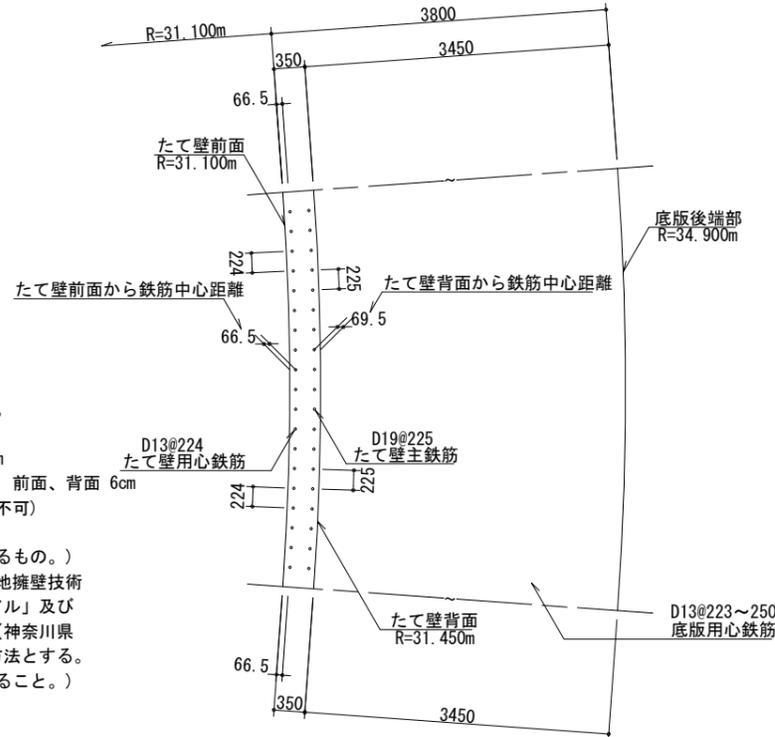
- 条件
- 地耐力 150 kN/m² 以上 (常時) (杭基礎)
 - 背面土
内部摩擦角 20°
粘着力 0 kN/m²
単位体積重量 16 kN/m³
 - 支持地盤
粘着力 20 kN/m²
摩擦係数 $\mu = 0.364$
 - 水抜孔は、塩ビ管 (φ75VP) を 3m² に 1ヶ所以上設けること。
 - 鉄筋の許容引張応力度
196 N/mm² (SD295A, D16以下) (常時)
215 N/mm² (SD345, D19~D25) (常時)
196 N/mm² (SD390, D29以上) (常時)
 - 躯体コンクリートの4週圧縮強度 $\sigma_{ck} = 21.0$ N/mm² (21-12 高炉B)
 - 上載荷重 $q = 10.0$ kN/m²
 - 鉄筋のかぶり厚は、純かぶり厚とする。
 - 鉄筋のかぶり
縦壁 前面 6cm 背面 6cm 天端 6cm
底板 上面 6cm 下面 16cm (杭基礎) 前面、背面 6cm
 - 裏込砕石は、新材とする。(再生材は不可)
 - 砕石基礎は、再生材とする。
(強度及び耐久性について信用性があるもの。)
 - 透水マットは、公益財団法人 全国宅地擁壁技術協会「擁壁用透水マット技術マニュアル」及び「擁壁用透水マット設計・施工要領【神奈川県仕様】」に基づく材料の使用や施工方法とする。
(使用する透水マットは行政と協議すること。)

RC擁壁K3タイプ構造図
(曲線部) A1:S=1/40 A3:S=1/80

底版主鉄筋・用心鉄筋配筋図

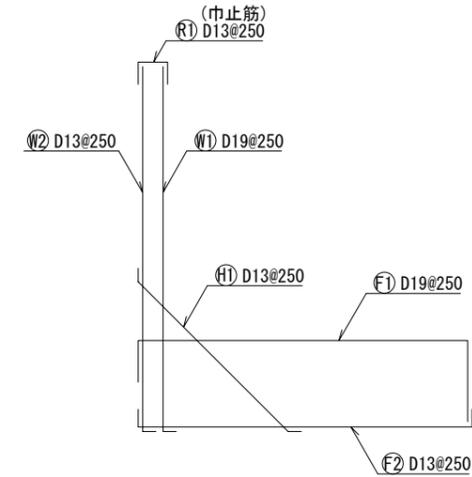


たて壁主鉄筋・用心鉄筋配筋図

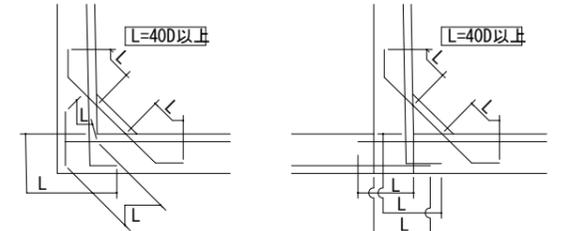


- 曲線部条件
- たて壁の配力鉄筋・組立鉄筋及び底版の配力鉄筋・組立鉄筋は、直線部鉄筋の径と同じとする。
 - 鉄筋のかぶり厚さは、直線部と同じとする。

鉄筋組立図

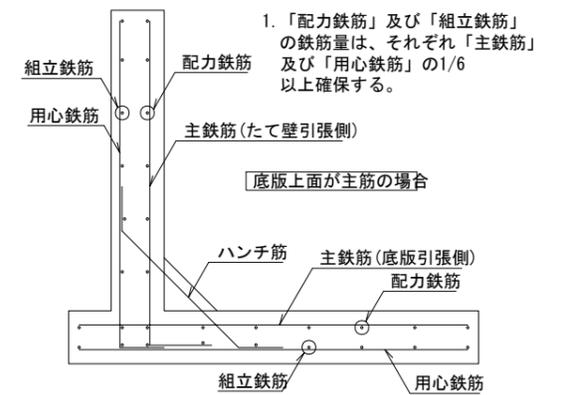


引張り鉄筋の定着長さ
(各タイプ共通)



- 主筋の継手の重ね長さは溶接する場合を除き主筋径の40倍以上とする。
- 引張り鉄筋の定着長 (L) はその鉄筋径の40倍以上とする。
- 底版の配力鉄筋及び組立鉄筋の継手長さは、その鉄筋径の40倍以上とする。

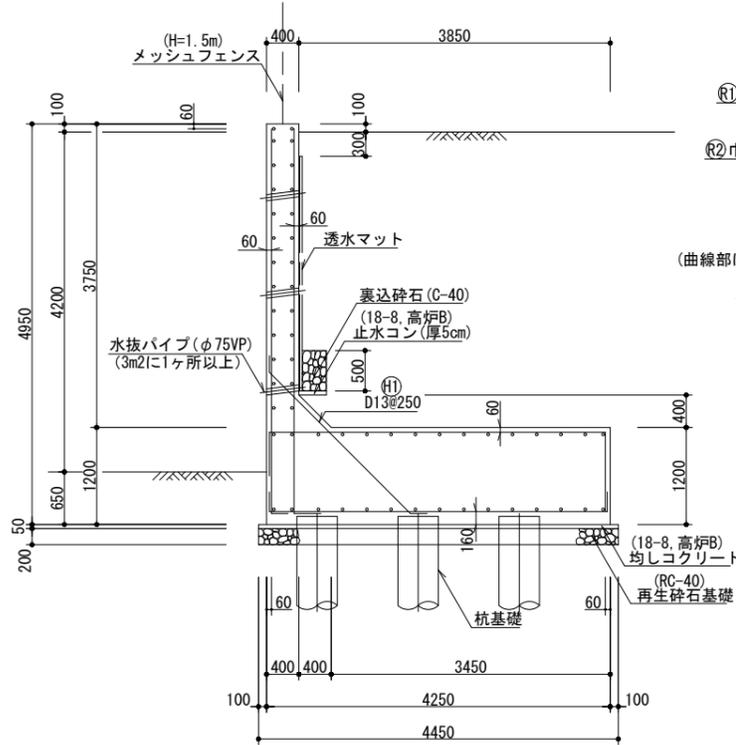
RC擁壁鉄筋名称
(各タイプ共通)



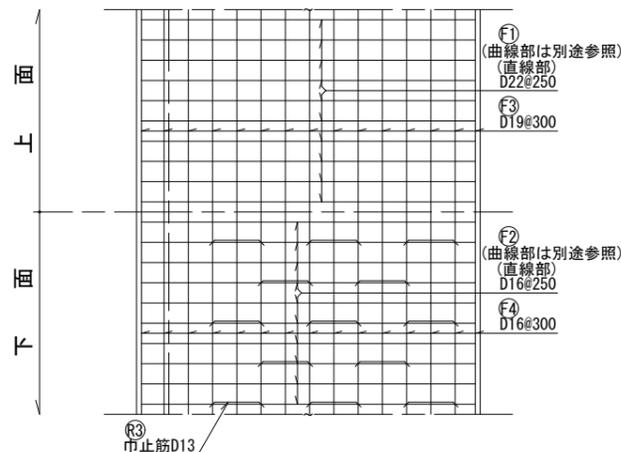
件名	横浜市立市民病院跡地基盤整備工事		
図面名	RC擁壁K3タイプ構造図		
図面番号	46	縮尺	A1:1/40 A3:1/80
設計年月	令和6年12月		
横浜市医療局病院経営本部病院経営課			

RC擁壁K4タイプ構造図
(直線部) A1: S=1/40
A3: S=1/80

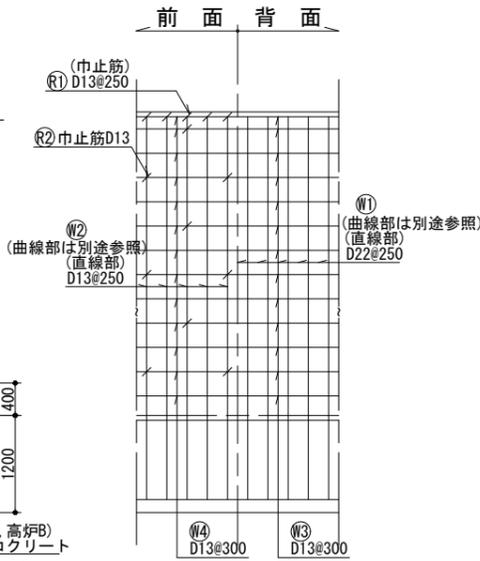
断面図



底版配筋図



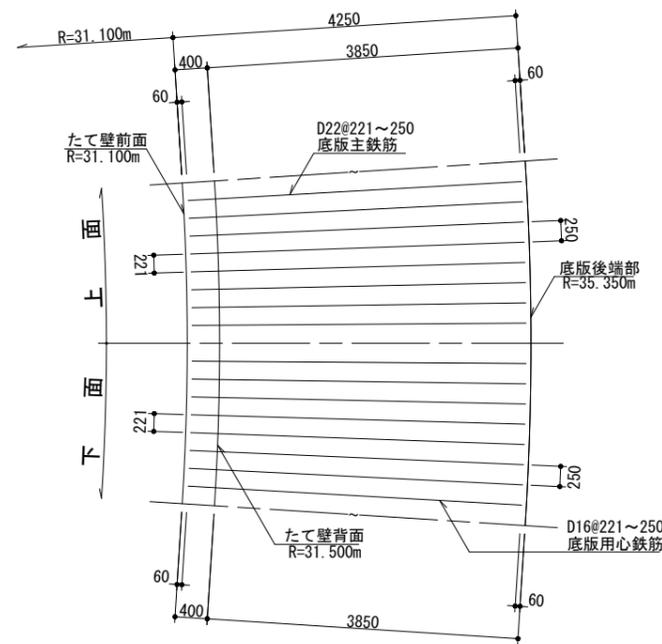
たて壁配筋図



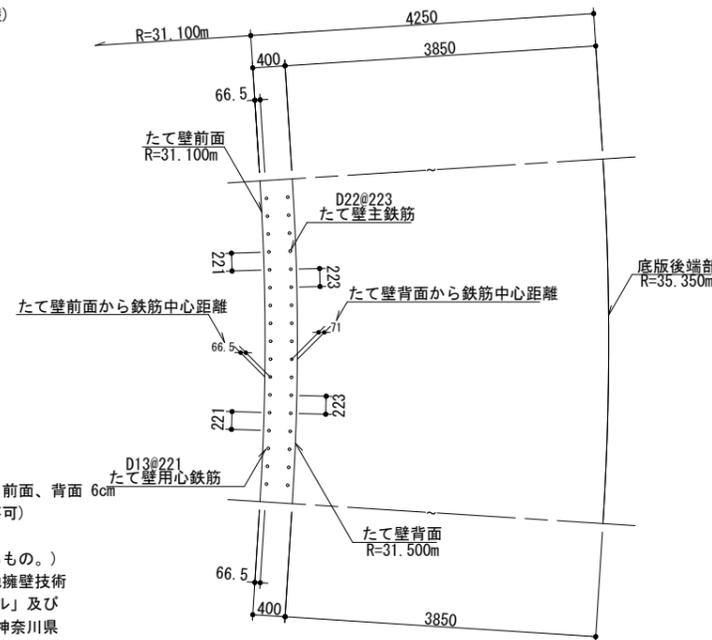
- 条件
- 地耐力 170 kN/m² 以上 (常時) (杭基礎)
 - 背面上部摩擦角 20°
粘着力 0 kN/m²
単位体積重量 16 kN/m³
 - 支持地盤
粘着力 20 kN/m²
摩擦係数 $\mu = 0.364$
 - 水抜孔は、塩ビ管 (φ75VP) を 3m² に 1ヶ所以上設けること。
 - 鉄筋の許容引張応力度
196 N/mm² (SD295A, D16以下) (常時)
215 N/mm² (SD345, D19~D25) (常時)
196 N/mm² (SD390, D29以上) (常時)
 - 躯体コンクリートの4週圧縮強度
 $\alpha_{ck} = 21.0$ N/mm² (21-12 高炉B)
 - 上載荷重
 $q = 10.0$ kN/m²
 - 鉄筋のかぶり厚は、純かぶり厚とする。
 - 鉄筋のかぶり厚
縦壁 前面 6cm 背面 6cm 天端 6cm
底版 上面 6cm 下面 16cm (杭基礎) 前面、背面 6cm
 - 裏込砕石は、新材とする。(再生材は不可)
 - 砕石基礎は、再生材とする。
(強度及び耐久性について信用性があるもの。)
 - 透水マットは、公益財団法人 全国宅地擁壁技術協会「擁壁用透水マット技術マニュアル」及び「擁壁用透水マット設計・施工要領【神奈川県仕様】」に基づく材料の使用や施工方法とする。
(使用する透水マットは行政と協議すること。)

RC擁壁K4タイプ構造図
(曲線部) A1: S=1/40
A3: S=1/80

底版主鉄筋・用心鉄筋配筋図

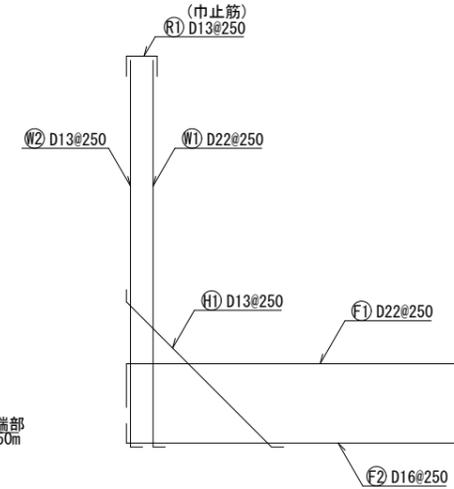


たて壁主鉄筋・用心鉄筋配筋図



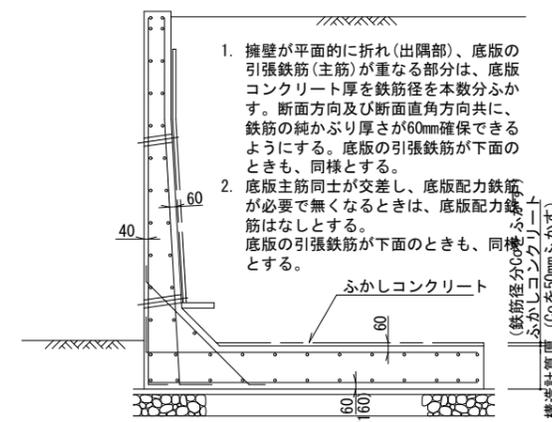
- 曲線部条件
- たて壁の配力鉄筋・組立鉄筋及び底版の配力鉄筋・組立鉄筋は、直線部鉄筋の径と同じとする。
 - 鉄筋のかぶり厚さは、直線部と同じとする。

鉄筋組立図

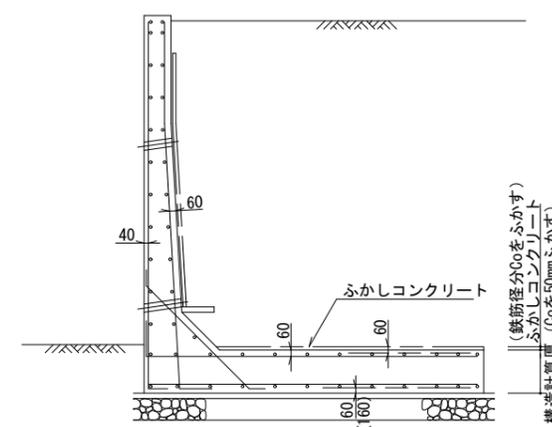


RC擁壁折点部 (出隅部) 構造図
(各タイプ共通)

断面方向



断面直角方向



件名	横浜市立市民病院跡地基盤整備工事		
図面名	RC擁壁K4タイプ構造図		
図面番号	47	縮尺	A1: 1/40 A3: 1/80
設計年月	令和6年12月		
横浜市医療局病院経営本部病院経営課			

鉄筋加工表 (1.0m当り)

種別	形式	径	本数	長さ(mm)	L1(mm)	L2(mm)	L3(mm)	L4(mm)	L5(mm)	L6(mm)
RC擁壁N1タイプ										
W1	1	D13	3.333	1860	1523	337				
W2	1	D13	3.333	1860	1523	337				
W3	3	D13	5	1000	1000					
W4	3	D13	5	1000	1000					
F1	3	D13	3.333	1230	1230					
F2	3	D13	3.333	1230	1230					
F3	3	D13	6	1000	1000					
F4	3	D13	6	1000	1000					
H1	5	D13	3.333	1270	767	233	261			
R1	4	D13	3.333	340	137	100				
R2	4	D13	1.667	340	137	100				
R3	4	D13	6.667	320	117	100				
R4	4	D13	0.833	320	117	100				
RC擁壁N2タイプ										
W1	1	D16	4	2680	2222	458				
W2	1	D13	4	2560	2223	337				
W3	3	D13	7	1000	1000					
W4	3	D13	7	1000	1000					
F1	3	D16	4	1880	1880					
F2	3	D13	4	1880	1880					
F3	3	D13	8	1000	1000					
F4	3	D13	8	1000	1000					
H1	5	D13	4	1270	767	233	261			
R1	4	D13	4	340	134	100				
R2	4	D13	3	340	134	100				
R3	4	D13	8	320	114	100				
R4	4	D13	2	320	114	100				
RC擁壁K1タイプ										
W1	1	D13	4	3130	2923	206				
W2	1	D13	4	3130	2923	206				
W3	3	D13	7	1000	1000					
W4	3	D13	7	1000	1000					
F1	2	D16	4	4250	2864	408	972			
F2	2	D13	4	3280	2867	206	206			
F3	3	D16	11	1000	1000					
F4	3	D13	11	1000	1000					
H1	5	D13	4	2500	2083	206	206			
R1	4	D13	4	370	167	100				
R2	4	D13	3	370	167	100				
R3	6	D13	3	2660	529	964	100			

鉄筋加工表 (1.0m当り)

種別	形式	径	本数	長さ(mm)	L1(mm)	L2(mm)	L3(mm)	L4(mm)	L5(mm)	L6(mm)
RC擁壁K2タイプ										
W1	1	D19	4	3770	3470	296				
W2	1	D13	4	3680	3473	206				
W3	3	D13	9	1000	1000					
W4	3	D13	9	1000	1000					
F1	2	D19	4	4870	3361	530	970			
F2	2	D13	4	3780	3367	206	206			
F3	3	D16	13	1000	1000					
F4	3	D13	13	1000	1000					
H1	5	D13	4	2500	2083	206	206			
R1	4	D13	4	370	161	100				
R2	4	D13	4	370	161	100				
R3	6	D13	4	2660	529	961	100			
RC擁壁K3タイプ										
W1	1	D19	4	4370	4070	296				
W2	1	D13	4	4280	4073	206				
W3	3	D13	11	1000	1000					
W4	3	D13	11	1000	1000					
F1	2	D19	4	5120	3661	480	970			
F2	2	D13	4	4080	3667	206	206			
F3	3	D16	14	1000	1000					
F4	3	D13	14	1000	1000					
H1	5	D13	4	2640	2224	206	206			
R1	4	D13	4	420	211	100				
R2	4	D13	5	420	211	100				
R3	6	D13	4	2660	529	961	100			
RC擁壁K4タイプ										
W1	1	D22	4	5060	4719	332				
W2	1	D13	4	4930	4723	206				
W3	3	D13	13	1000	1000					
W4	3	D13	13	1000	1000					
F1	2	D22	4	5630	4108	551	969			
F2	2	D16	4	4600	4114	243	243			
F3	3	D19	15	1000	1000					
F4	3	D16	15	1000	1000					
H1	5	D13	4	2780	2365	206	206			
R1	4	D13	4	460	258	100				
R2	4	D13	6	460	258	100				
R3	6	D13	5	2650	532	955	100			

鉄筋重量表 (1.0m当り)

種別	径	長さ(mm)	本数	単位重量kg/ml	本当り重量kg	重量 kg	摘要
RC擁壁N1タイプ							
W1	D13	1860	3.333	0.995	1.851	6.169	
W2	D13	1860	3.333	0.995	1.851	6.169	
W3	D13	1000	5	0.995	0.995	4.975	
W4	D13	1000	5	0.995	0.995	4.975	
F1	D13	1230	3.333	0.995	1.224	4.080	
F2	D13	1230	3.333	0.995	1.224	4.080	
F3	D13	1000	6	0.995	0.995	5.970	
F4	D13	1000	6	0.995	0.995	5.970	
H1	D13	1270	3.333	0.995	1.264	4.213	
R1	D13	340	3.333	0.995	0.338	1.127	
R2	D13	340	1.667	0.995	0.338	0.563	
R3	D13	320	6.667	0.995	0.318	2.120	
R4	D13	320	0.833	0.995	0.318	0.265	
合計					D13	50.676 kg	
RC擁壁N2タイプ							
W1	D16	2680	4	1.56	4.181	16.724	
W2	D13	2560	4	0.995	2.547	10.188	
W3	D13	1000	7	0.995	0.995	6.965	
W4	D13	1000	7	0.995	0.995	6.965	
F1	D16	1880	4	1.56	2.933	11.732	
F2	D13	1880	4	0.995	1.871	7.484	
F3	D13	1000	8	0.995	0.995	7.960	
F4	D13	1000	8	0.995	0.995	7.960	
H1	D13	1270	4	0.995	1.264	5.056	
R1	D13	340	4	0.995	0.338	1.352	
R2	D13	340	3	0.995	0.338	1.014	
R3	D13	320	8	0.995	0.318	2.544	
R4	D13	320	2	0.995	0.318	0.636	
合計					D13	58.124 kg	
合計					D16	28.456 kg	
RC擁壁K1タイプ							
W1	D13	3130	4	0.995	3.114	12.456	
W2	D13	3130	4	0.995	3.114	12.456	
W3	D13	1000	7	0.995	0.995	6.965	
W4	D13	1000	7	0.995	0.995	6.965	
F1	D16	4250	4	1.56	6.630	26.520	
F2	D13	3280	4	0.995	3.264	13.056	
F3	D16	1000	11	1.56	1.560	17.160	
F4	D13	1000	11	0.995	0.995	10.945	
H1	D13	2500	4	0.995	2.488	9.952	
R1	D13	370	4	0.995	0.368	1.472	
R2	D13	370	3	0.995	0.368	1.104	
R3	D13	2660	3	0.995	2.647	7.941	
合計					D13	83.312 kg	
合計					D16	43.680 kg	
RC擁壁K2タイプ							
W1	D19	3770	4	2.25	8.483	33.932	
W2	D13	3680	4	0.995	3.662	14.648	
W3	D13	1000	9	0.995	0.995	8.955	
W4	D13	1000	9	0.995	0.995	8.955	
F1	D19	4870	4	2.25	10.958	43.832	
F2	D13	3780	4	0.995	3.761	15.044	
F3	D16	1000	13	1.56	1.560	20.280	
F4	D13	1000	13	0.995	0.995	12.935	
H1	D13	2500	4	0.995	2.488	9.952	
R1	D13	370	4	0.995	0.368	1.472	
R2	D13	370	4	0.995	0.368	1.472	
R3	D13	2660	4	0.995	2.647	10.588	
合計					D13	84.021 kg	
合計					D16	20.280 kg	
合計					D19	77.764 kg	
RC擁壁K3タイプ							
W1	D19	4370	4	2.25	9.833	39.332	
W2	D13	4280	4	0.995	4.259	17.036	
W3	D13	1000	11	0.995	0.995	10.945	
W4	D13	1000	11	0.995	0.995	10.945	
F1	D19	5120	4	2.25	11.520	46.080	
F2	D13	4080	4	0.995	4.060	16.240	
F3	D16	1000	14	1.56	1.560	21.840	
F4	D13	1000	14	0.995	0.995	13.930	
H1	D13	2640	4	0.995	2.627	10.508	
R1	D13	420	4	0.995	0.418	1.672	
R2	D13	420	5	0.995	0.418	2.090	
R3	D13	2660	4	0.995	2.647	10.588	
合計					D13	93.954 kg	
合計					D16	21.840 kg	
合計					D19	85.412 kg	
RC擁壁K4タイプ							
W1	D22	5060	4	3.04	15.382	61.528	
W2	D13	4930	4	0.995	4.905	19.620	
W3	D13	1000	13	0.995	0.995	12.935	
W4	D13	1000	13	0.995	0.995	12.935	
F1	D22	5630	4	3.04	17.115	68.460	
F2	D16	4600	4	1.56	7.176	28.704	
F3	D19	1000	15	2.25	2.250	33.750	
F4	D16	1000	15	1.56	1.560	23.400	
H1	D13	2780	4	0.995	2.766	11.064	
R1	D13	460	4	0.995	0.458	1.832	
R2	D13	460	6	0.995	0.458	2.748	
R3	D13	2650	5	0.995	2.637	13.185	
合計					D13	74.319 kg	
合計					D16	52.104 kg	
合計					D19	33.750 kg	
合計					D22	129.988 kg	

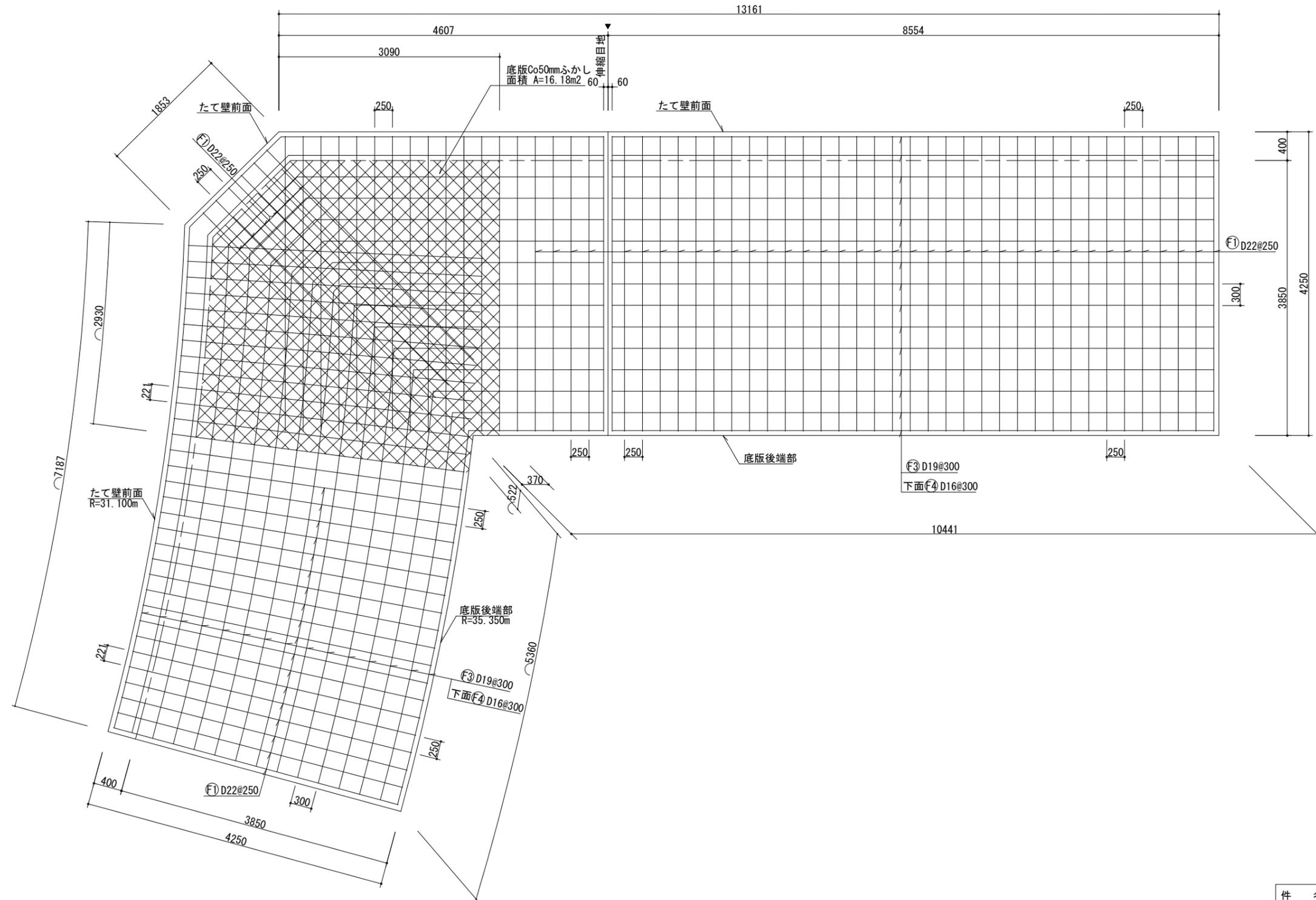
鉄筋重量表 (1.0m当り)

種別	径	長さ(mm)	本数	単位重量kg/ml	本当り重量kg	重量 kg	摘要
RC擁壁K2タイプ							
W1	D19	3770	4	2.25	8.483	33.932	
W2	D13	3680	4	0.995	3.662	14.648	
W3	D13	1000	9	0.995	0.995	8.955	
W4	D13	1000	9	0.995	0.995	8.955	
F1	D19	4870	4	2.25	10.958	43.832	
F2	D13	3780	4	0.995	3.761	15.044	
F3	D16	1000					

R C 擁壁 底版 配筋 詳細 図 2

A1: S=1/30
A3: S=1/60

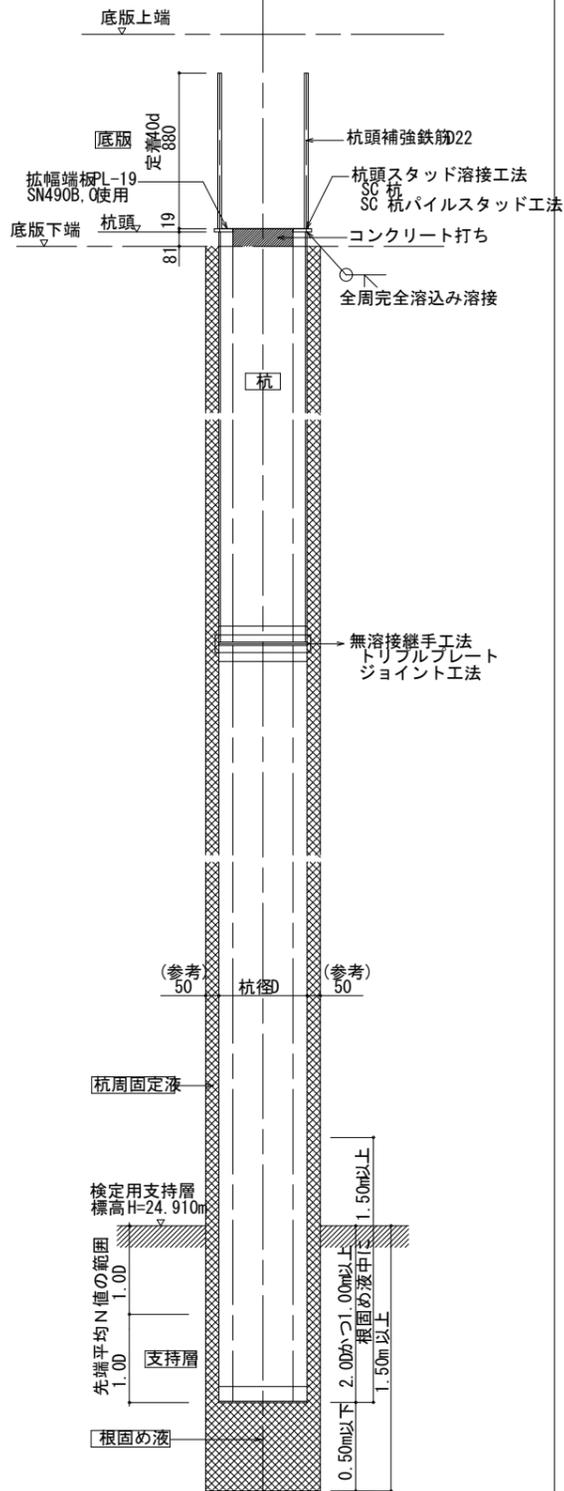
R C 擁壁 K4 タイプ 底版 上面



1. 底版下面の配筋は、上面を参照して鉄筋を配筋する。
2. \bigcirc 寸法値 は、円弧の長さを示す。
3. \otimes は、底版Co厚を50mmふかす。

件名	横浜市立市民病院跡地基盤整備工事		
図面名	RC擁壁底版配筋詳細図2		
図面番号	50	縮尺	A1: 1/30 A3: 1/60
設計年月	令和6年12月		
横浜市医療局病院経営本部病院経営課			

杭要領図 A1:1/20
A3:1/40



杭周固定液・根固め液の配合(参考)
W/C: 60%
セメント: 1092 kg
水: 655 リットル

杭詳細図 A1:1/80
A3:1/160

擁壁名	K1	K2	K3	K4
杭径	400 Φ	400 Φ	450 Φ	500 Φ
採用ボーリング名	B-2	B-2	B-2	B-2
ボーリング孔口標高	H=34.16m	H=34.16m	H=34.16m	H=34.16m
底版標高	H=34.75m	H=34.20m	H=33.60m	H=32.95m
杭頭標高	H=34.831m	H=34.281m	H=33.681m	H=33.031m
杭頭補強筋	9-D22	9-D22	9-D22	16-D22
杭長	11.000m	11.000m	10.000m	10.000m
杭本数	12本	19本	13本	37本

底版下端	81杭頭	81杭頭	81杭頭	81杭頭
底版下端H=34.75m K1				
底版下端H=34.20m K2 H=34.16m 孔口				
底版下端H=33.60m K3				
底版下端H=32.95m K4				

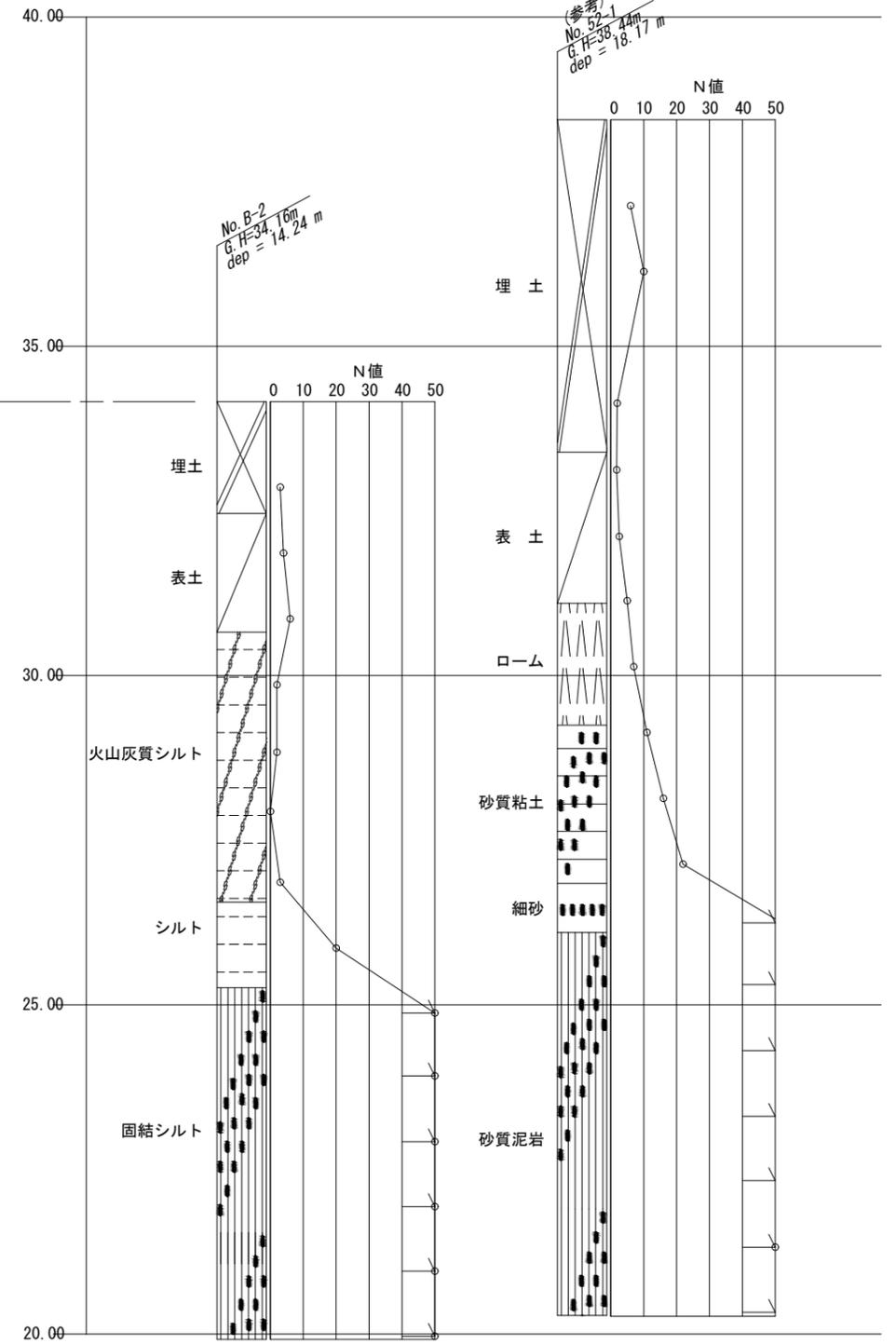
杭先標高	H=23.831m	H=23.281m	H=23.681m	H=23.031m
長期計杭耐力(KN/本)	557	557	697	853

姿図

条件
杭工法はプレボーリング・セメントミルク根固め工法とする
杭は既製杭とし認定品を使用の事

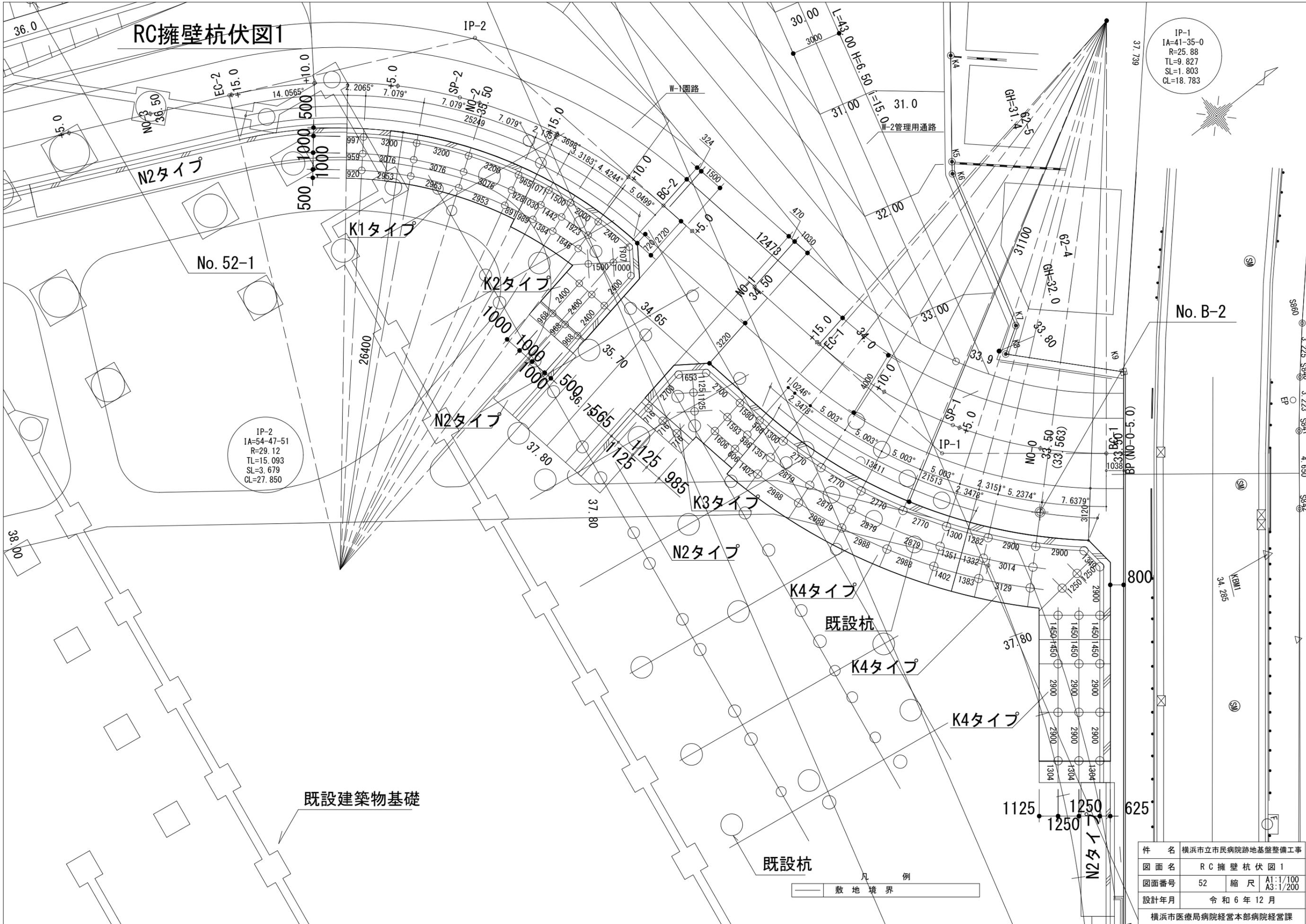
杭頭補強鉄筋の許容引張応力度
215 N/mm² (SD345A, D19-D25) (常時) JIS規格品とする
杭頭補強鉄筋の施工工法は
杭頭スタッド溶接工法 C杭 SC杭パイルスタッド工法認定工法とする
杭継手は
無溶接継手工法 トリプルプレートジョイント工法とする
現場では支持層の確認を行う事

柱状図



件名	横浜市立市民病院跡地基盤整備工事		
図面名	RC擁壁杭詳細図・杭要領図		
図面番号	51	縮尺	A1: 図示 A3: 図示
設計年月	令和6年12月		
横浜市医療局病院経営本部病院経営課			

RC擁壁杭伏図1



IP-2
IA=54-47-51
R=29.12
TL=15.093
SL=3.679
CL=27.850

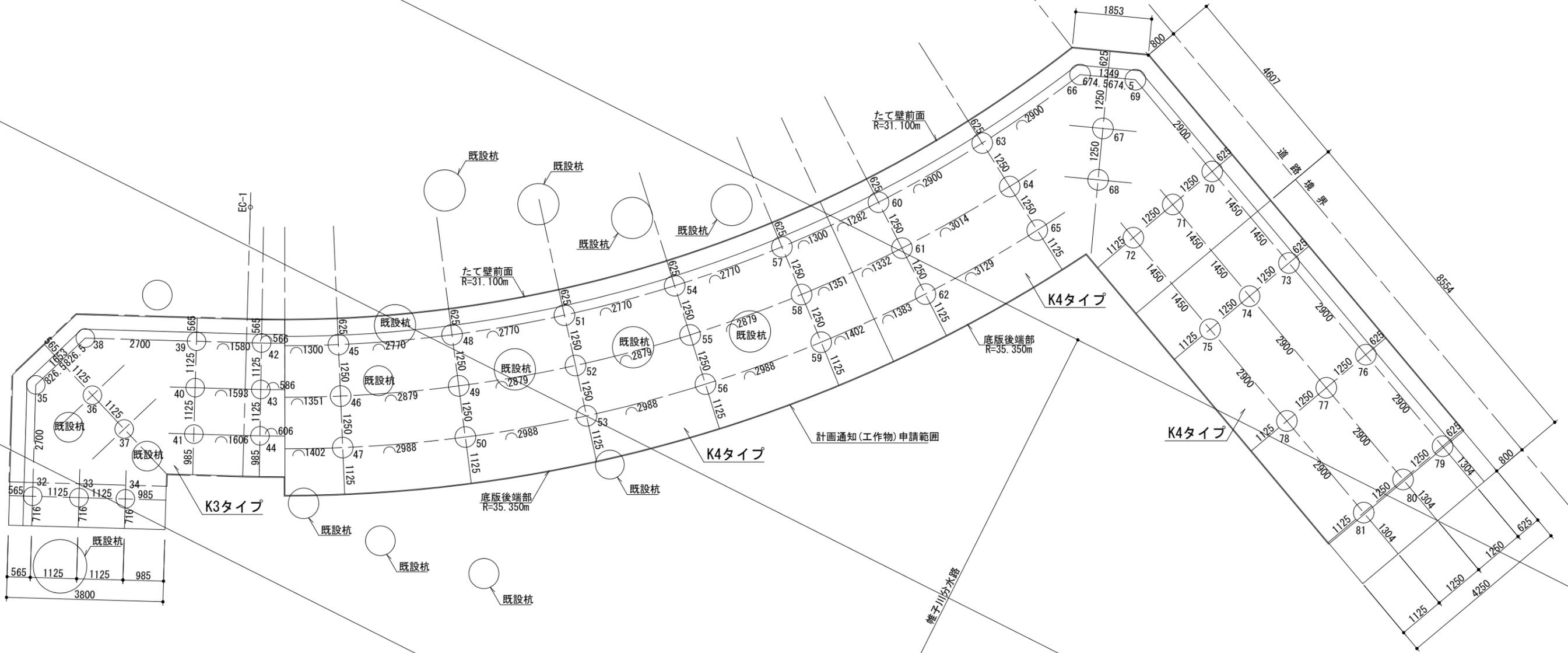
IP-1
IA=41-35-0
R=25.88
TL=9.827
SL=1.803
CL=18.783

件名	横浜市立市民病院跡地基盤整備工事		
図面名	RC擁壁杭伏図1		
図面番号	52	縮尺	A1:1/100 A3:1/200
設計年月	令和6年12月		
横浜市医療局病院経営本部病院経営課			



R C 擁壁杭伏図 3

A1:S=1/50
A3:S=1/100

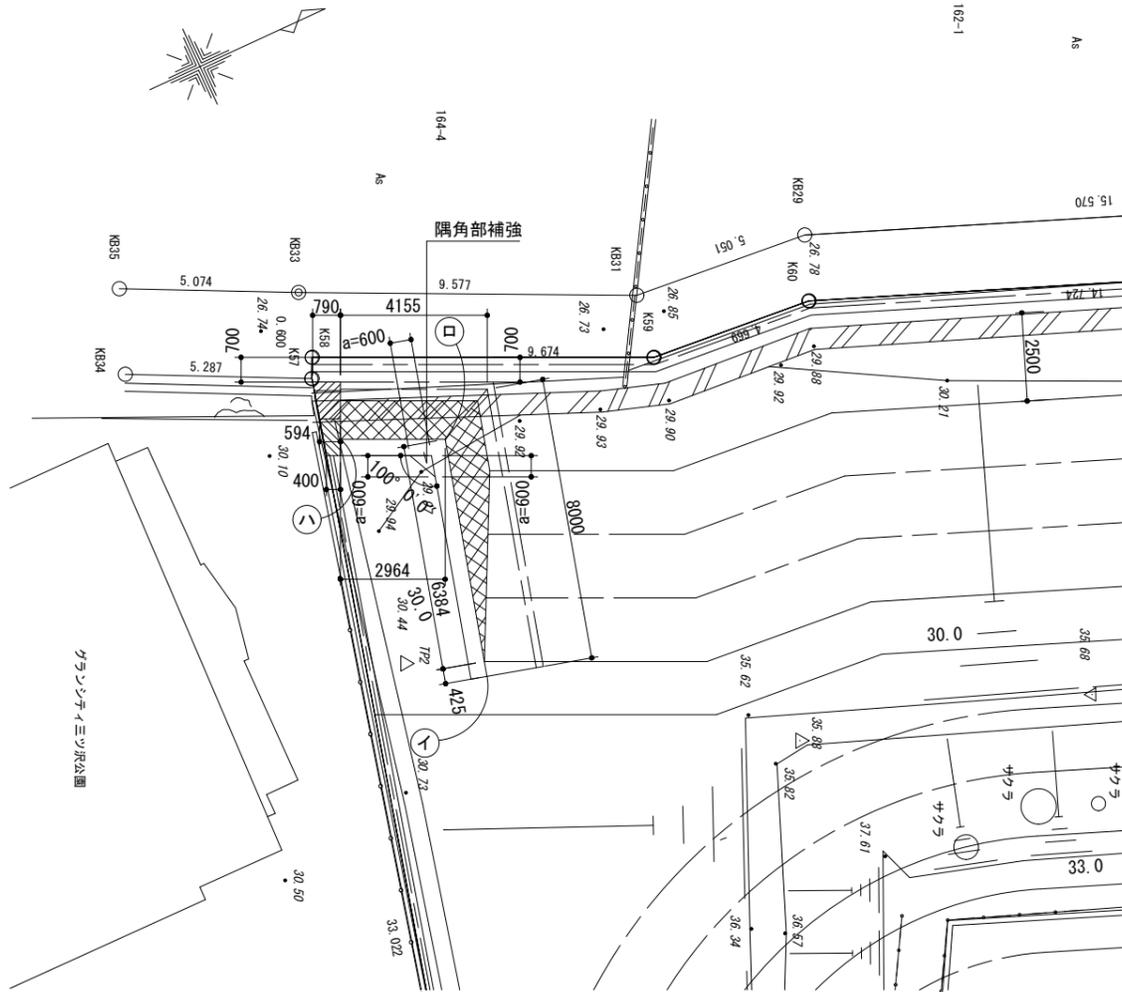


1. 寸法値 は、円弧の長さを示す。
2. 杭番号32~44は、杭径450・杭長10.019m (PL19mm+SC杭5.0m+PHC杭5.0m)
3. 杭番号45~81は、杭径500・杭長10.019m (PL19mm+SC杭5.0m+PHC杭5.0m)
4. 試験杭 No.66 1本

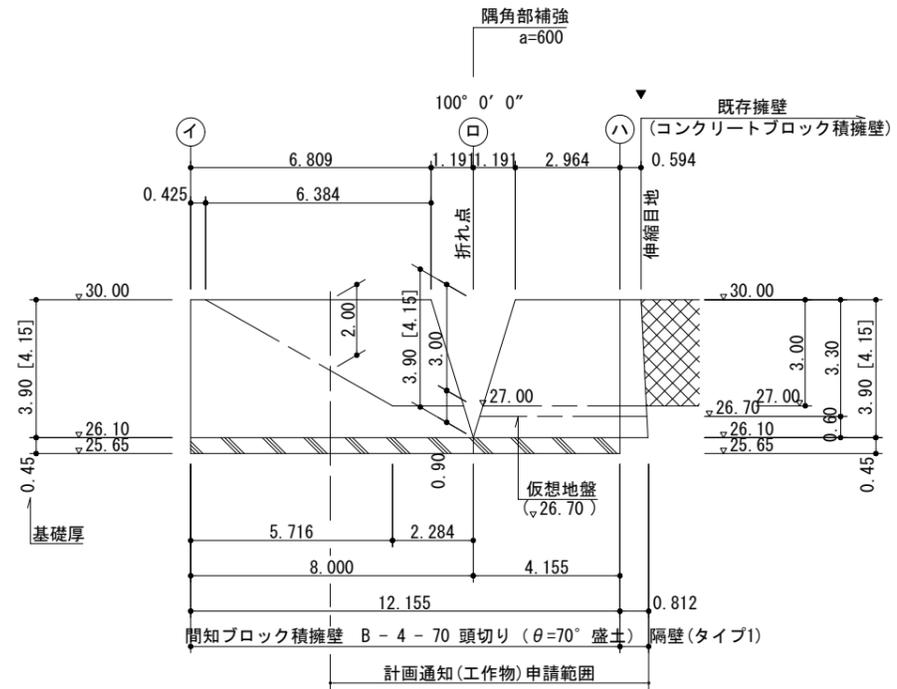
件名	横浜市立市民病院跡地基盤整備工事		
図面名	RC擁壁杭伏図 3		
図面番号	54	縮尺	A1:1/50 A3:1/100
設計年月	令和6年12月		
横浜市医療局病院経営本部病院経営課			

間知ブロック積擁壁 - 1

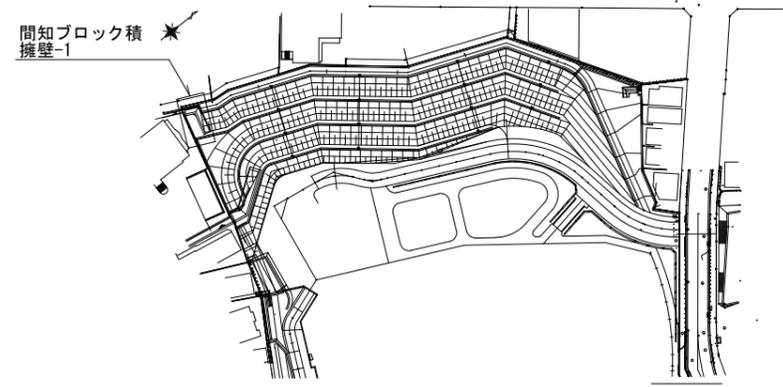
平面図
A3:S=1/200



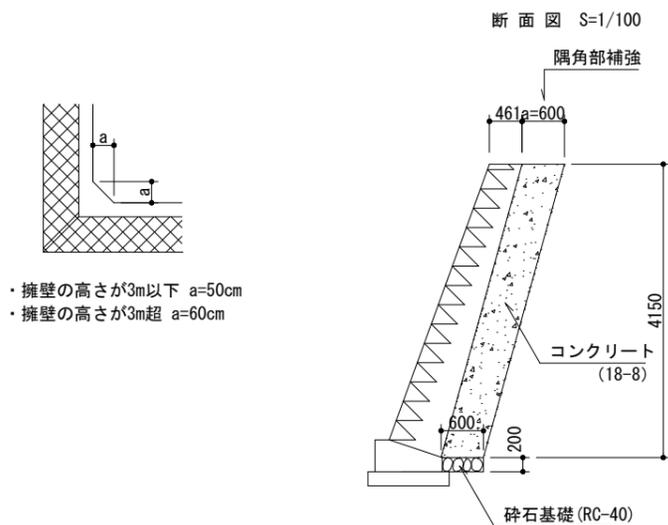
擁壁展開図
A3:S=1/200



KEY PLAN
A3:S=1/2000



隅角部補強



- ・擁壁の高さが3m以下 a=50cm
- ・擁壁の高さが3m超 a=60cm

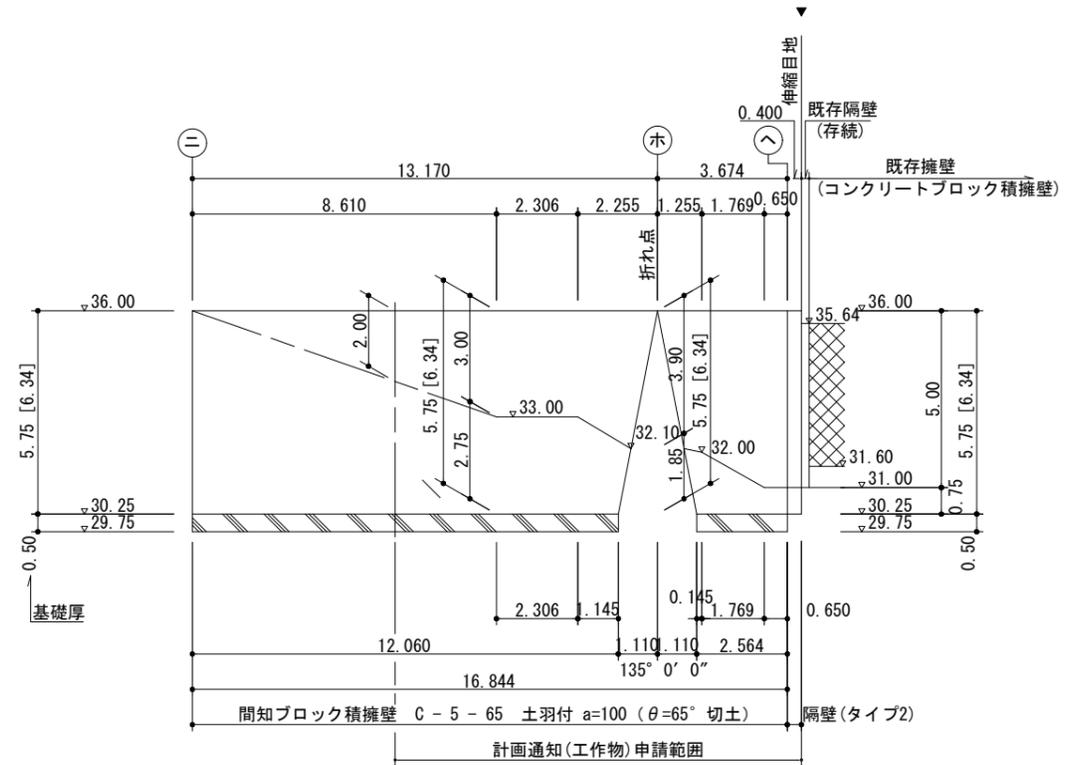
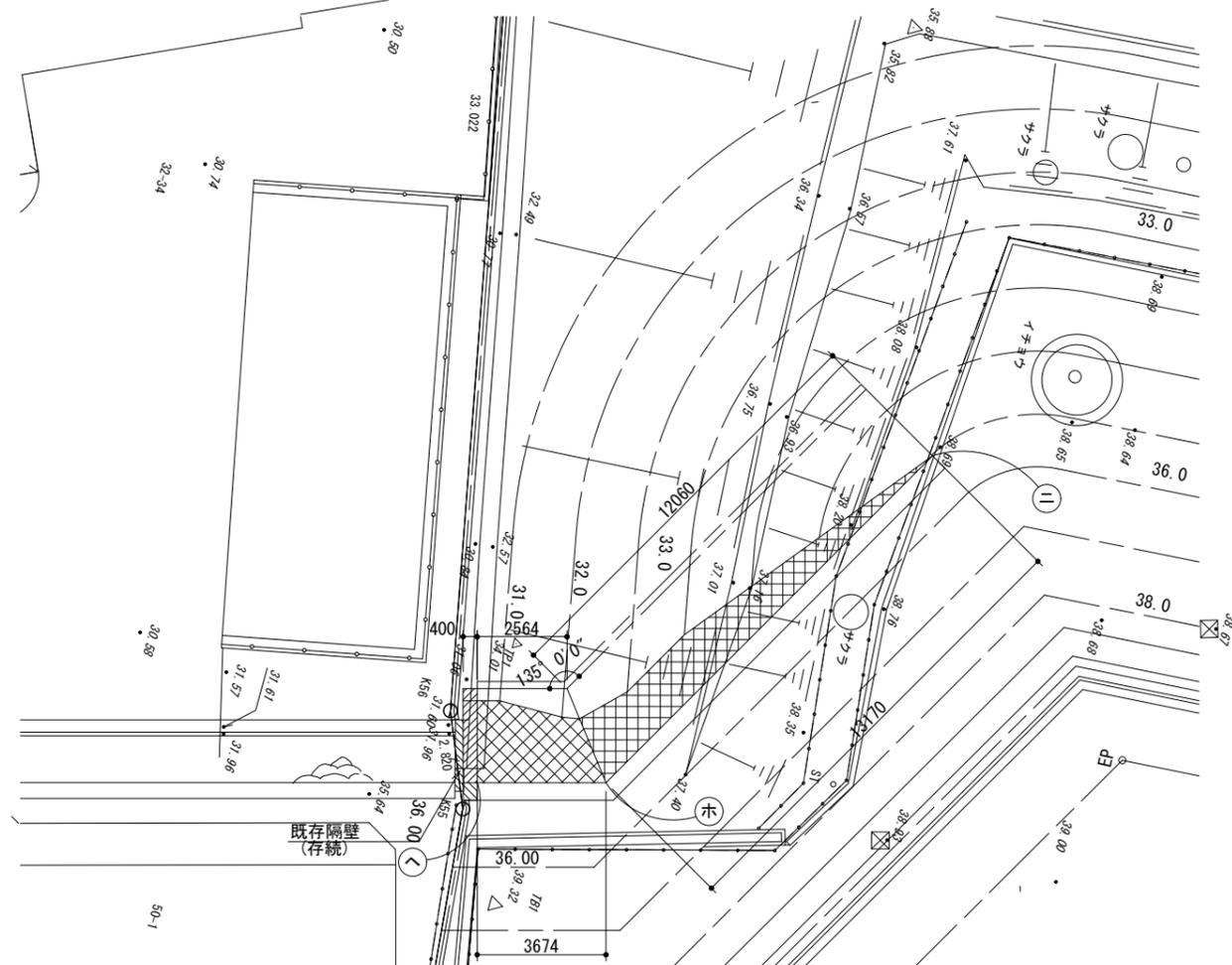
▼伸縮目地:樹脂発泡体 t=10mm

件名	横浜市立市民病院跡地基盤整備工事		
図面名	間知ブロック積擁壁-1 詳細図		
図面番号	55	縮尺	A1:1/100 A3:1/200
設計年月	令和6年12月		
横浜市医療局病院経営本部病院経営課			

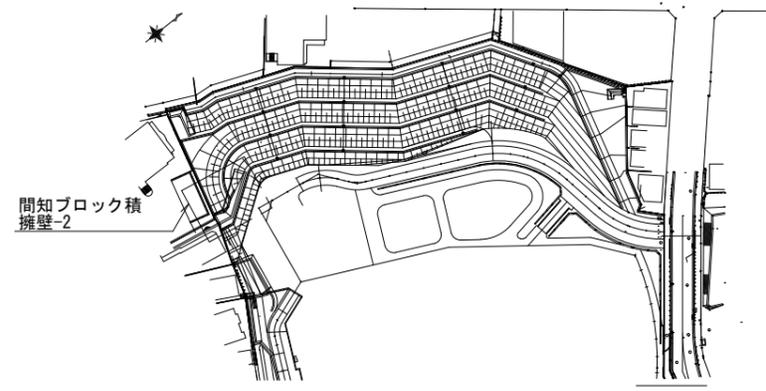
間知ブロック積擁壁 - 2

平面図
A3:S=1/200

擁壁展開図
A3:S=1/200



KEY PLAN
A3:S=1/2000

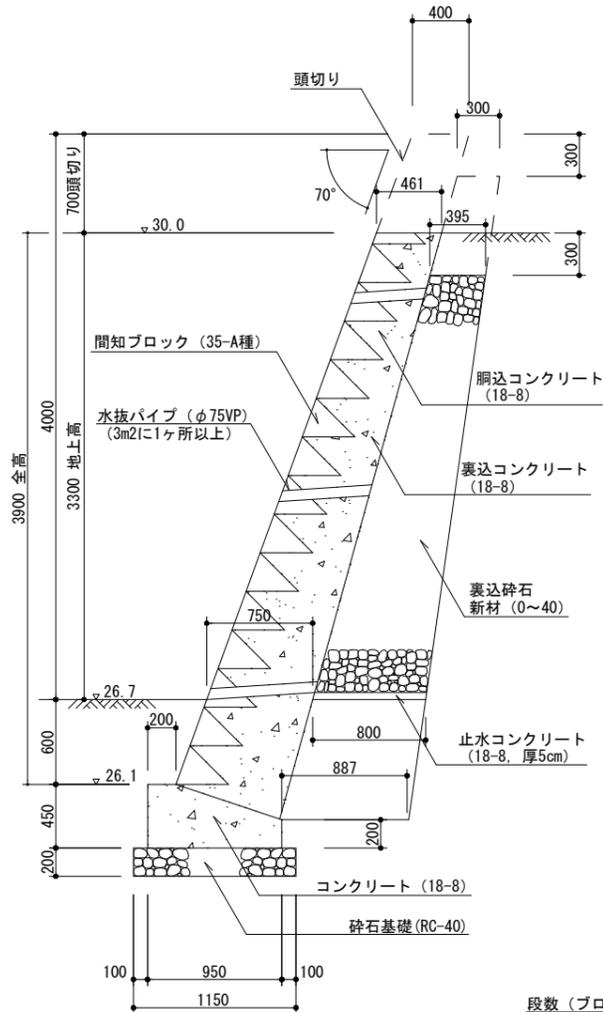


▼伸縮目地:樹脂発泡体 t=10mm

件名	横浜市立市民病院跡地基盤整備工事		
図面名	間知ブロック積擁壁-2 詳細図		
図面番号	56	縮尺	A1:1/100 A3:1/200
設計年月	令和6年12月		
横浜市医療局病院経営本部病院経営課			

間知ブロック積擁壁構造図1

B-4-70 頭切り ($\theta=70^\circ$)
(盛土) A1:S=1/25, A3:S=1/50



17	400
16	415
15	430
14	455
13	480
12	505
11	530
10	555
9	580
8	605
7	630
6	655
5	680
4	705
3	730
2	755
1	780

段数 (ブロック高さ300)

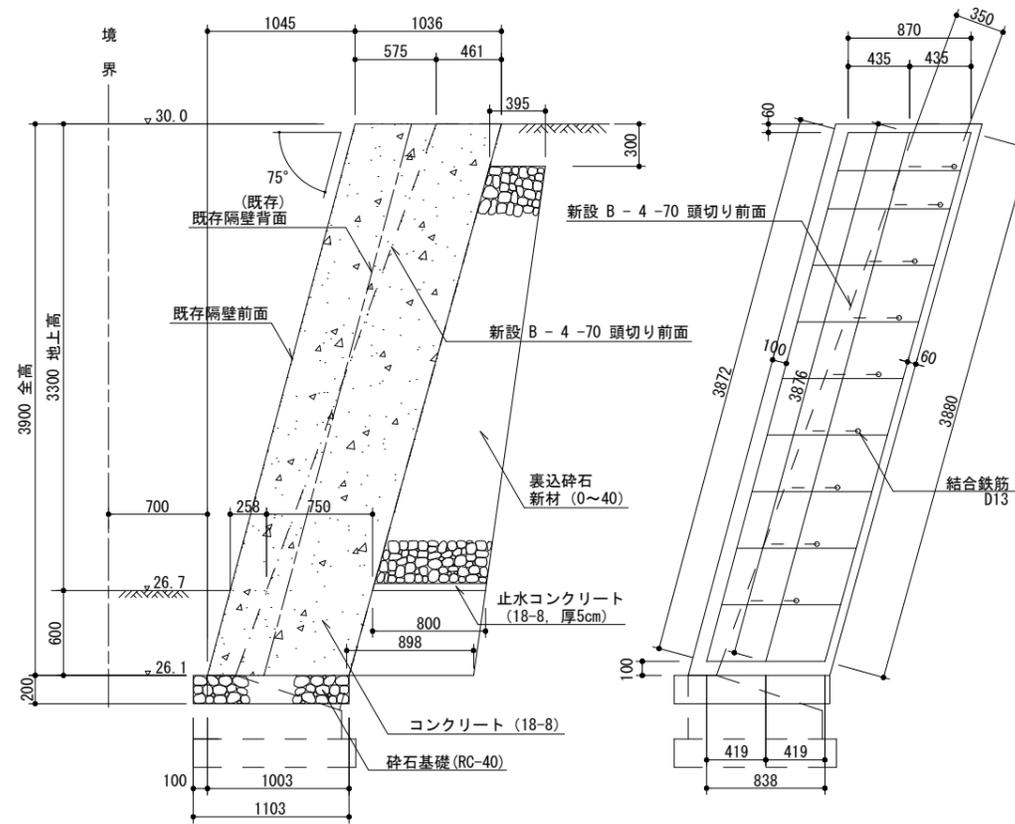
裏込めコンクリート厚さ

条件

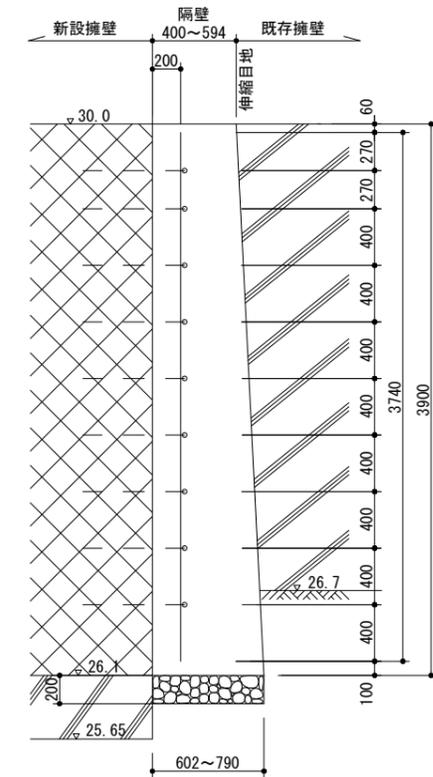
1. 地耐力100kN/m² 以上
2. 砕石基礎は、再生材とする。
(強度及び耐久性について信用性があるもの。)

隔壁 (タイプ1)
A1:S=1/25, A3:S=1/50

断面図

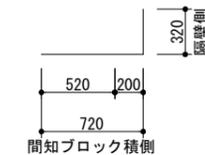


正面図



- ※1. 鉄筋はすべてD13 (SD295)
- ※2. 砕石基礎は、再生材とする。
(強度及び耐久性について信用性があるもの。)

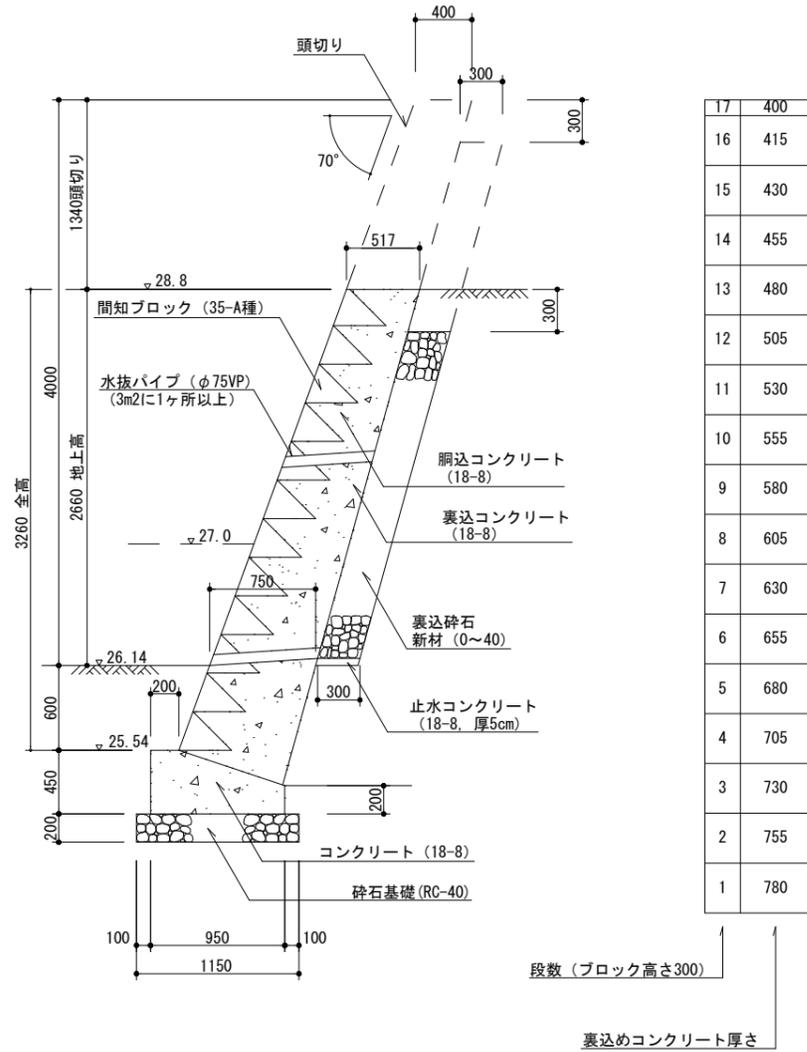
結合鉄筋 D13-1040×9本
加工図



件名	横浜市立市民病院跡地基盤整備工事		
図面名	間知ブロック積擁壁構造図1		
図面番号	58	縮尺	A1:1/25 A3:1/50
設計年月	令和6年12月		
横浜市医療局病院経営本部病院経営課			

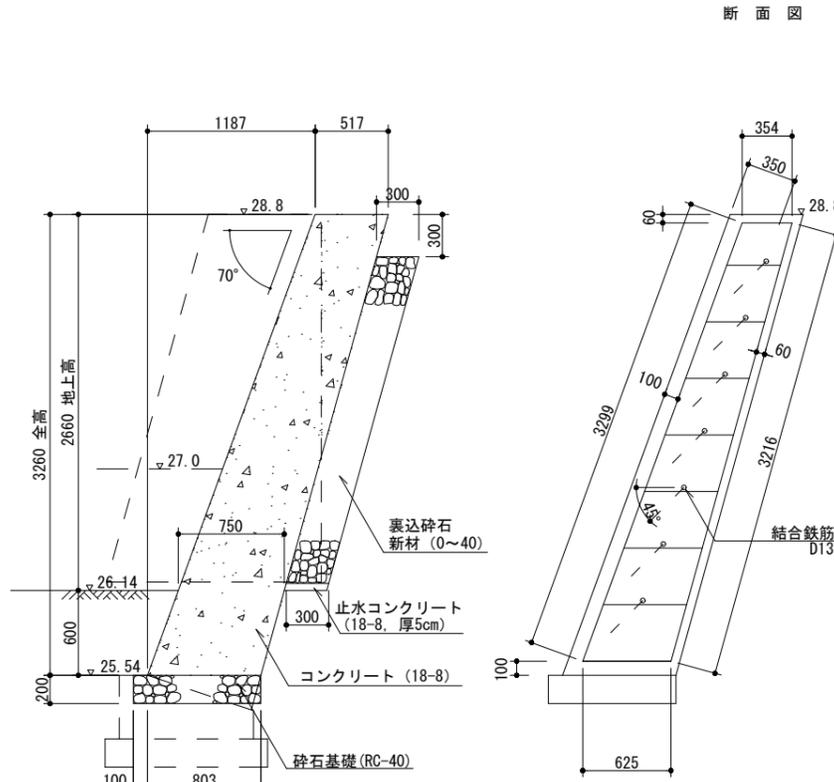
間知ブロック積擁壁構造図3

C-4-70 頭切り (θ=70°)
(切土) A1:S=1/25, A3:S=1/50



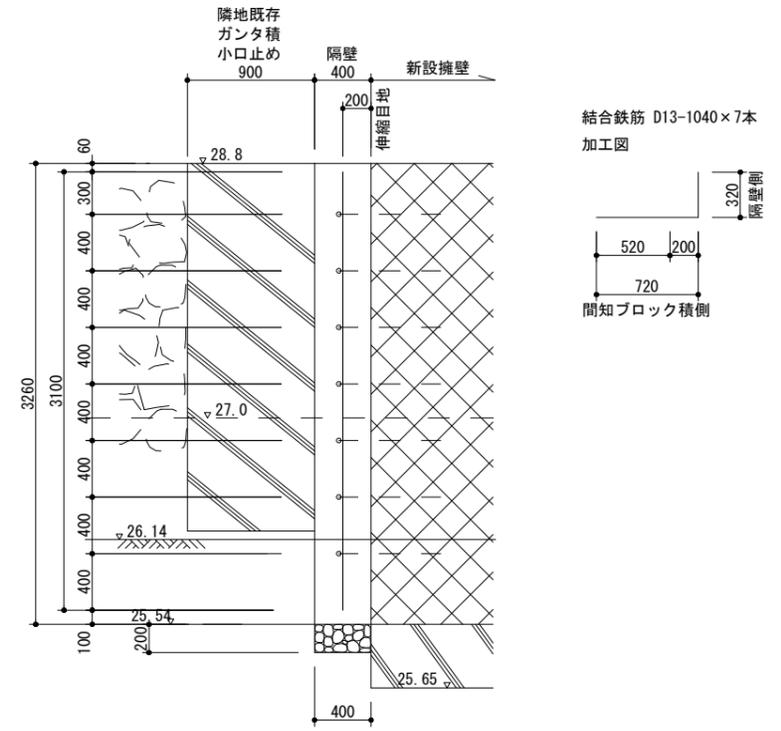
- 条件
1. 地耐力100kN/m²以上
 2. 砕石基礎は、再生材とする。
(強度及び耐久性について信用性があるもの。)

隔壁 (タイプ3)
A1:S=1/25, A3:S=1/50

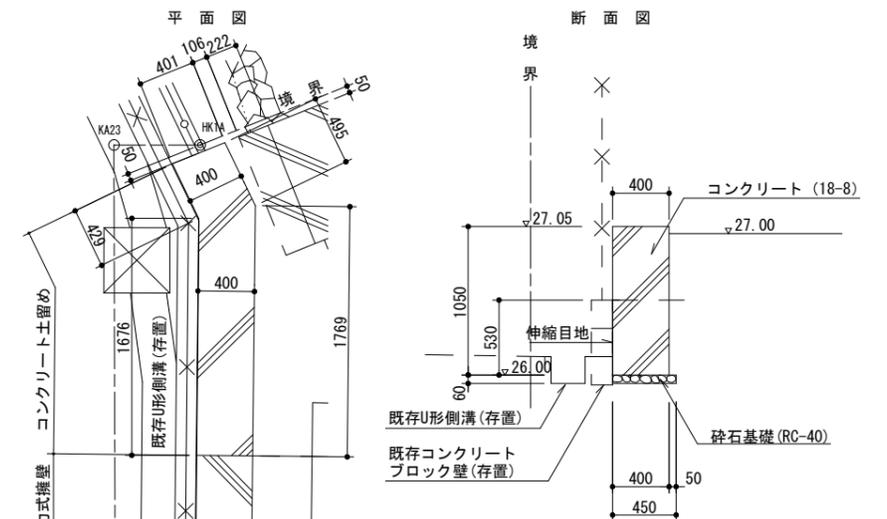
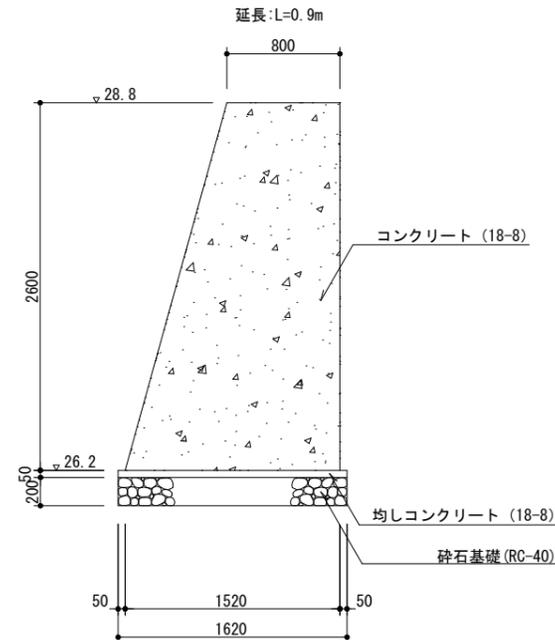


- ※1. 鉄筋はすべてD13 (SD295)
※2. 砕石基礎は、再生材とする。
(強度及び耐久性について信用性があるもの。)

コンクリート土留め
A1:S=1/25, A3:S=1/50

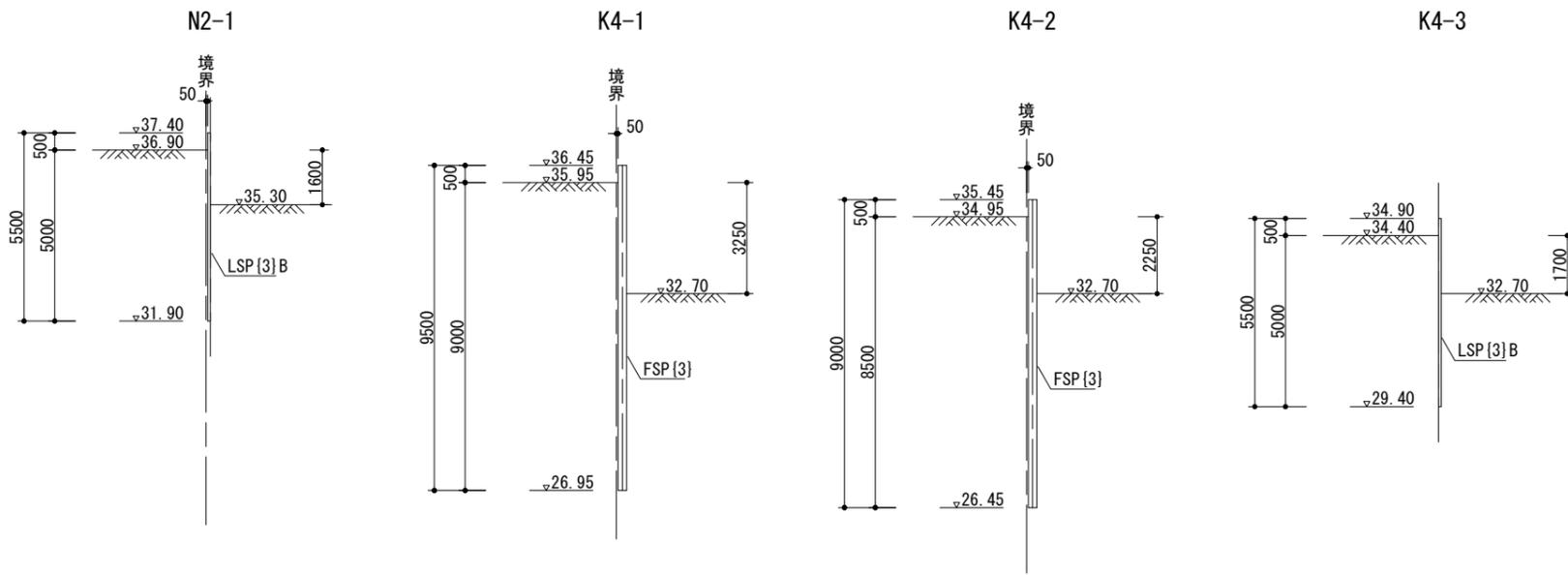


隣地既存ガンタ積小口止め
A1:S=1/25, A3:S=1/50



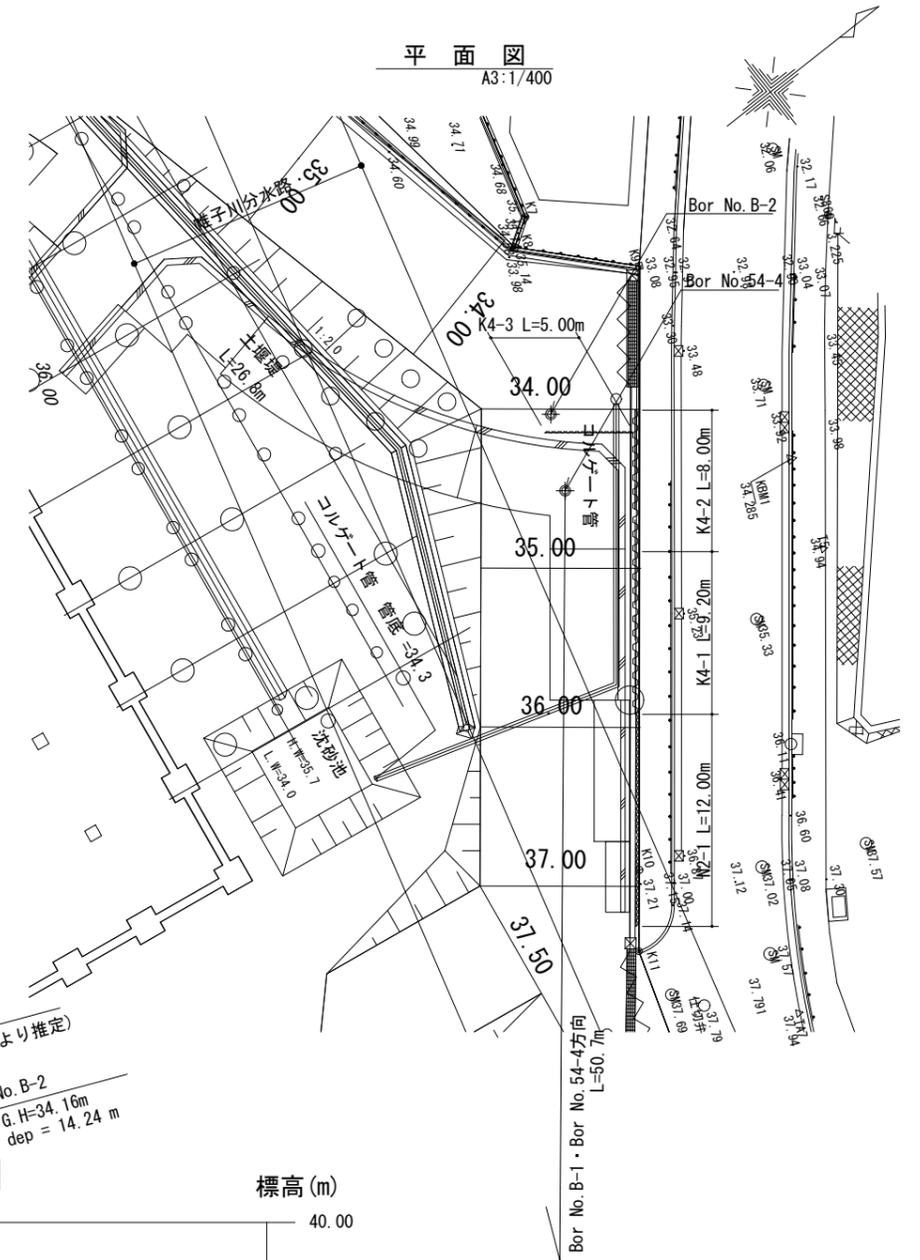
件名	横浜市立市民病院跡地基盤整備工事		
図面名	間知ブロック積擁壁構造図3		
図面番号	60	縮尺	A1:1/25 A3:1/50
設計年月	令和6年12月		
横浜市医療局病院経営本部病院経営課			

断面図
A3:1/200

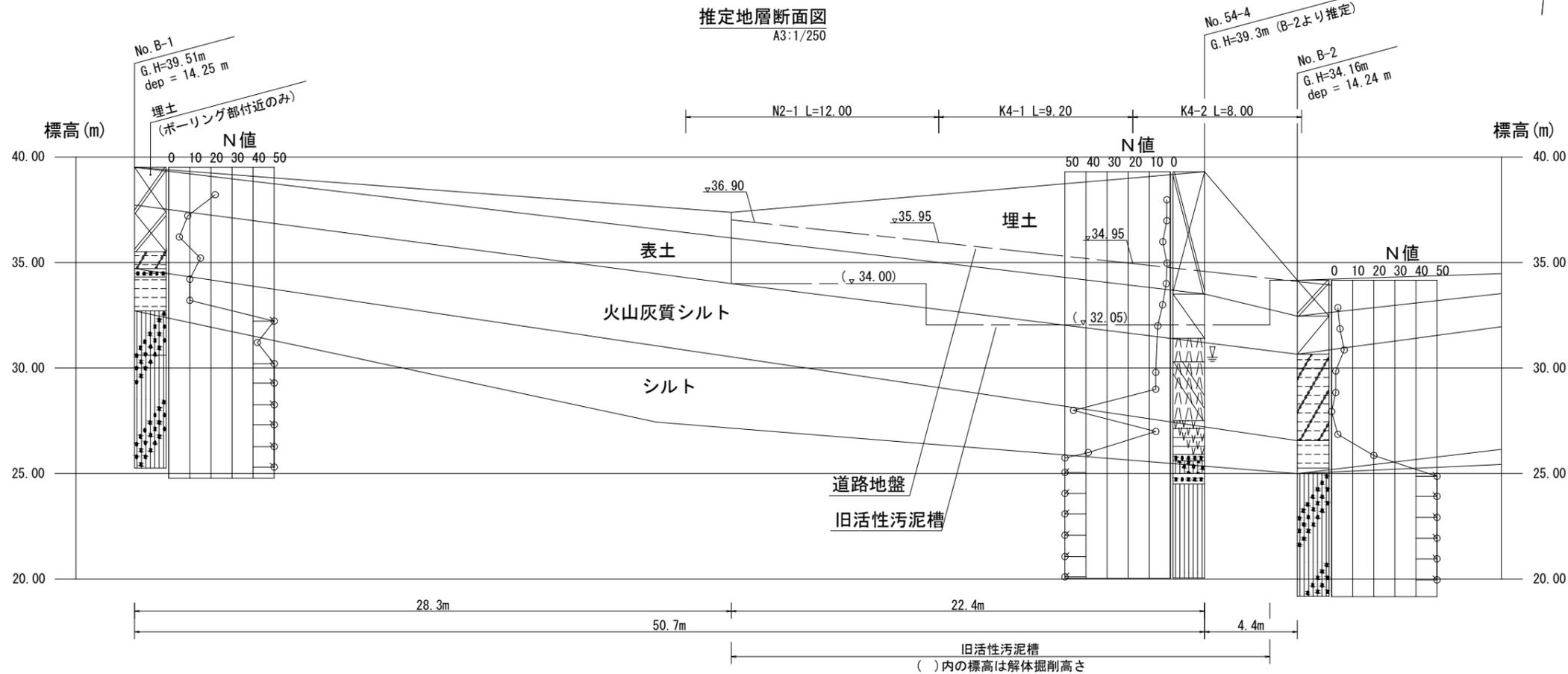


	鋼矢板種別	矢板長さ (m)	圧入 (枚)	引抜 (枚)
N2-1	LSP [3] B	5.5	36	36
K4-1	FSP [3]	9.5	23	23
K4-2	FSP [3]	9.0	20	20
K4-3	LSP [3] B	5.5	15	15

平面図
A3:1/400



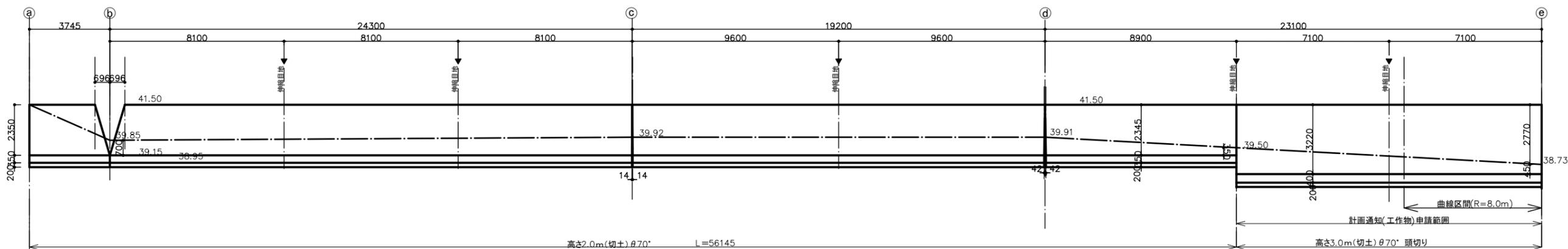
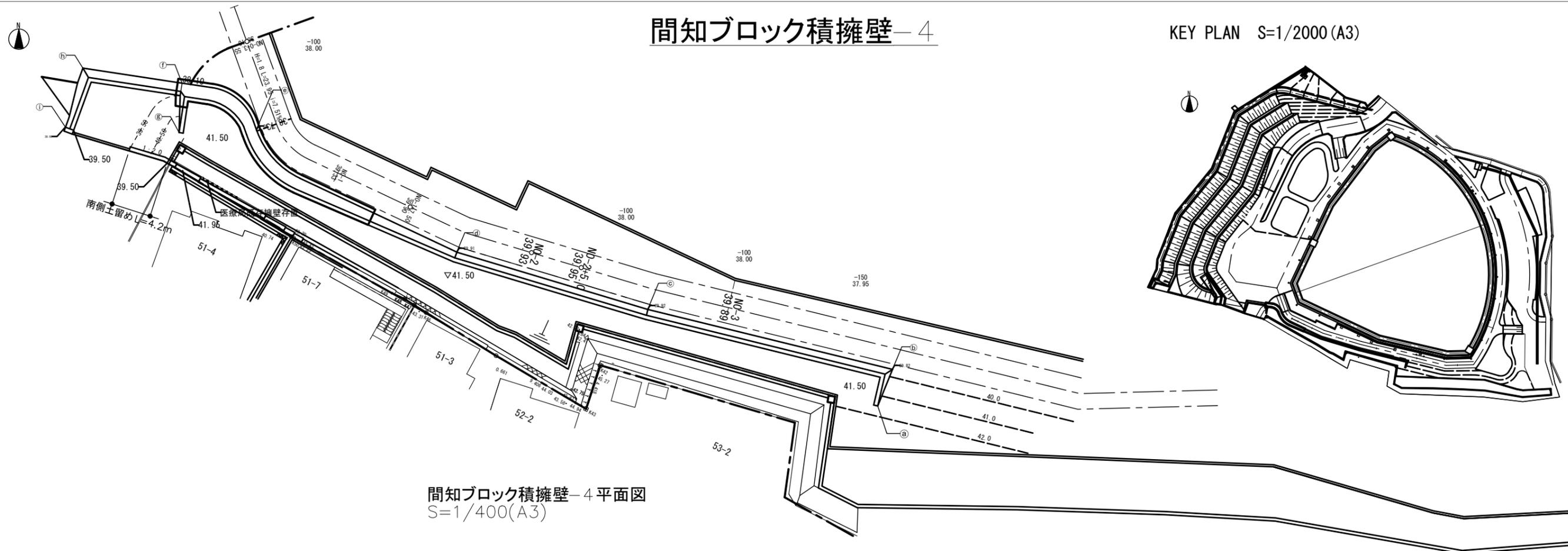
推定地層断面図
A3:1/250



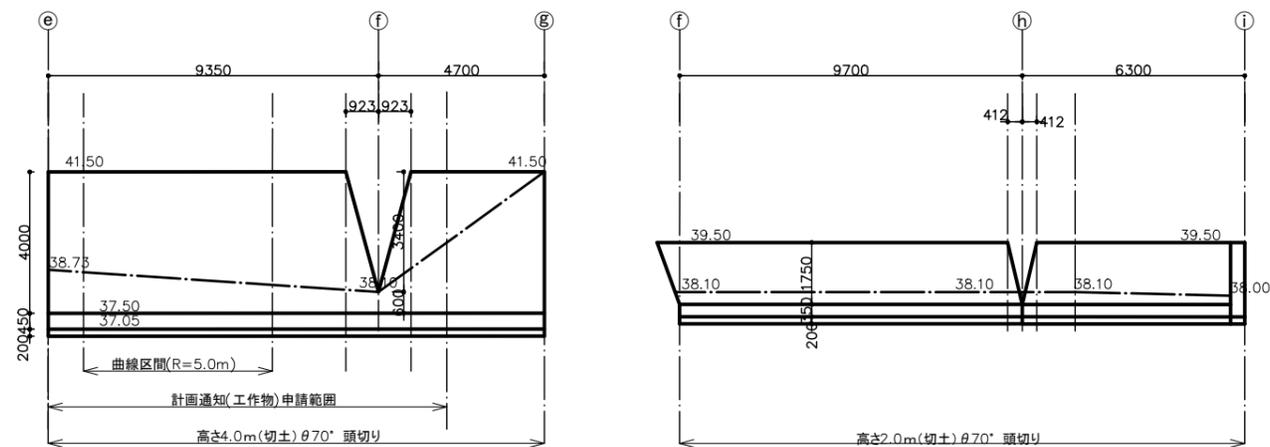
件名	横浜市市民病院跡地基盤整備工事		
図面名	仮設山留計画図(擁壁工)		
図面番号	61	縮尺	A1: 図示 A3: 図示
設計年月	令和6年12月		
横浜市医療局病院経営本部病院経営課			

間知ブロック積擁壁-4

KEY PLAN S=1/2000 (A3)



▼伸縮目地:樹脂発泡体 t=10mm

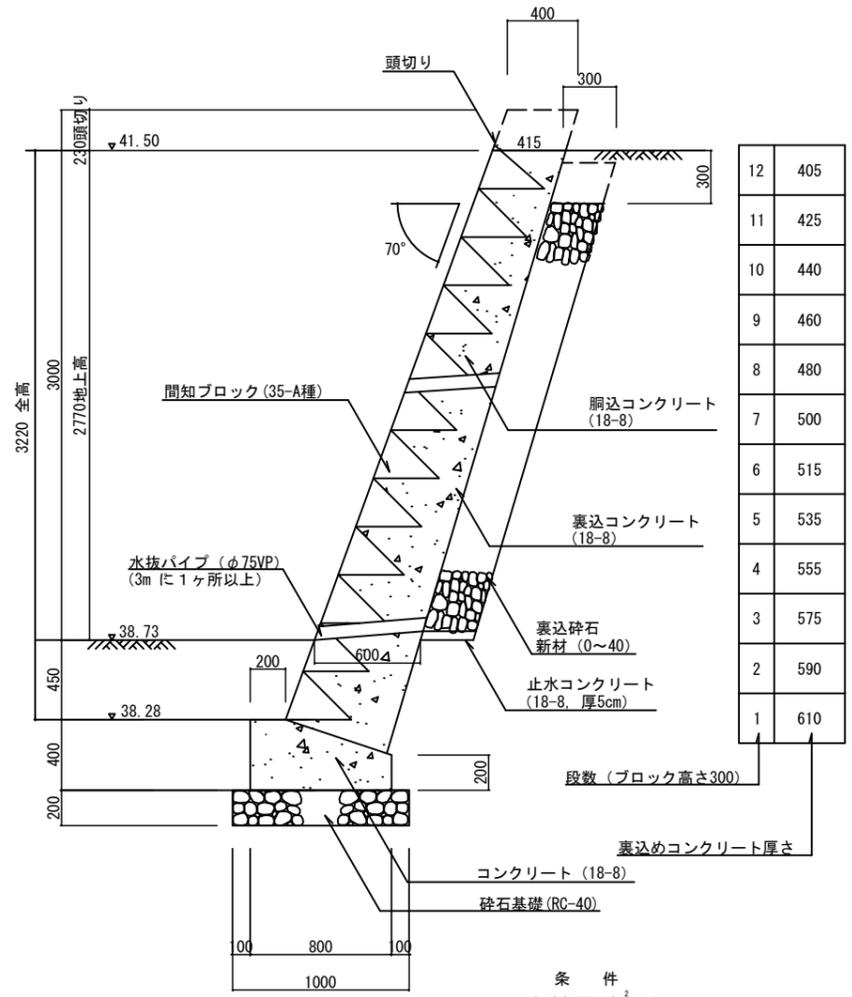


間知ブロック積擁壁-4展開図

件名	横浜市立市民病院跡地基盤整備工事		
図面名	間知ブロック積擁壁-4展開図		
図面番号	62	縮尺	A1: - A3: 図示
設計年月	令和6年12月		
横浜市医療局病院経営本部病院経営課			

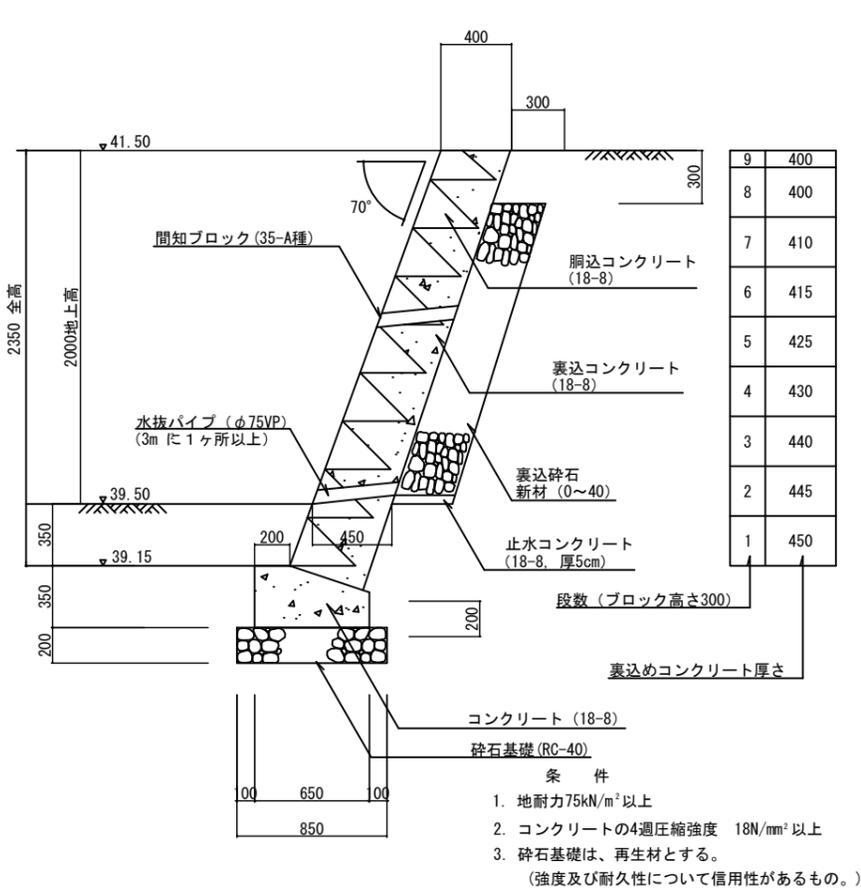
間知ブロック積擁壁構造図4

C-3-70 頭切り (θ=70°)
(切土) A1:S=1/20, A3:S=1/40



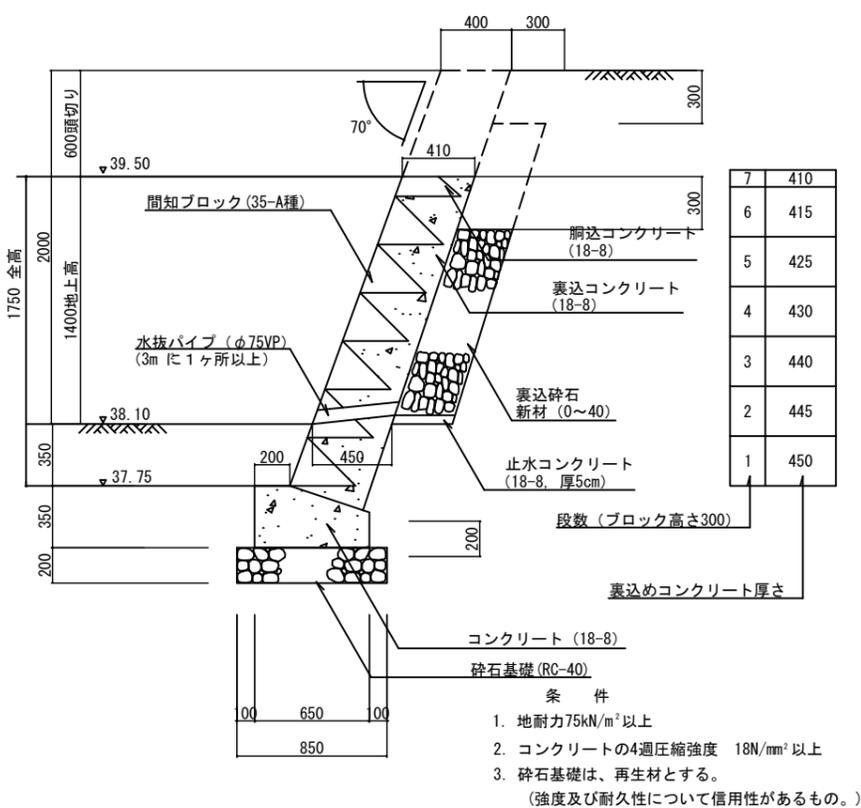
- 条件
1. 地耐力75kN/m²以上
 2. コンクリートの4週圧縮強度 18N/mm²以上
 3. 砕石基礎は、再生材とする。
(強度及び耐久性について信用性があるもの。)

C-2-70 (θ=70°)
(切土) A1:S=1/20, A3:S=1/40



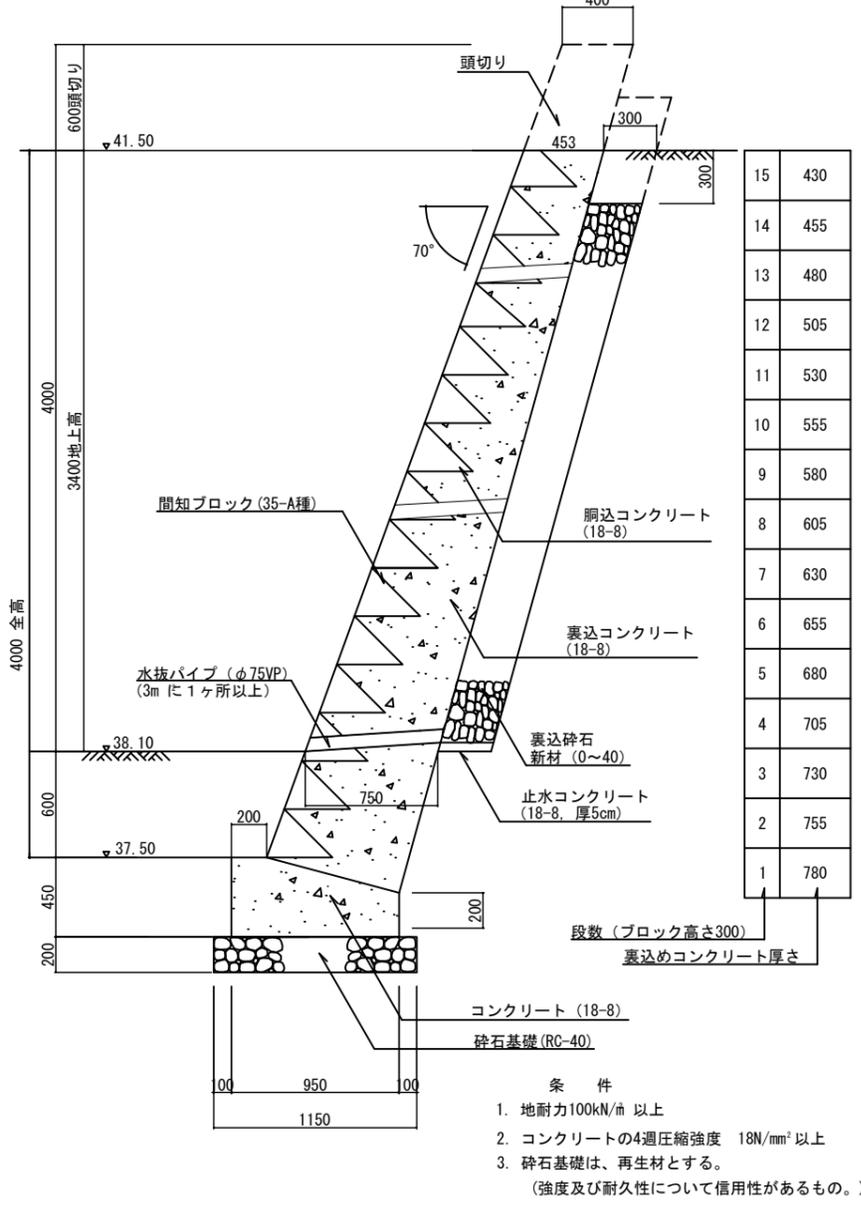
- 条件
1. 地耐力75kN/m²以上
 2. コンクリートの4週圧縮強度 18N/mm²以上
 3. 砕石基礎は、再生材とする。
(強度及び耐久性について信用性があるもの。)

C-2-70 頭切り (θ=70°)
(切土) A1:S=1/20, A3:S=1/40



- 条件
1. 地耐力75kN/m²以上
 2. コンクリートの4週圧縮強度 18N/mm²以上
 3. 砕石基礎は、再生材とする。
(強度及び耐久性について信用性があるもの。)

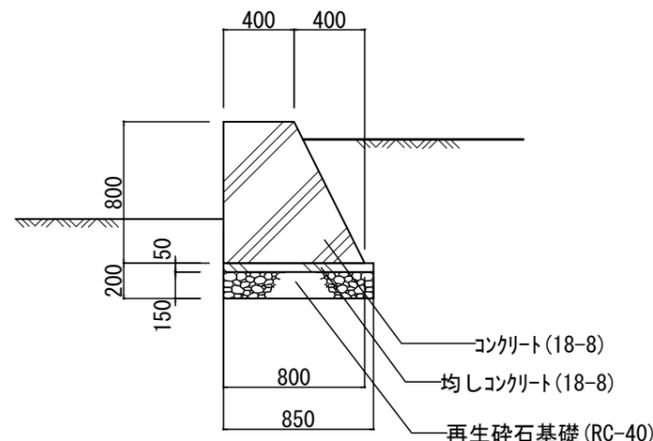
C-4-70 頭切り (θ=70°)
(切土) A1:S=1/20, A3:S=1/40



- 条件
1. 地耐力100kN/m²以上
 2. コンクリートの4週圧縮強度 18N/mm²以上
 3. 砕石基礎は、再生材とする。
(強度及び耐久性について信用性があるもの。)

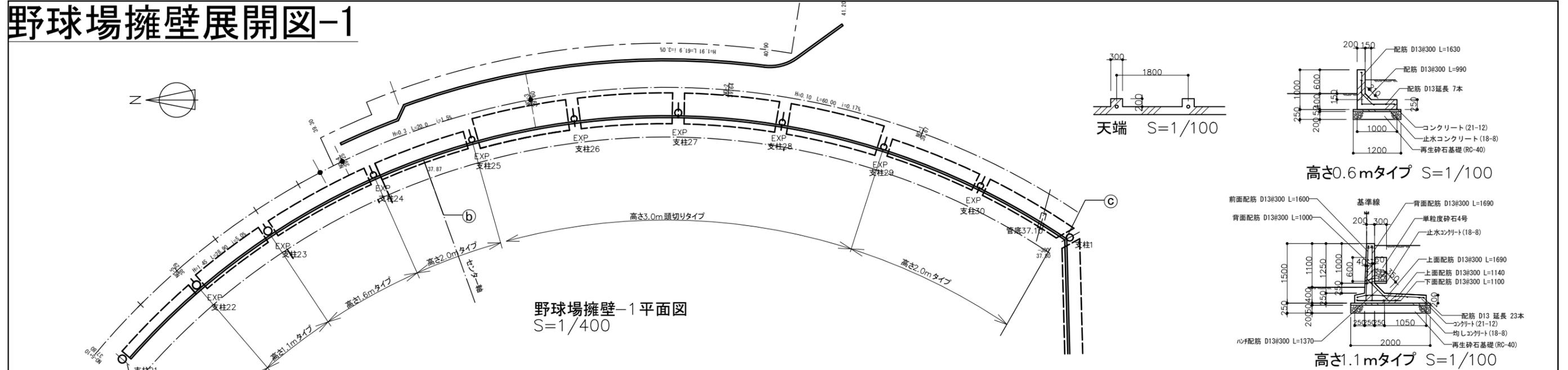
南側重力式土留め

A1:S=1/20, A3:S=1/40

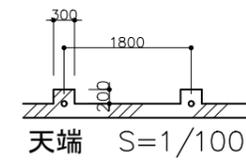


件名	横浜市立市民病院跡地基盤整備工事		
図面名	間知ブロック積擁壁-4構造図		
図面番号	63	縮尺	A1:1/20 A3:1/40
設計年月	令和6年12月		
横浜市医療局病院経営本部病院経営課			

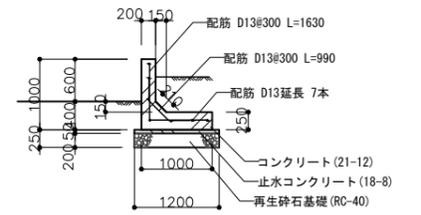
野球場擁壁展開図-1



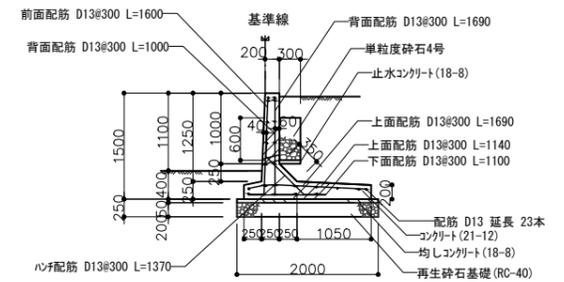
野球場擁壁-1平面図
S=1/400



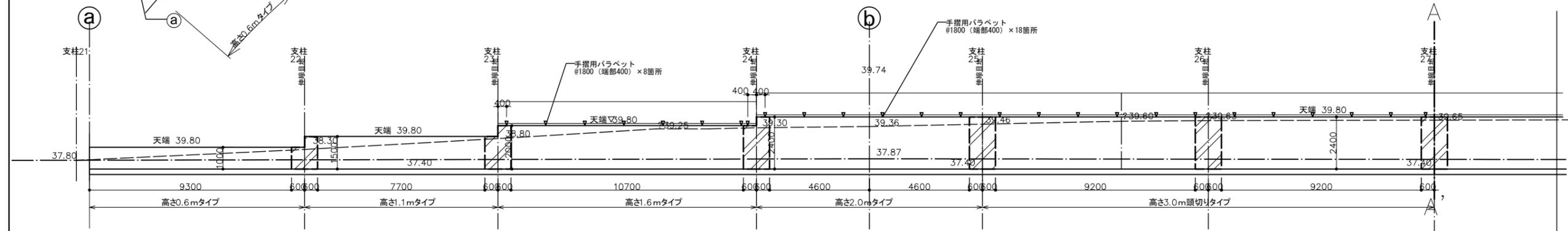
天端 S=1/100



高さ0.6mタイプ S=1/100



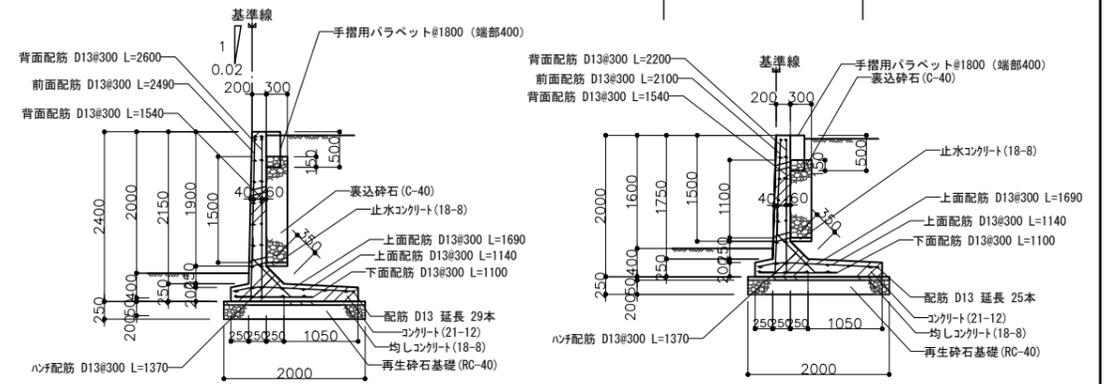
高さ1.1mタイプ S=1/100



野球場擁壁-1展開図その1
S=1/200

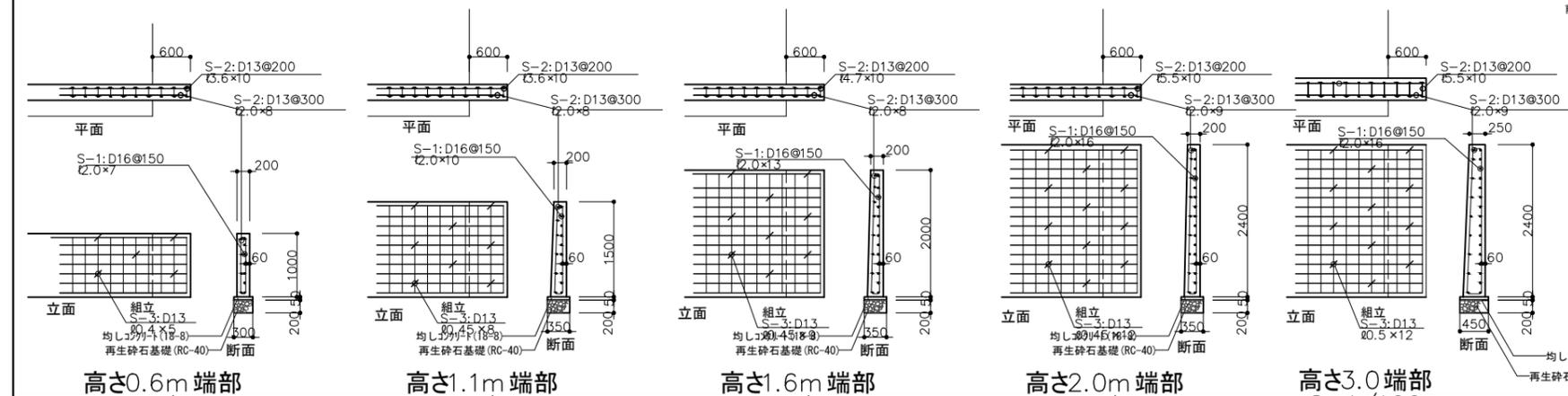


野球場擁壁-1展開図その2
S=1/200



高さ2.0mタイプ S=1/100

高さ1.6mタイプ
S=1/100



高さ0.6m 端部

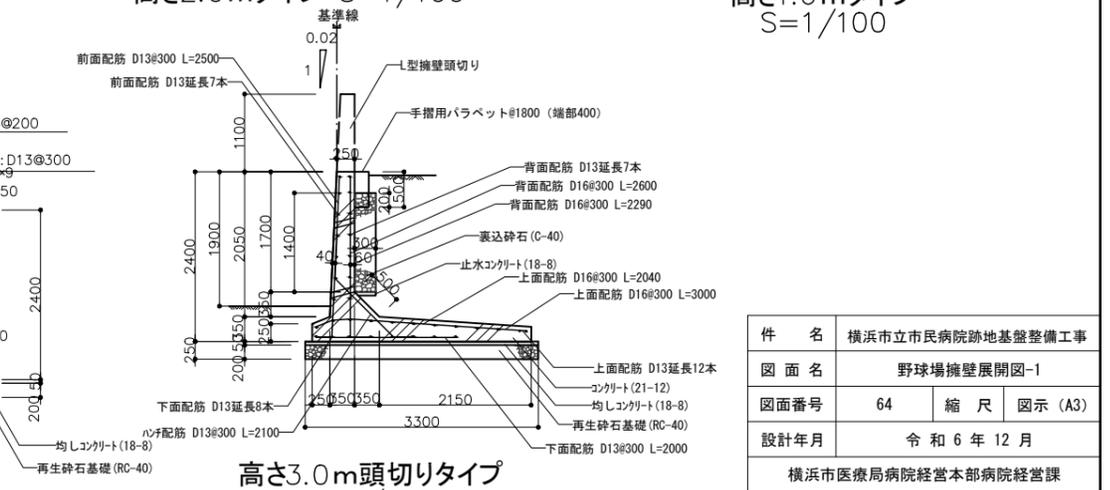
高さ1.1m 端部

高さ1.6m 端部

高さ2.0m 端部

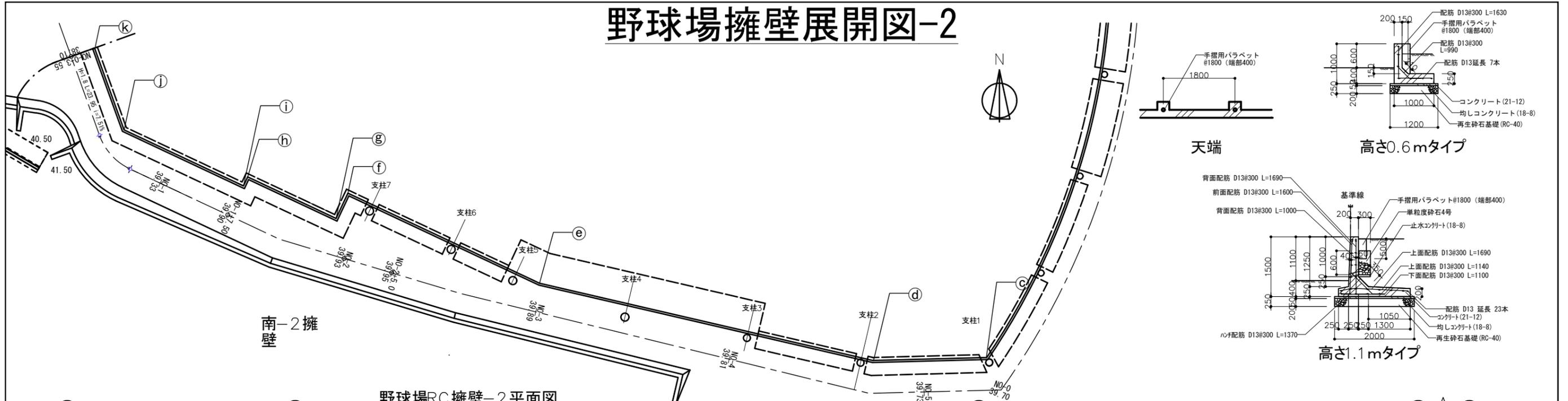
高さ3.0m 端部

高さ3.0m頭切りタイプ

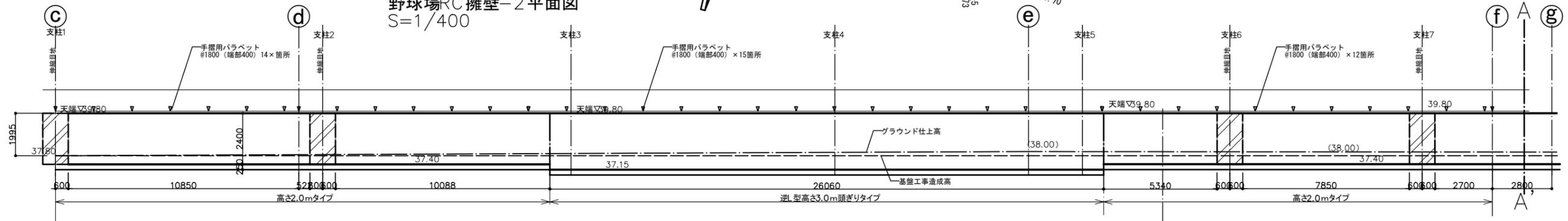


件名	横浜市立市民病院跡地整備工事		
図面名	野球場擁壁展開図-1		
図面番号	64	縮尺	図示 (A3)
設計年月	令和 6 年 12 月		
横浜市医療局病院経営本部病院経営課			

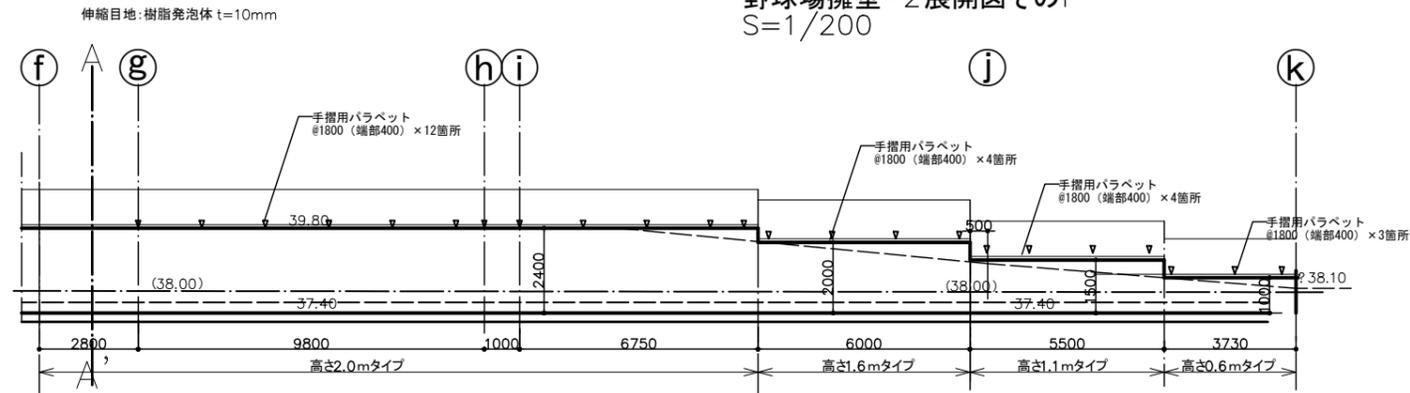
野球場擁壁展開図-2



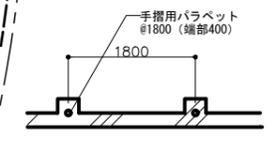
野球場RC擁壁-2平面図
S=1/400



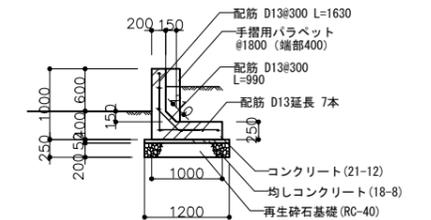
野球場擁壁-2展開図その1
S=1/200



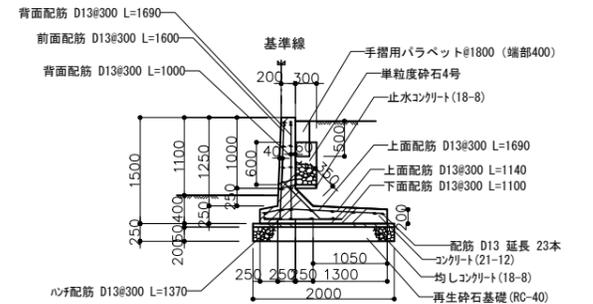
野球場擁壁-2展開図その2
S=1/200



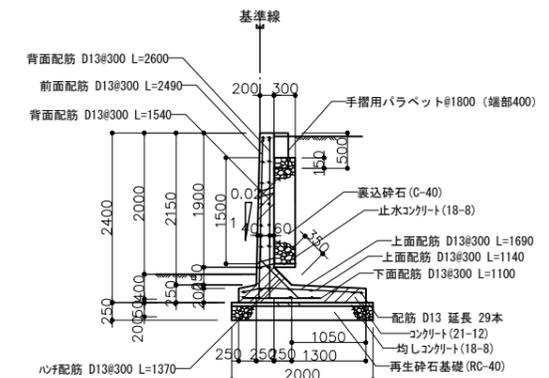
天端



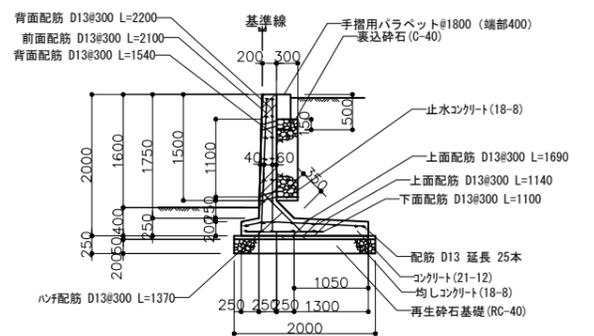
高さ0.6mタイプ



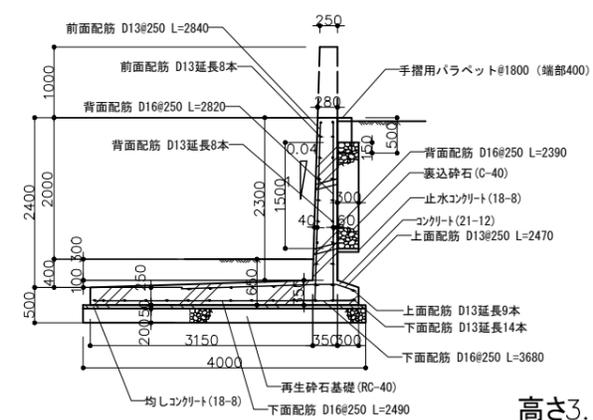
高さ1.1mタイプ



高さ2.0mタイプ



高さ1.6mタイプ

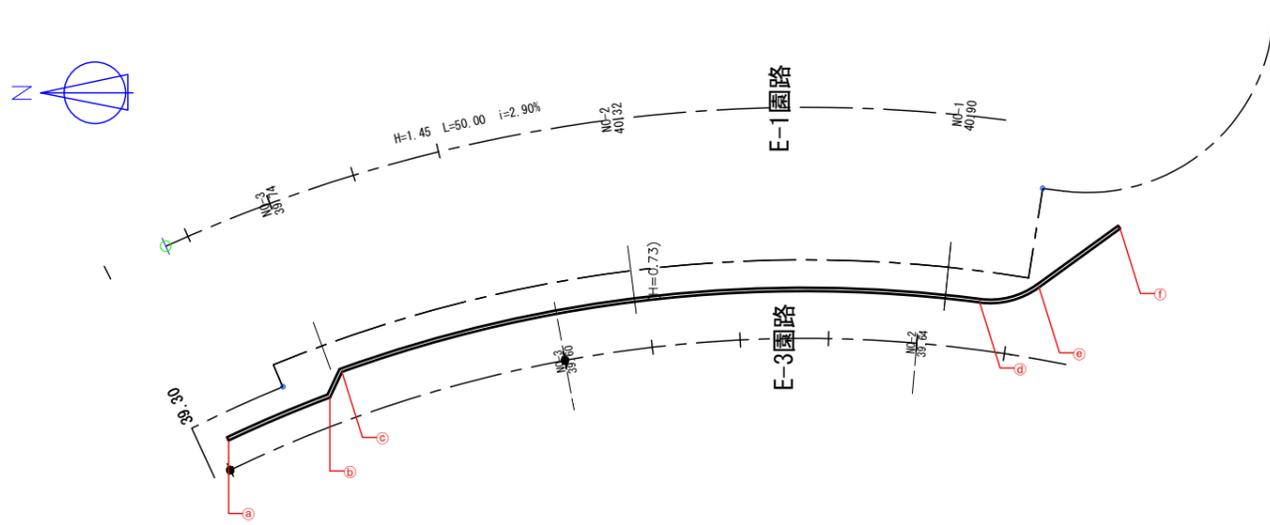


高さ3.0m逆L頭切りタイプ

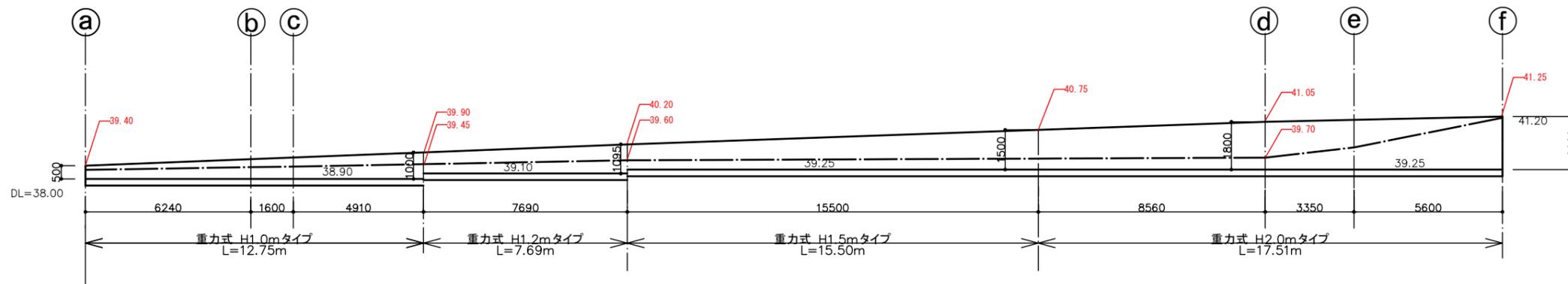
注: 端部構造は野球場擁壁-1(センター側)と同様

件名	横浜市立市民病院跡地基盤整備工事		
図面名	野球場擁壁展開図-2		
図面番号	65	縮尺	図示(A3)
設計年月	令和6年12月		
横浜市医療局病院経営本部病院経営課			

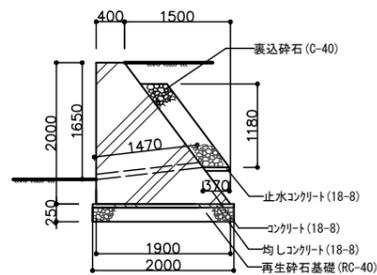
東側土留め展開図



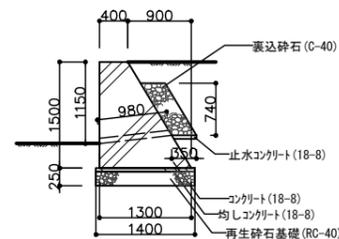
東土留-平面図 S=1/400



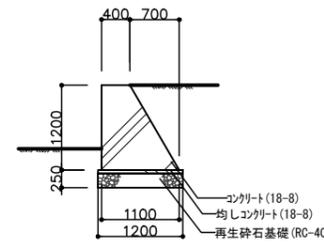
東土留 展開図その1 S=1/200



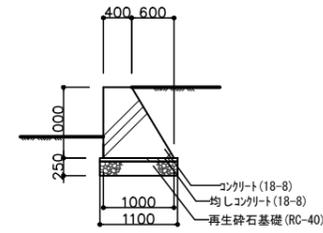
重力式高さ2.0mタイプ
S=1/100



重力式高さ1.5mタイプ
S=1/100



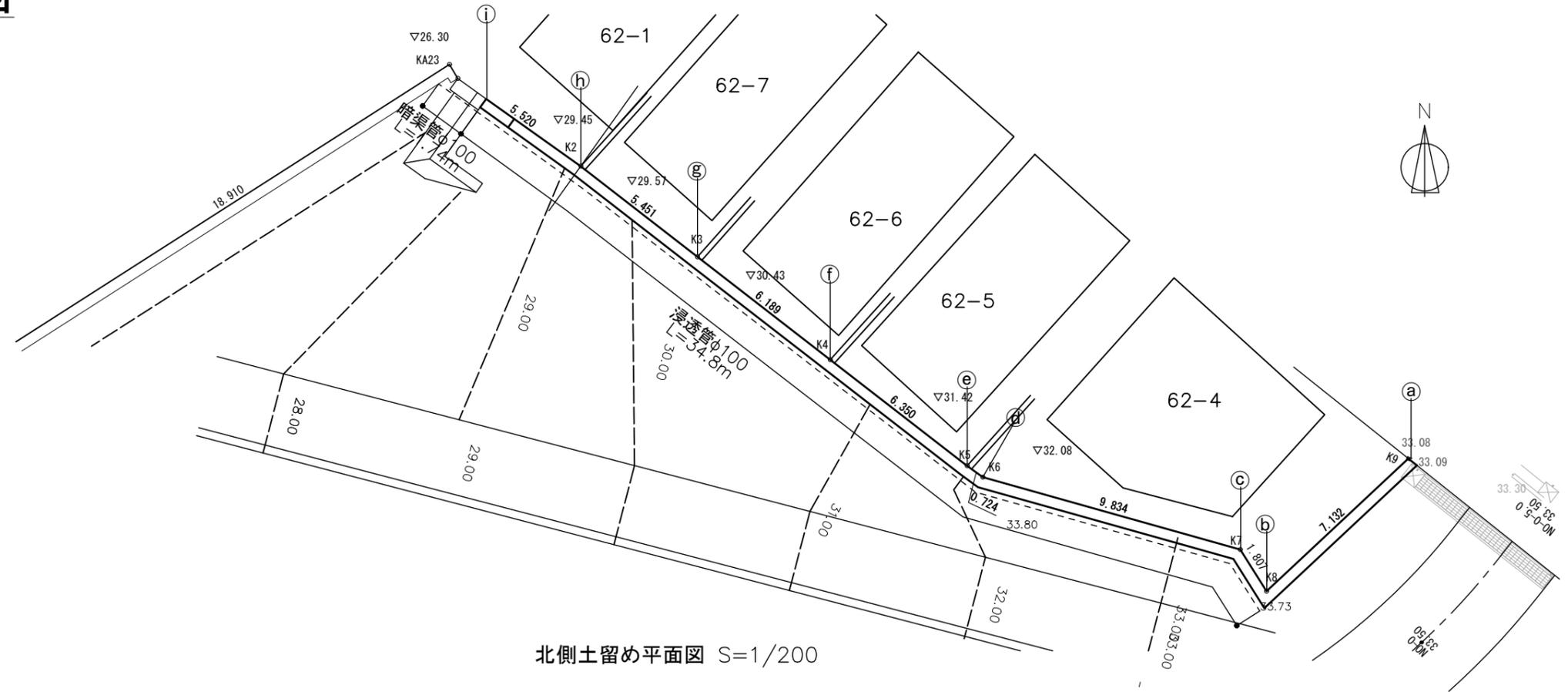
重力式高さ1.2mタイプ
S=1/100



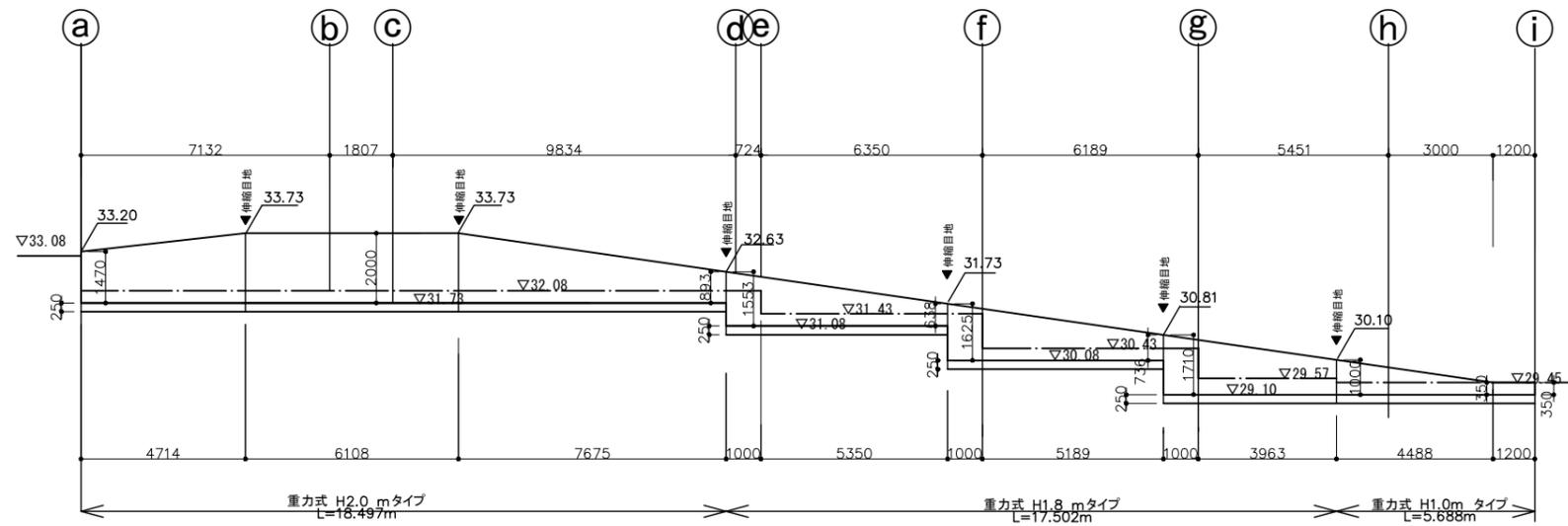
重力式高さ1.0mタイプ
S=1/100

件名	横浜市立市民病院跡地基盤整備工事		
図面名	東側土留め展開図		
図面番号	66	縮尺	図示 (A3)
設計年月	令和6年12月		
横浜市医療局病院経営本部病院経営課			

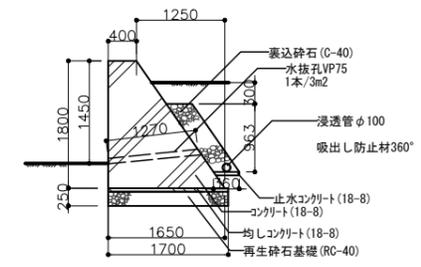
北側土留め展開図



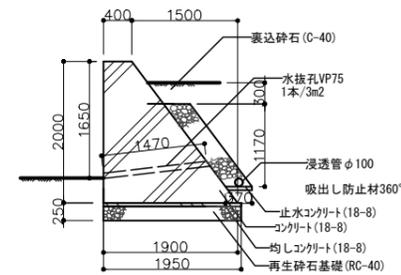
北側土留め平面図 S=1/200



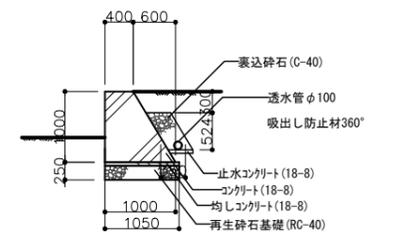
北側土留め展開図 S=1/200



重力式高さ1.8mタイプ
S=1/100



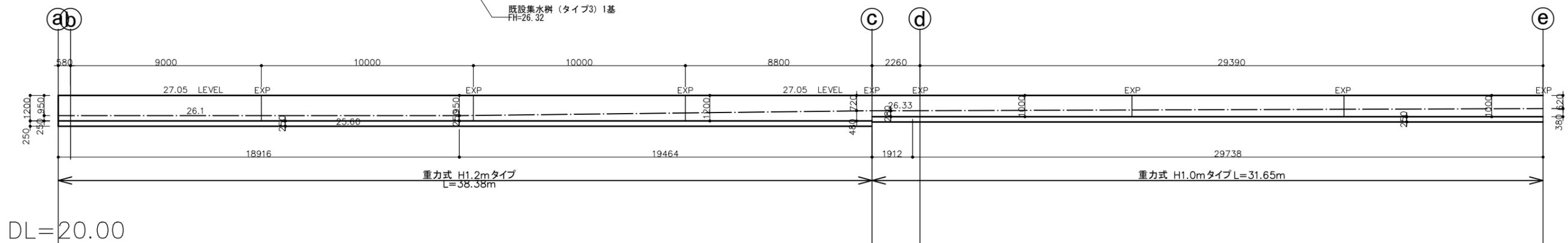
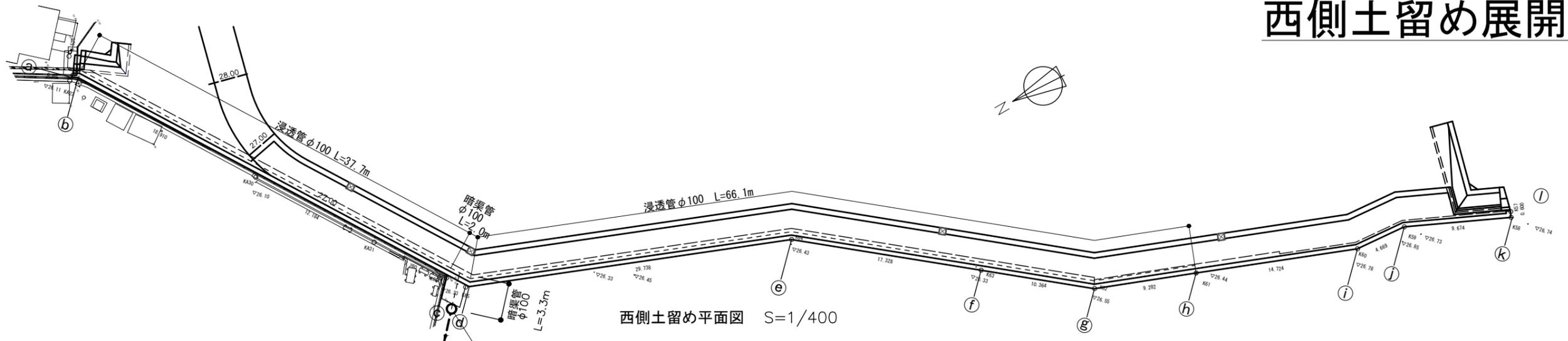
重力式高さ2.0mタイプ
S=1/100



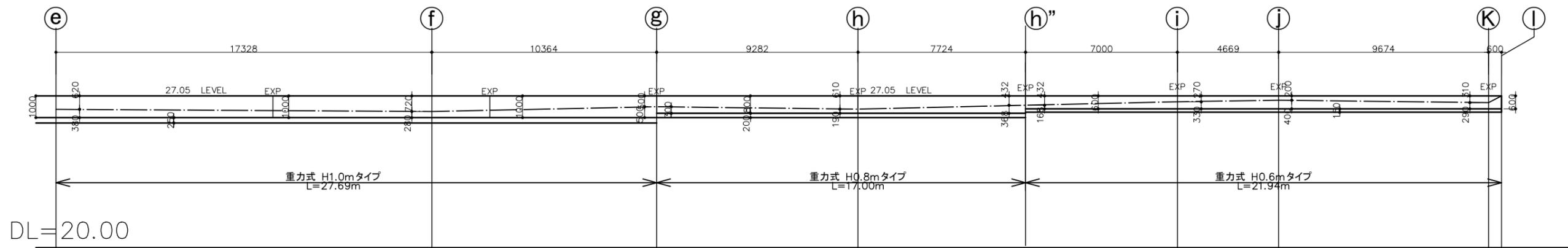
重力式高さ1.0mタイプ
S=1/100

件名	横浜市立市民病院跡地基盤整備工事		
図面名	北側土留め展開図		
図面番号	67	縮尺	図示 (A3)
設計年月	令和6年12月		
横浜市医療局病院経営本部病院経営課			

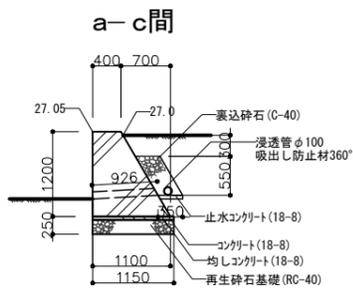
西側土留め展開図



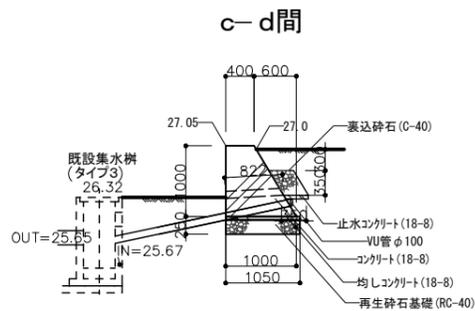
西側土留め展開図-1 S=1/200



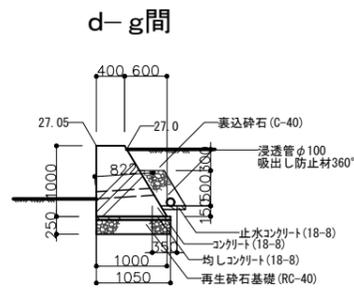
西側土留め展開図-2 S=1/200



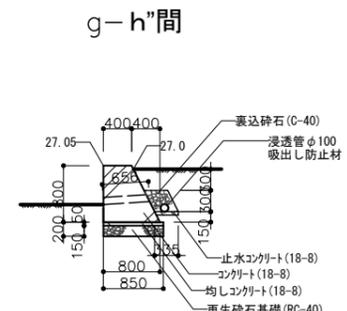
重カ式高さ1.2mタイプ
S=1/100



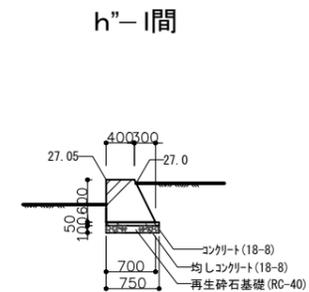
重カ式高さ1.0mタイプ
S=1/100



重カ式高さ1.0mタイプ
S=1/100



重カ式高さ0.8mタイプ
S=1/100

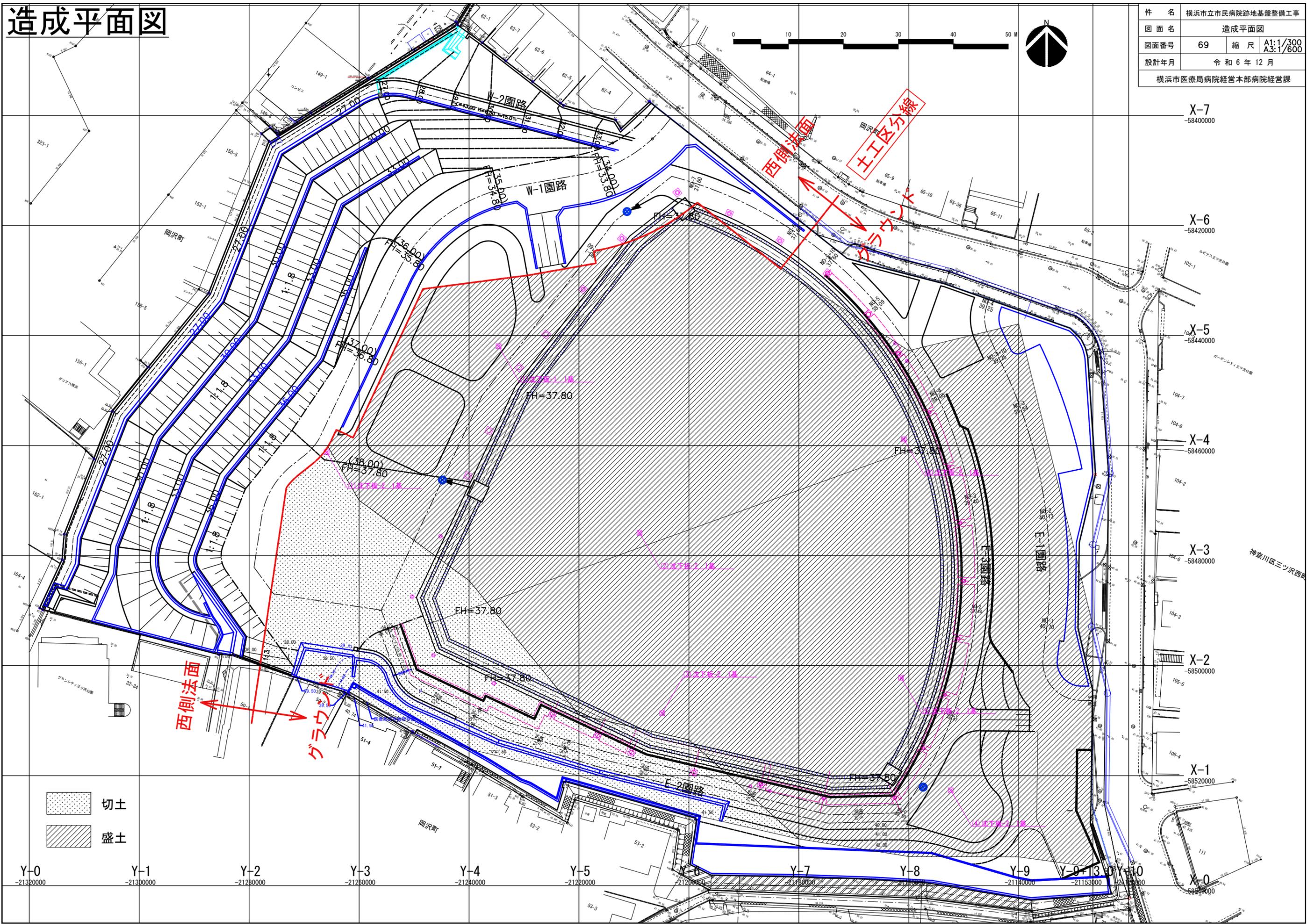


重カ式高さ0.6mタイプ
S=1/100

件名	横浜市立市民病院跡地基盤整備工事		
図面名	西側土留め展開図		
図面番号	68	縮尺	図示 (A3)
設計年月	令和6年12月		
横浜市医療局病院経営本部病院経営課			

造成平面図

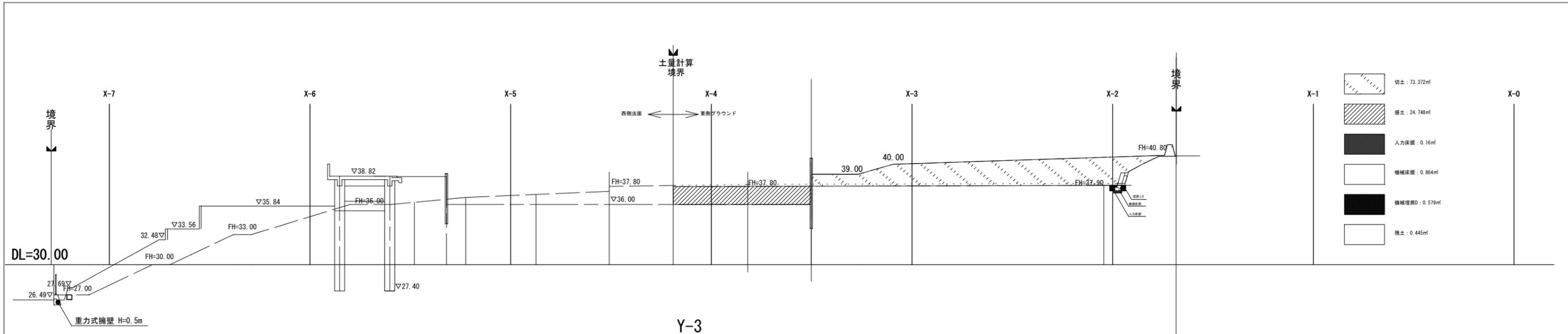
件名	横浜市立市民病院跡地基盤整備工事		
図面名	造成平面図		
図面番号	69	縮尺	A1:1/300 A3:1/600
設計年月	令和6年12月		
横浜市医療局病院経営本部病院経営課			



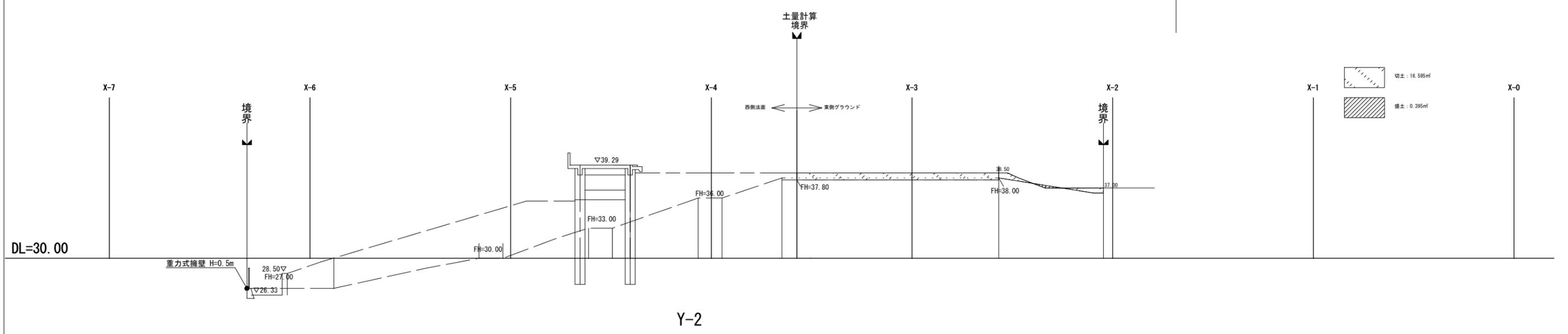
- 切土
- 盛土

X-7	-5840000
X-6	-5842000
X-5	-5844000
X-4	-5846000
X-3	-5848000
X-2	-5850000
X-1	-5852000
X-0	-5854000

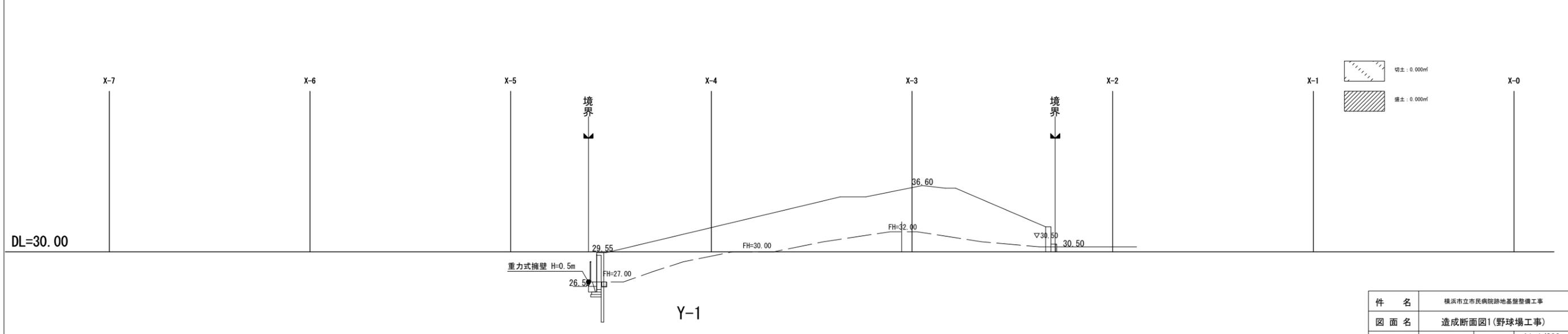
Y-0	-21320000	Y-1	-21330000	Y-2	-21280000	Y-3	-21260000	Y-4	-21240000	Y-5	-21220000	Y-7	-21180000	Y-8	-21160000	Y-9	-21140000	Y-9+1/3	-21130000	Y-10	-21120000
-----	-----------	-----	-----------	-----	-----------	-----	-----------	-----	-----------	-----	-----------	-----	-----------	-----	-----------	-----	-----------	---------	-----------	------	-----------



Y-3

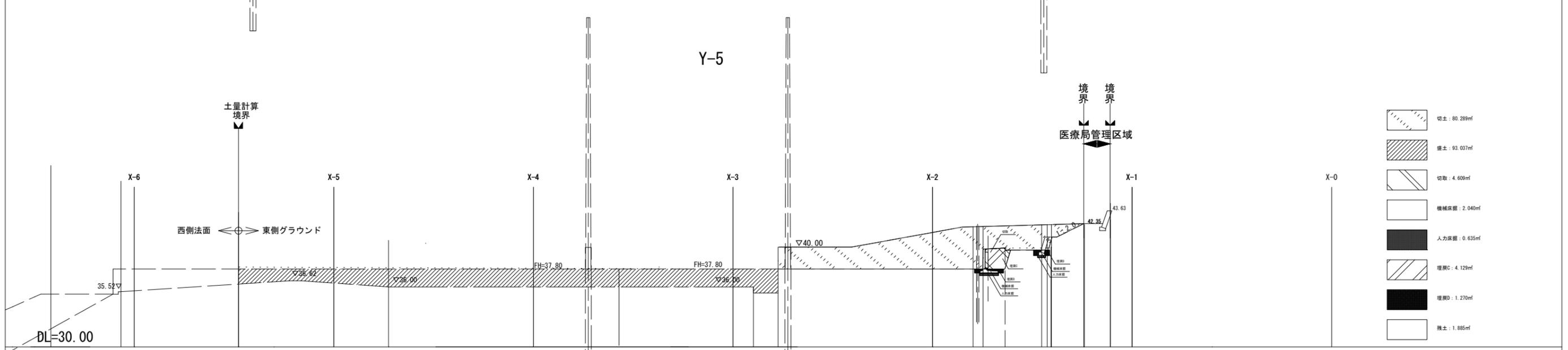
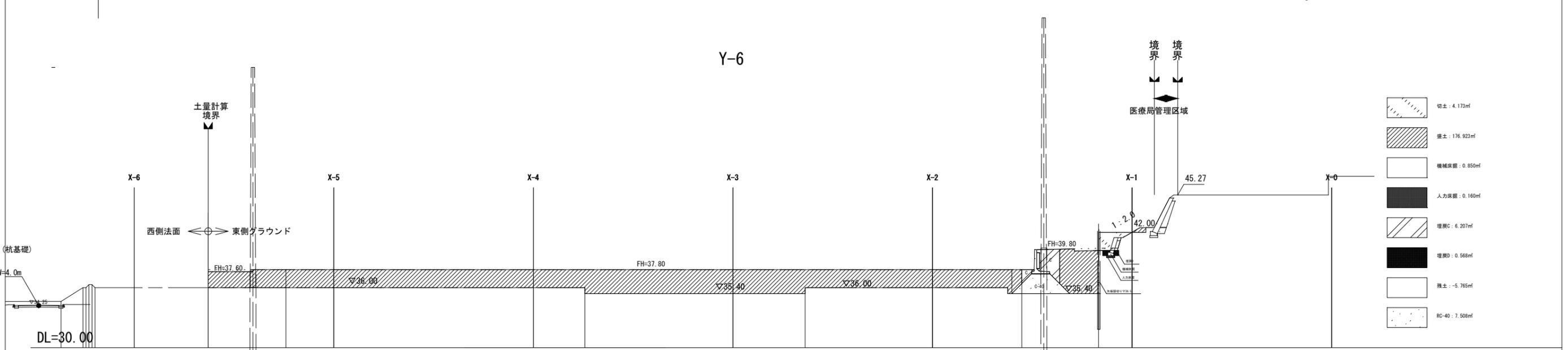
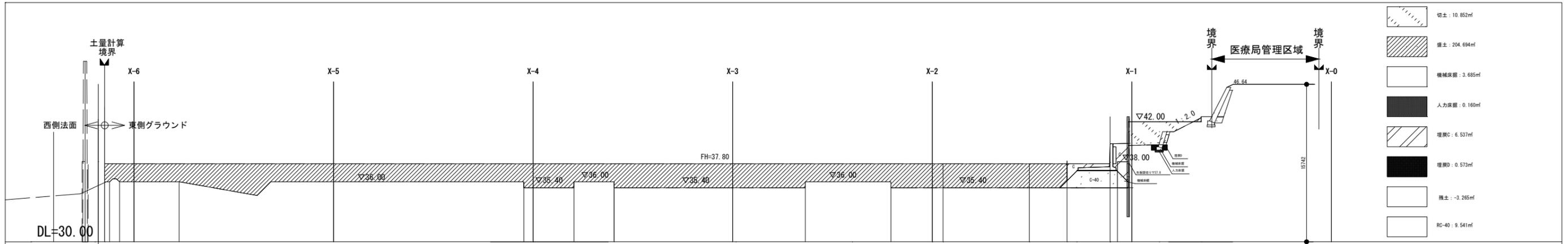


Y-2

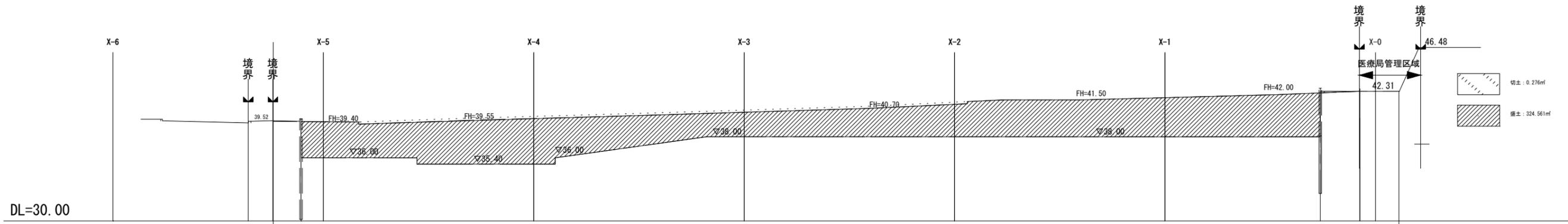


Y-1

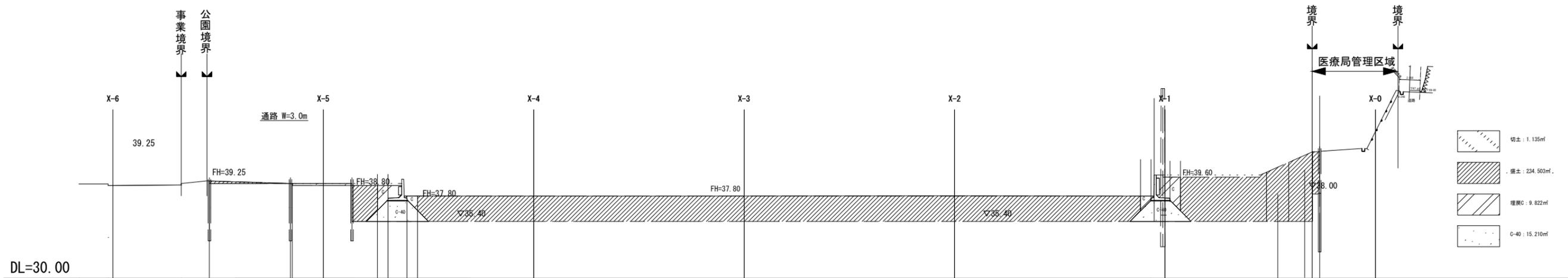
件名	横浜市立市民病院跡地基盤整備工事		
図面名	造成断面図I(野球場工事)		
図面番号	70	縮尺	A1:1/200 A3:1/400
設計年月	令和6年12月		
横浜市医療局病院経営本部病院経営課			



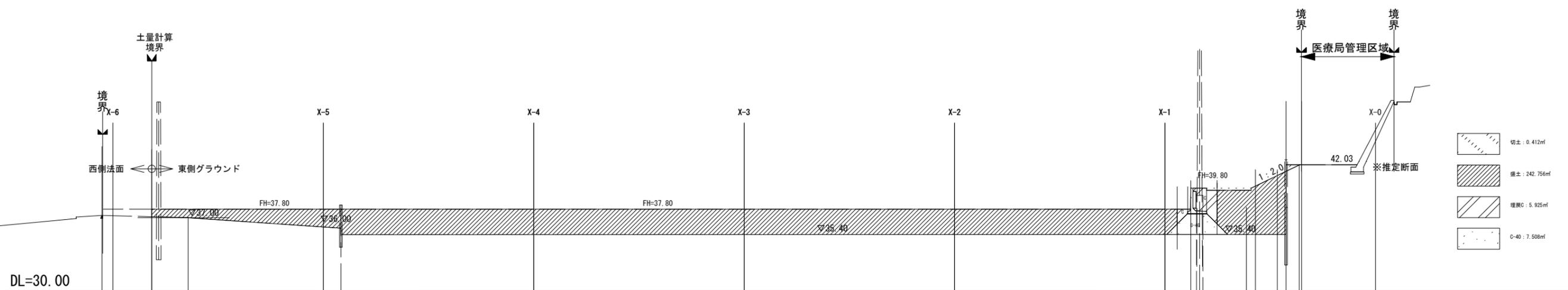
件名	横浜市立市民病院跡地基盤整備工事		
図面名	造成断面図2(野球場工事)		
図面番号	71	縮尺	A1:1/200 A3:1/400
設計年月	令和6年12月		
横浜市医療局病院経営本部病院経営課			



Y-9

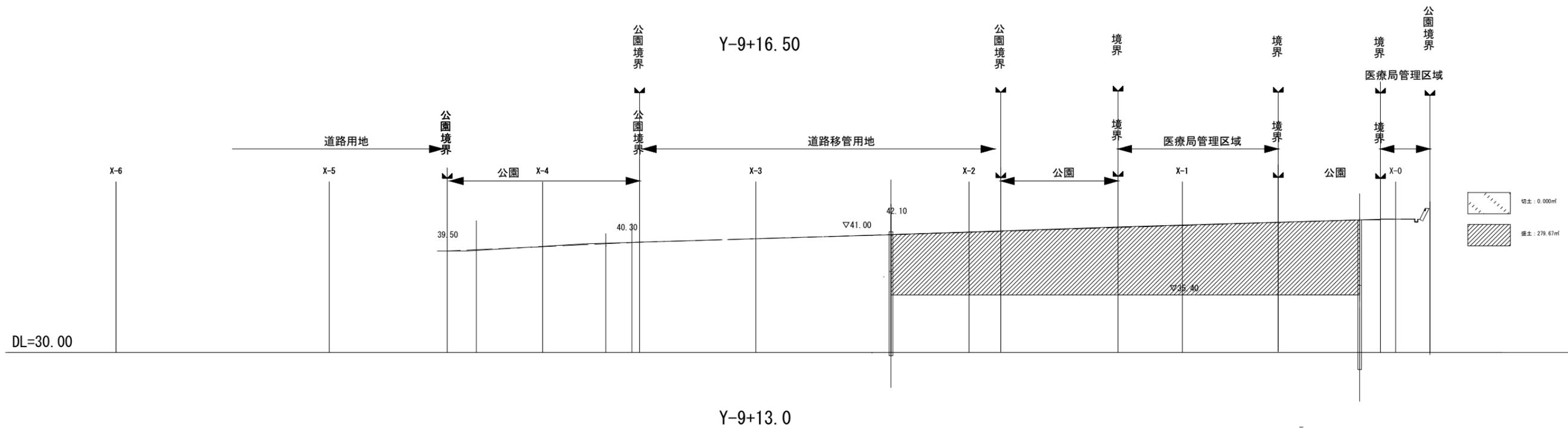
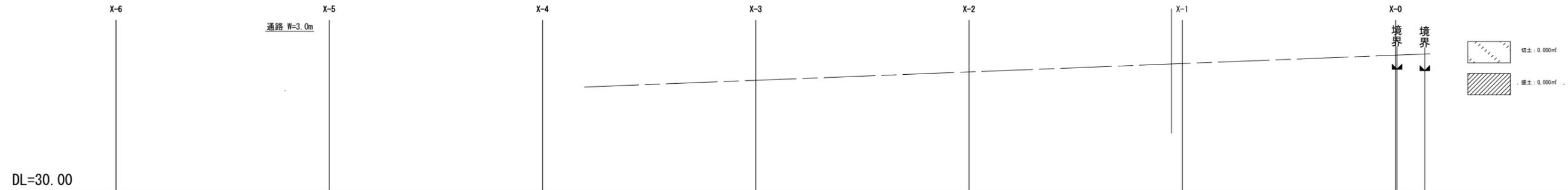


Y-8



Y-7

件名	横浜市立市民病院跡地基盤整備工事		
図面名	造成断面図3(野球場工事)		
図面番号	72	縮尺	A1:1/200 A3:1/400
設計年月	令和6年12月		
横浜市医療局病院経営本部病院経営課			

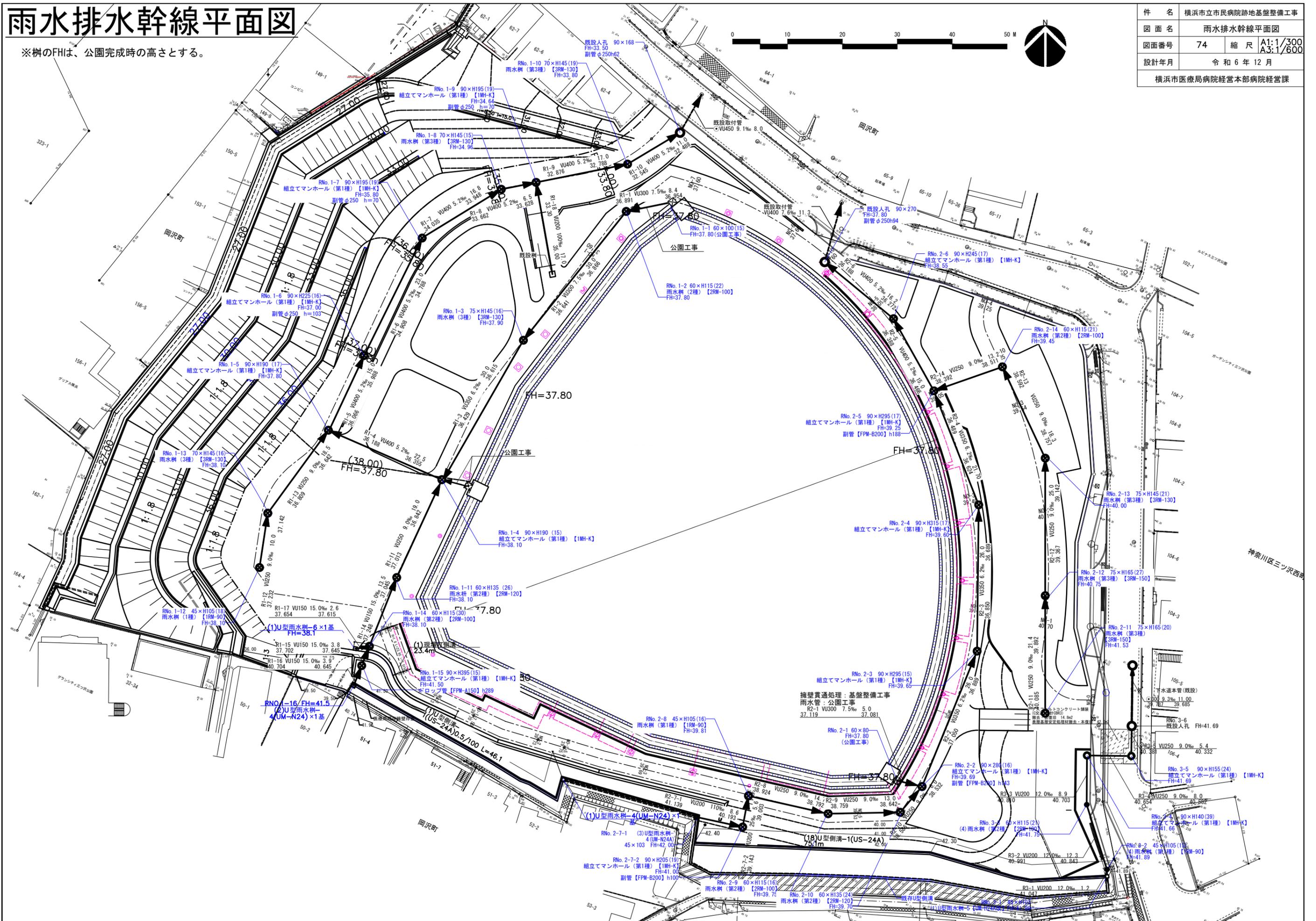


件名	横浜市立市民病院跡地基盤整備工事		
図面名	造成断面図4(野球場工事)		
図面番号	73	縮尺	A1:1/200 A3:1/400
設計年月	令和6年12月		
横浜市医療局病院経営本部病院経営課			

雨水排水幹線平面図

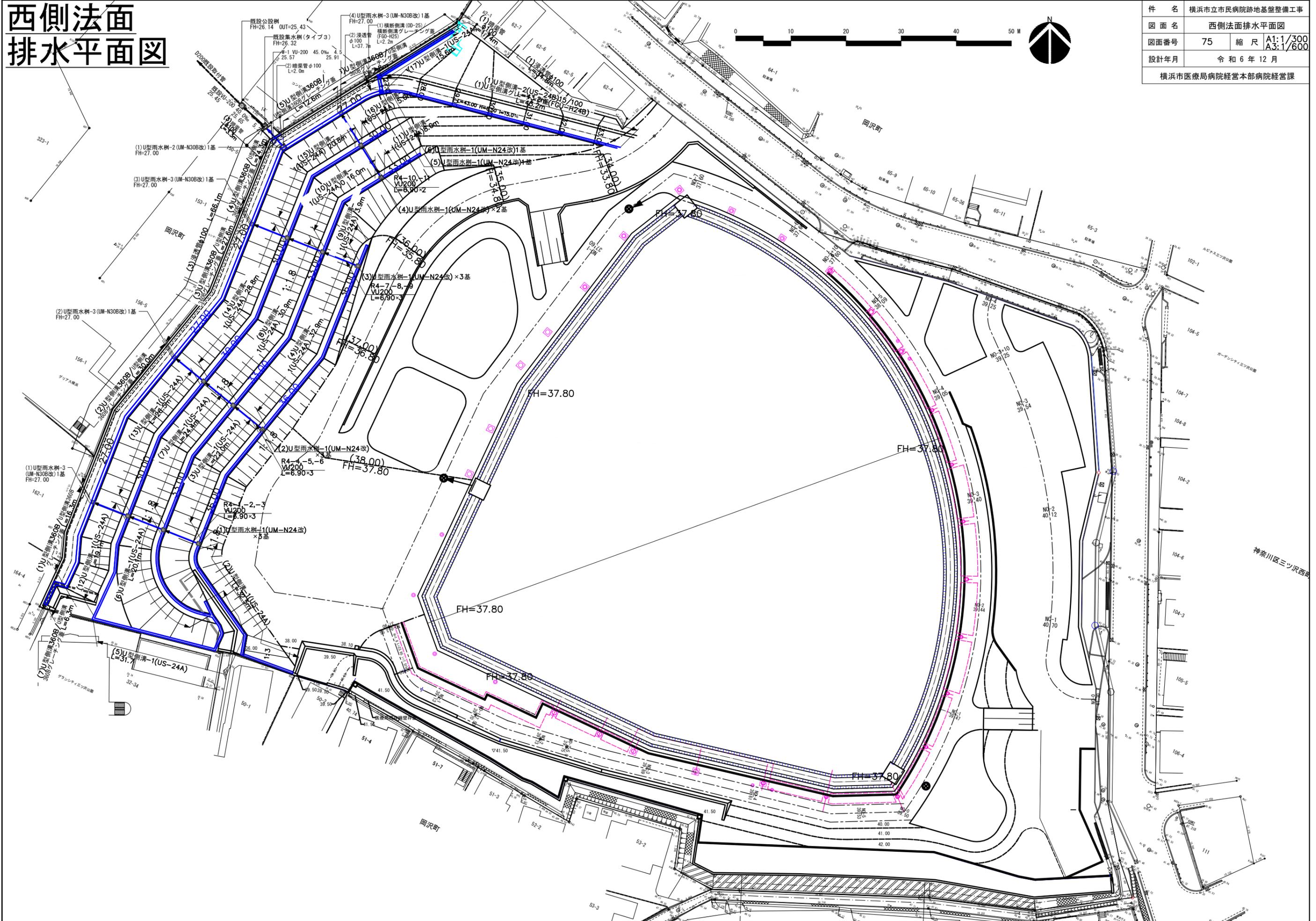
※樹のFHは、公園完成時の高さとする。

件名	横浜市立市民病院跡地基盤整備工事		
図面名	雨水排水幹線平面図		
図面番号	74	縮尺	A1:1/300 A3:1/600
設計年月	令和6年12月		
横浜市医療局病院経営本部病院経営課			



西側法面 排水平面図

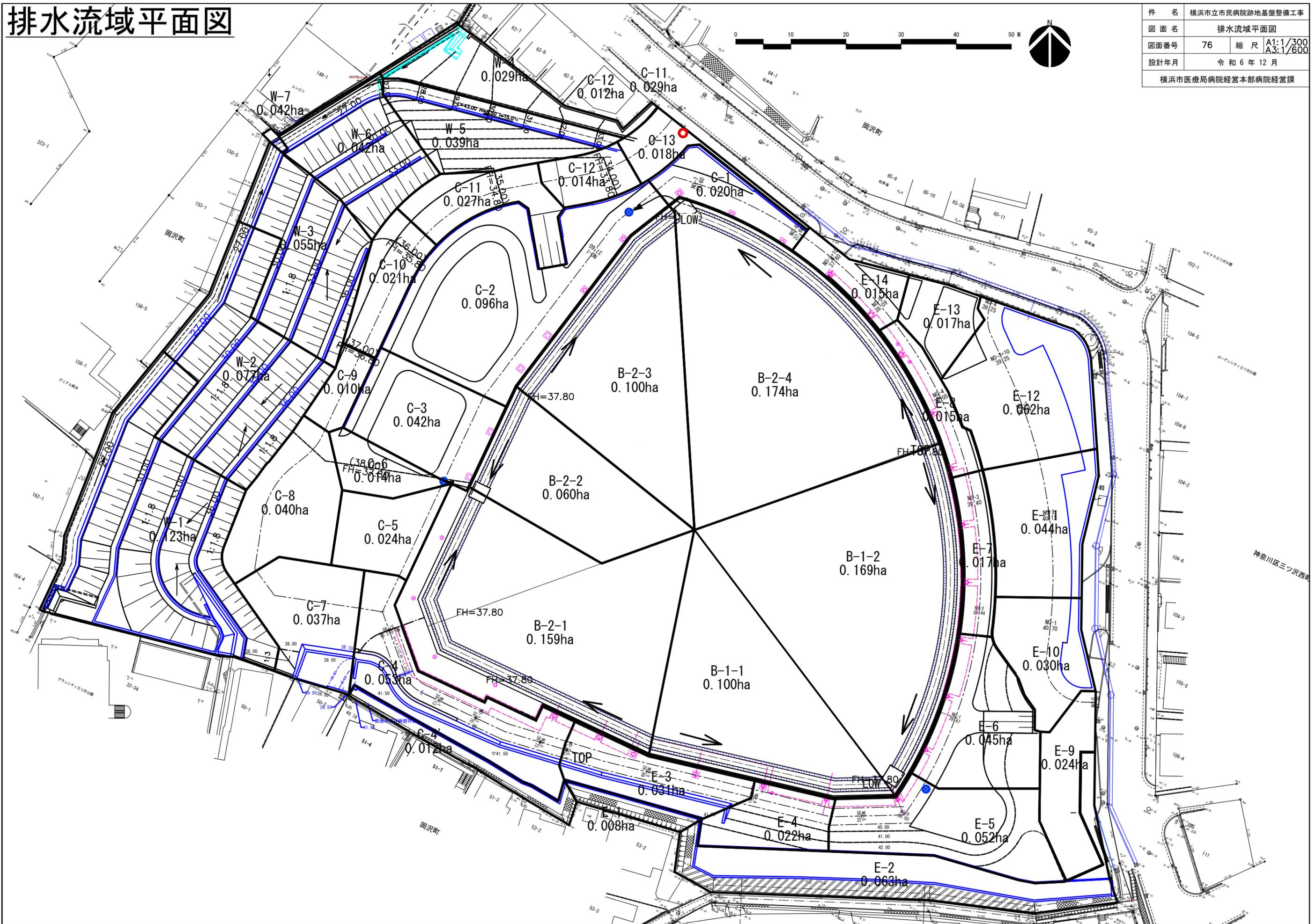
件名	横浜市立市民病院跡地基盤整備工事		
図面名	西側法面排水平面図		
図番番号	75	縮尺	A1:1/300 A3:1/600
設計年月	令和6年12月		
横浜市医療局病院経営本部病院経営課			



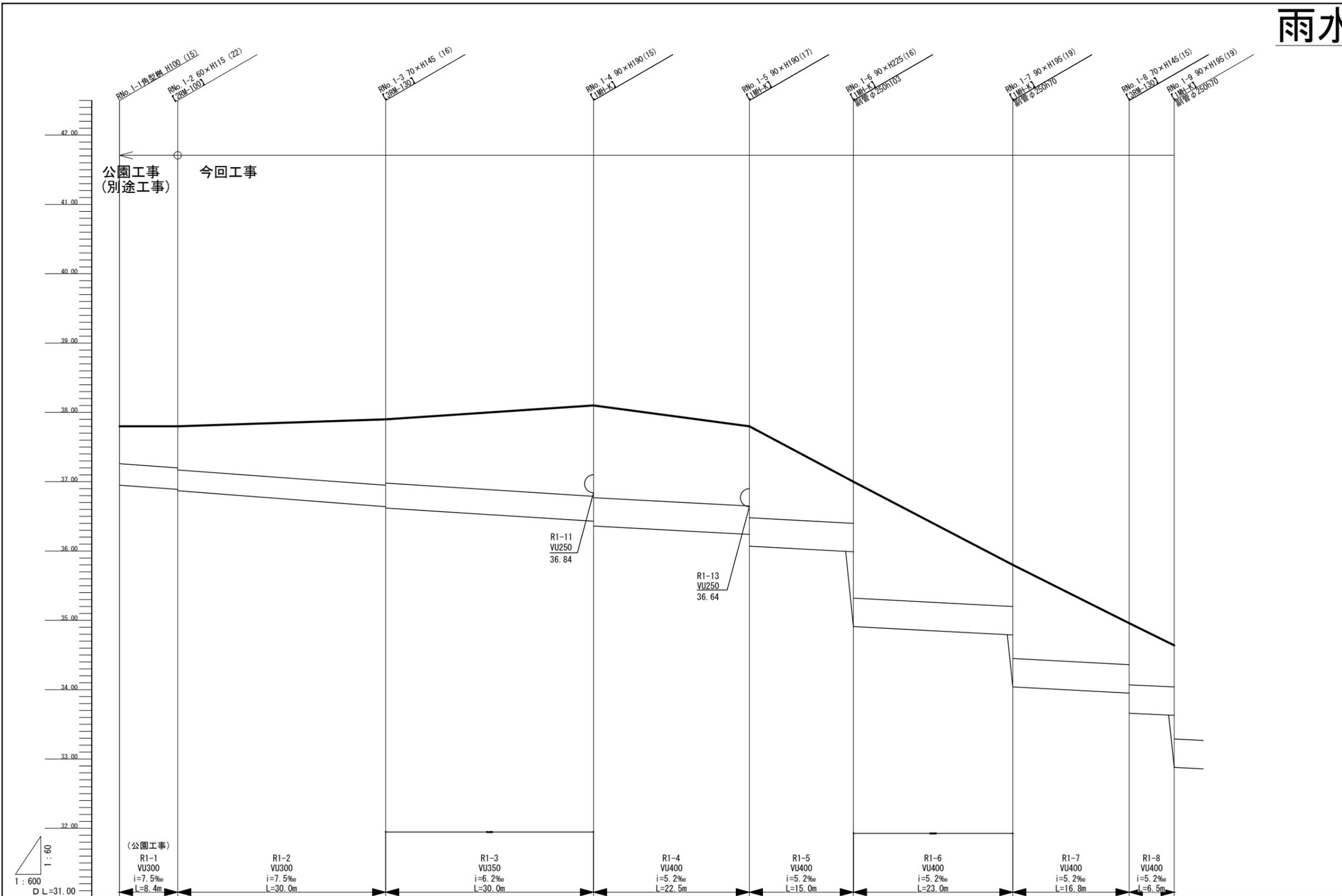
排水流域平面図



件名	横浜市立市民病院跡地基盤整備工事		
図面名	排水流域平面図		
図面番号	76	縮尺	A1:1/300 A3:1/600
設計年月	令和6年12月		
横浜市医療局病院経営本部病院経営課			



雨水排水縦断図-1



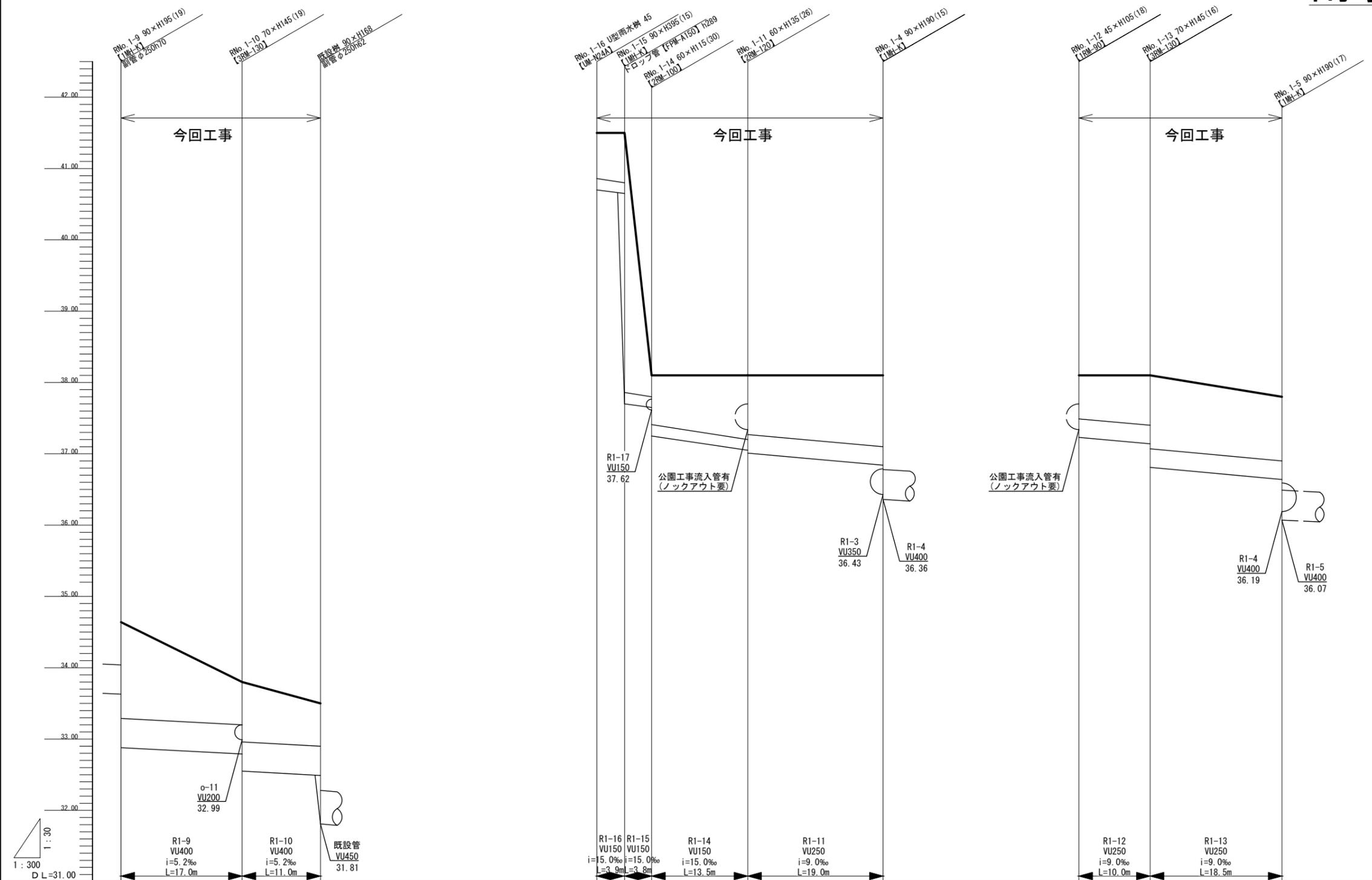
1:60
D L=31.00

計画地盤高 (公園工事仕上がり高)	37.80	37.80	37.90	38.10	37.80	37.00	35.80	34.96	34.64
土 被 り	0.54 0.60	0.63 0.63	0.95 0.92	1.31 1.33	1.15 1.32	0.60 1.66	0.60 1.35	0.60 0.89	0.60 1.35
管 底 高	36.95	36.89 36.87	36.64 36.62	36.43 36.36	36.24 36.07	35.99 34.91	34.79 34.04	33.95 33.66	33.63 32.88
追加距離	0.00	8.40	30.00	30.00	22.50	15.00	23.00	16.80	6.50
単 距 離	0.00	8.40	38.40	68.40	90.90	105.90	128.90	145.70	152.20

掘削深：(地盤高-管底高)+管下の基礎厚+管厚 土被り：地盤高-(管底高+管径+管厚)

件 名	横浜市立市民病院跡地基盤整備工事		
図 面 名	雨水排水縦断図-1		
図面番号	77	縮 尺	A1:1/300 A3:1/600
設計年月	令和6年12月		
横浜市医療局病院経営本部病院経営課			

雨水排水縦断図-2

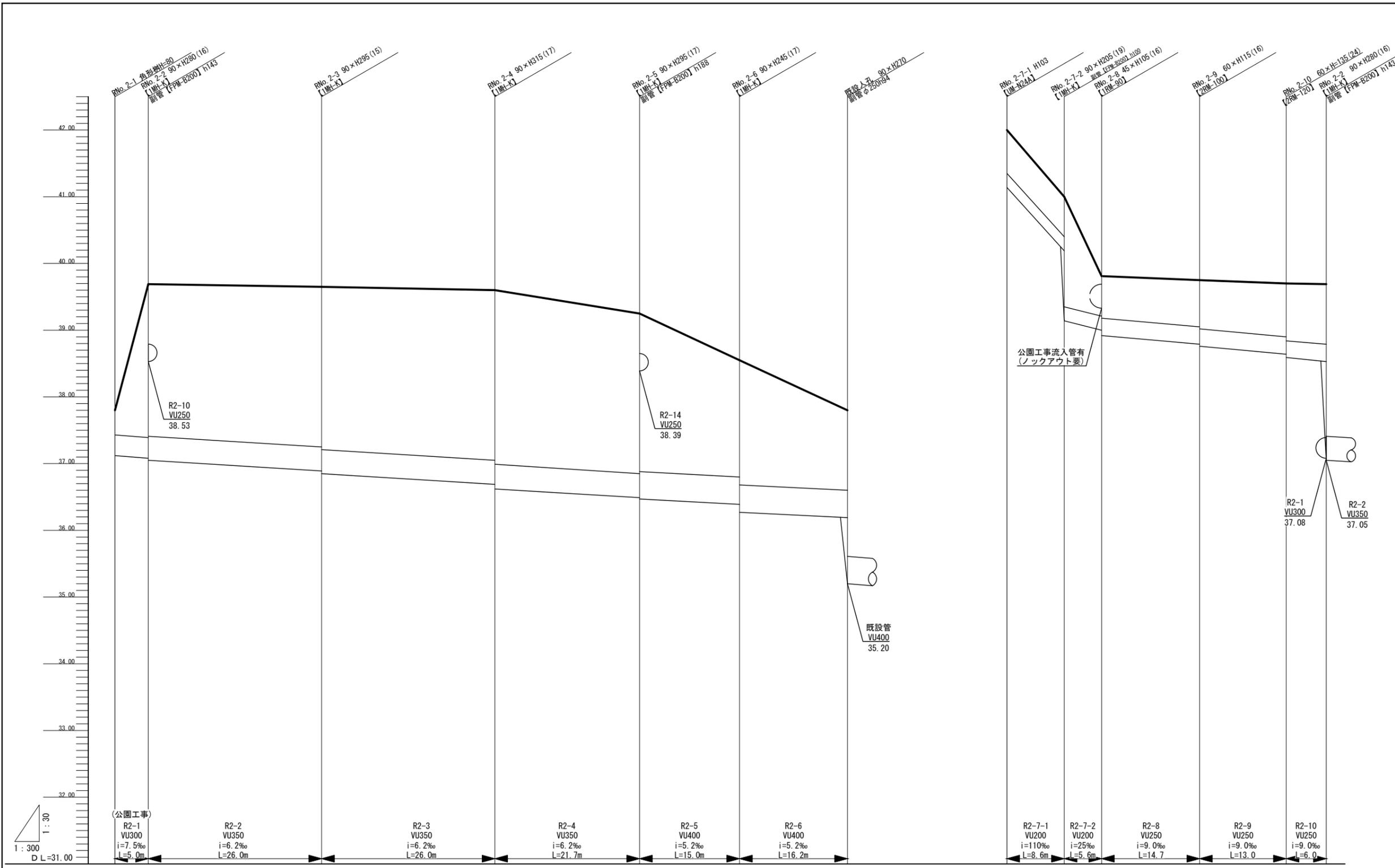


計画地盤高 (公園工事仕上がり高)	34.64	33.80	33.50	41.50	41.50	38.10	38.10	38.10	38.10	38.10	37.80
土被り	0.60 1.35	0.60 0.84	0.60 1.22	0.64	0.70 3.64	0.30 0.69	0.90 0.83	1.00	0.61	0.70 1.03	0.90
管底高	33.63 32.88	32.79 32.55	32.49 31.81	40.70	40.65 37.70	37.65 37.25	37.05 37.01	36.84	37.23	37.14 36.81	36.64
追加距離	6.50	17.00	11.00	0.00	3.90	3.80	13.50	19.00	0.00	10.00	18.50
単距離	152.20	169.20	180.10	0.00	3.90	7.70	21.20	40.20	0.00	10.00	28.50

掘削深：(地盤高-管底高)+管下の基礎厚+管厚 土被り：地盤高-(管底高+管径+管厚)

件名	横浜市立市民病院跡地基盤整備工事		
図面名	雨水排水縦断図-2		
図面番号	78	縮尺	A1:1/300 A3:1/600
設計年月	令和6年12月		
横浜市医療局病院経営本部病院経営課			

雨水排水 縦断図-3

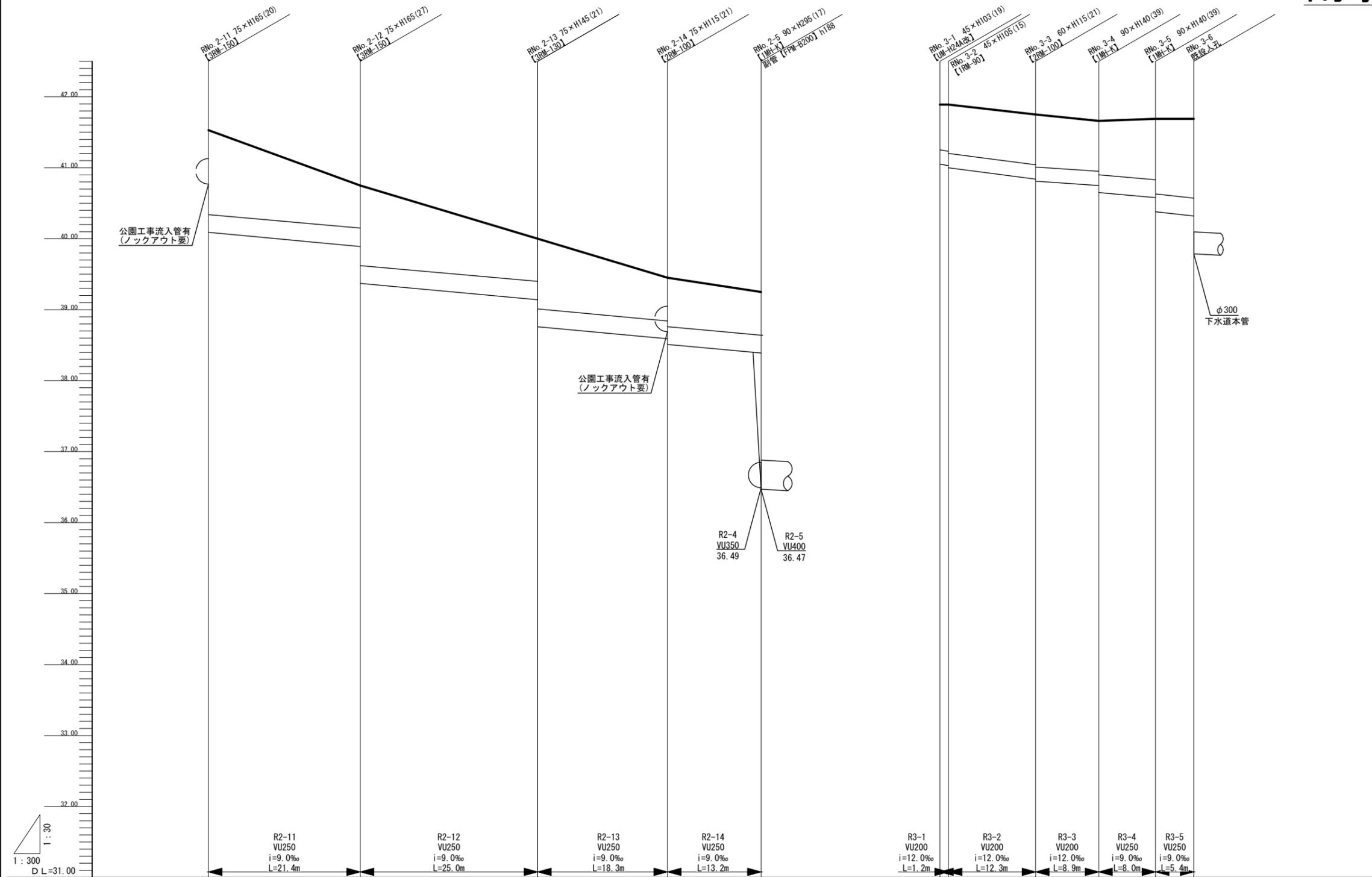


計画地盤高 (公園工事仕上がり高)	37.80	39.69	39.65	39.60	39.25	38.55	37.80	42.00	41.00	39.81	39.75	39.70	39.69
土被り	0.37	2.30 2.28	2.40 2.44	2.55 2.62	2.40 2.37	1.75 1.67	1.20 2.19	0.65	0.60 1.65	0.60 0.63	0.70 0.73	0.80 0.86	0.90 2.28
管底高	37.12	37.08 37.05	36.89 36.85	36.69 36.62	36.49 36.47	36.39 36.27	36.19 35.20	41.14	40.19 39.14	39.00 38.92	38.79 38.76	38.64 38.59	38.53 37.05
追加距離	0.00	5.00	26.00	26.00	21.7	15.00	16.20	0.00	8.60	5.60	14.70	13.0	6.0
単距離	0.00	5.00	31.00	57.00	78.7	93.7	109.9	0.00	8.60	14.20	28.90	41.90	47.90

掘削深：(地盤高-管底高)+管下の基礎厚+管厚 土被り：地盤高-(管底高+管径+管厚)

件名	横浜市立市民病院跡地基盤整備工事		
図面名	雨水排水縦断図-3		
図面番号	79	縮尺	A1:1/300 A3:1/600
設計年月	令和6年12月		
横浜市医療局病院経営本部病院経営課			

雨水排水縦断図-4



計画地盤高 (公園工事仕上がり高)	41.53	40.75	40.00	39.45	39.25	41.89 41.89	41.75	41.66	41.69	41.69
土 被 り	1.19	0.60 1.13	0.60 0.99	0.60 0.68	0.60	0.64 0.65 0.70	0.70 0.75	0.75 0.75	0.85 1.05	1.10 1.64
管 底 高	40.09	39.89 39.37	39.14 38.76	38.59 38.51	38.39	41.05 41.03 41.00	40.84 40.81	40.75 40.65	40.58 40.38	40.32 39.79
追加距離	0.00	21.40	25.00	18.30	13.20	0.00 1.20	12.3	8.90	8.00	5.40
単 距 離	0.00	21.40	46.40	64.70	77.90	0.00 1.20	13.50	22.40	30.40	35.80

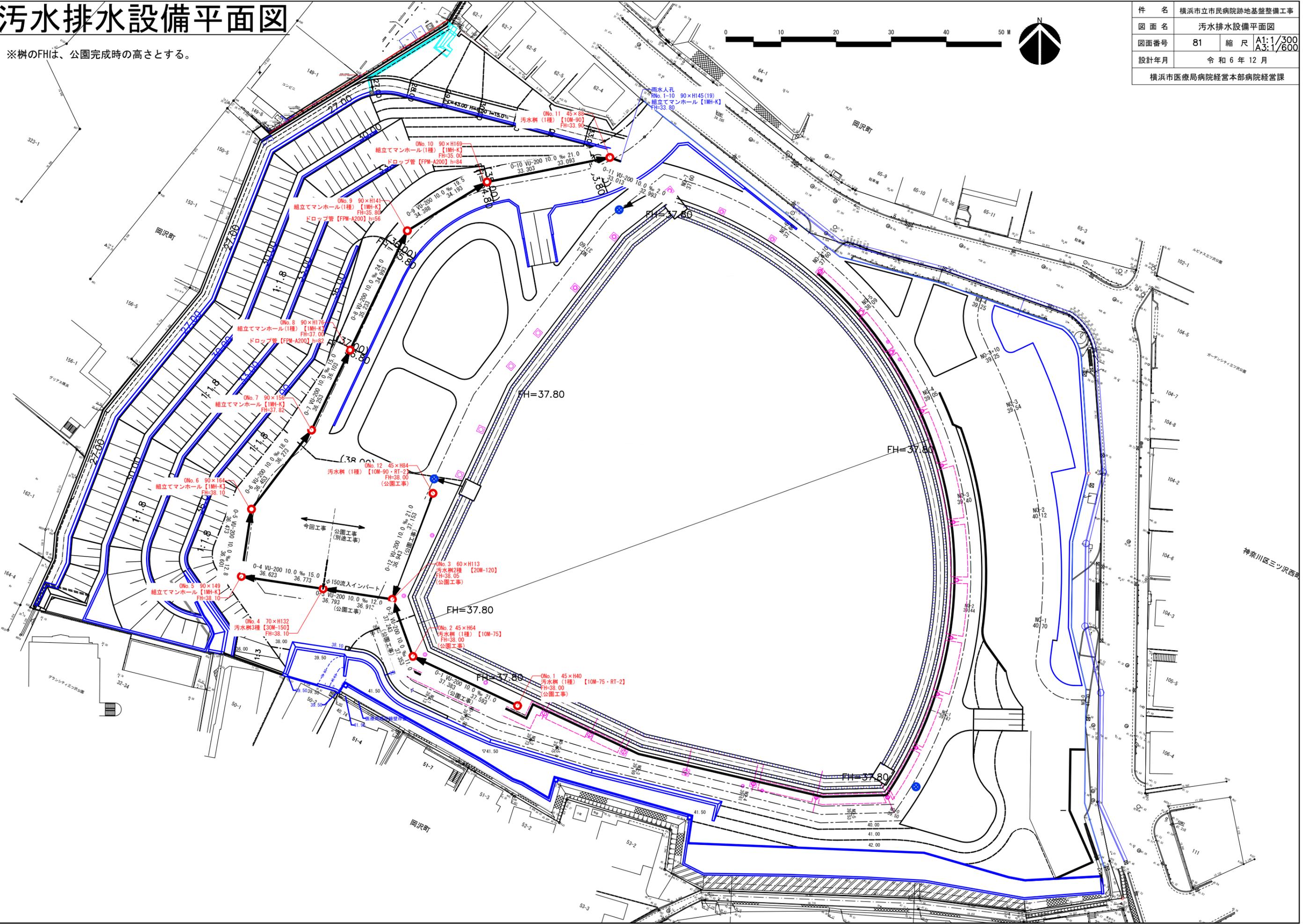
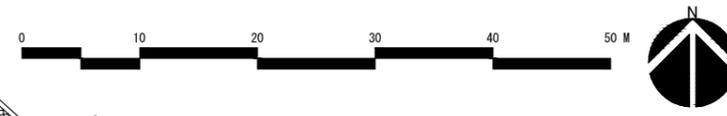
掘削深：(地盤高-管底高)+管下の基礎厚+管厚

件 名	横浜市立市民病院跡地基盤整備工事		
図 面 名	雨水排水縦断図-4		
図面番号	80	縮 尺	A1:1/300 A3:1/600
設計年月	令和6年12月		
横浜市医療局病院経営本部病院経営課			

汚水排水設備平面図

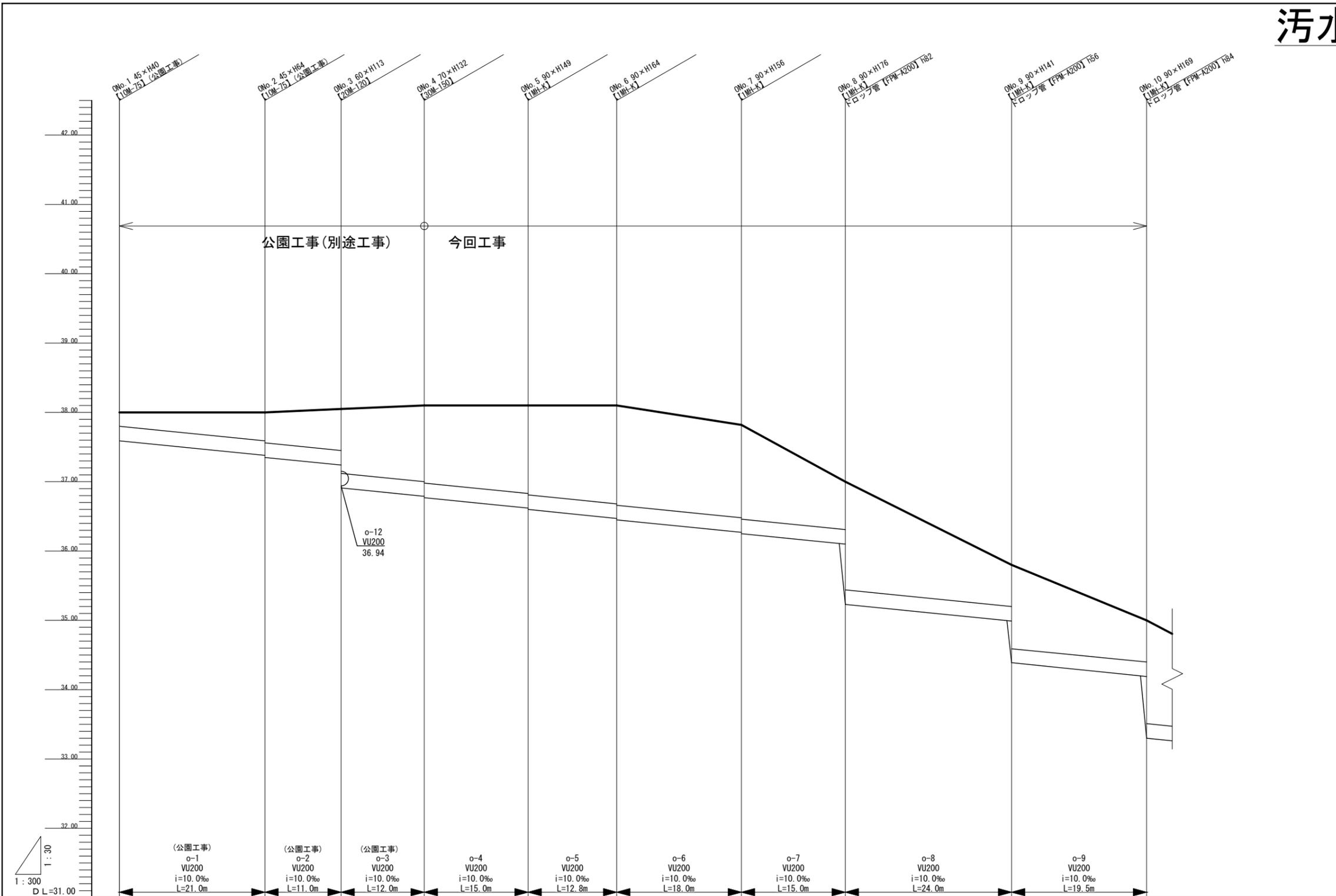
※樹のFHは、公園完成時の高さとする。

件名	横浜市立市民病院跡地基盤整備工事		
図面名	汚水排水設備平面図		
図面番号	81	縮尺	A1:1/300 A3:1/600
設計年月	令和6年12月		
横浜市医療局病院経営本部病院経営課			



神奈川県三ツ沢西町

汚水排水縦断図-1

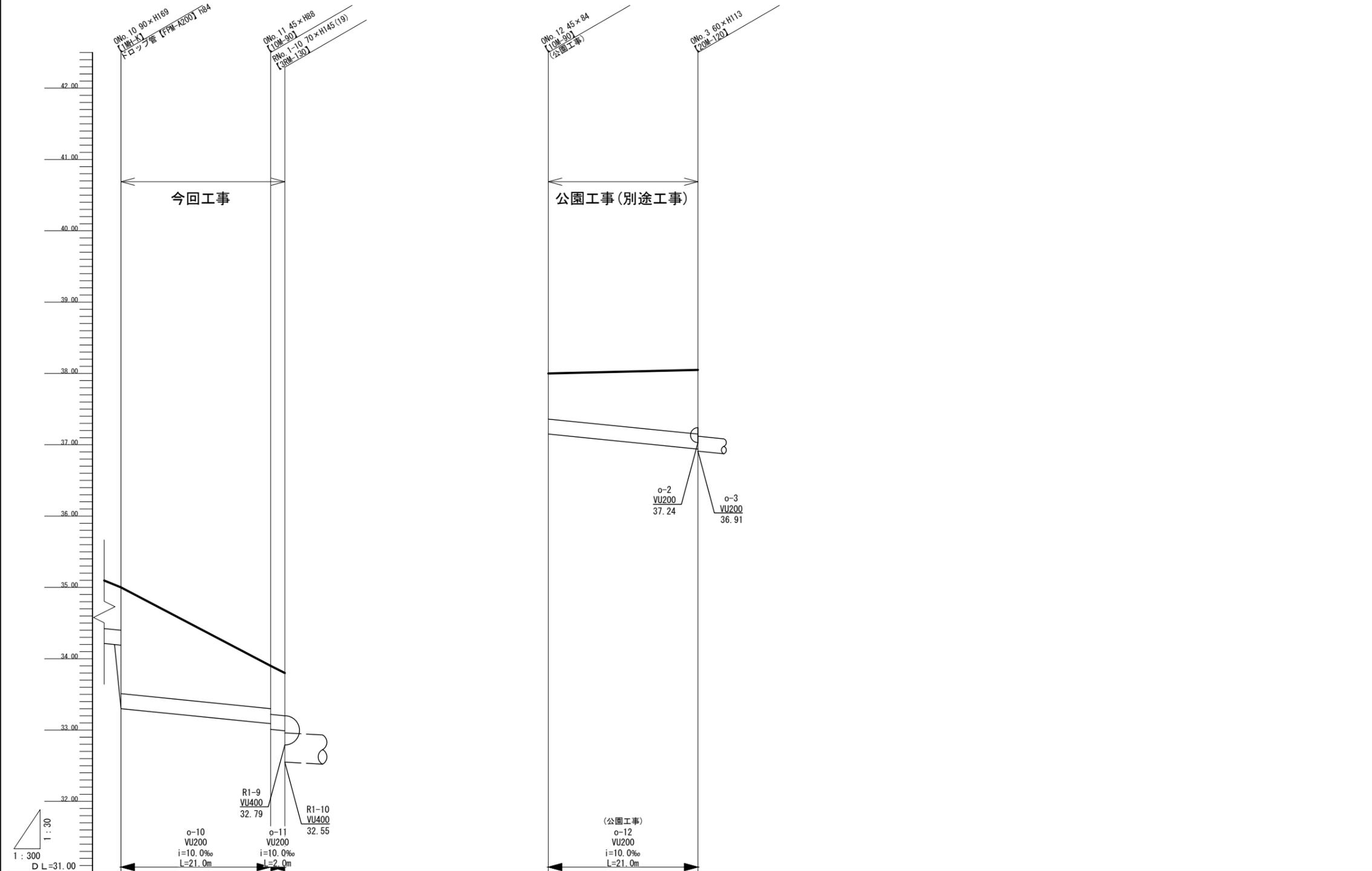


計画地盤高 (公園工事仕上がり高)	38.00	38.00	38.05	38.10	38.10	38.10	37.82	37.00	35.80	35.00
掘削深	0.51	0.72 0.75	0.91 1.24	1.41 1.43	1.58 1.61	1.73 1.75	1.65 1.67	1.00 1.67	0.91 1.52	0.91 1.80
管底高	37.59	37.38 37.35	37.24 36.91	36.79 36.77	36.62 36.60	36.47 36.45	36.27 36.25	36.10 35.23	34.99 34.39	34.19 33.30
追加距離	0.00					12.80	18.00	15.00	24.00	19.50
単距離	0.00					71.80	89.80	104.80	128.80	148.30

掘削深：(地盤高-管底高)+管下の基礎厚+管厚 土被り：地盤高-(管底高+管径+管厚)

件名	横浜市立市民病院跡地基盤整備工事		
図面名	汚水排水縦断図-1		
図面番号	82	縮尺	A1:1/300 A3:1/600
設計年月	令和6年12月		
横浜市医療局病院経営本部病院経営課			

汚水排水縦断図-2



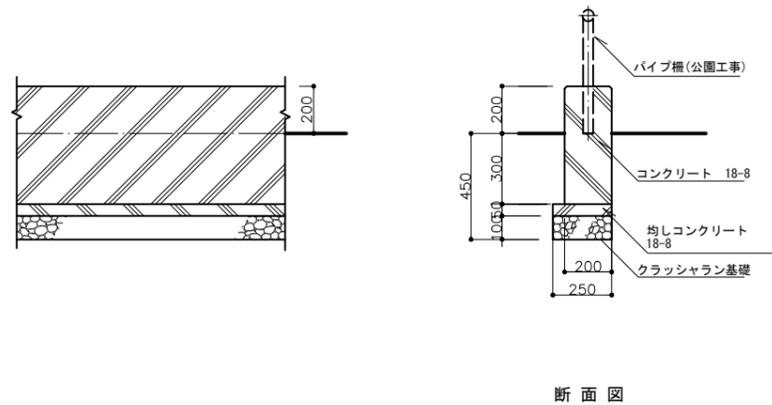
計画地盤高 (公園工事仕上がり高)	35.00	33.90 33.80	38.00	38.05
土被り	0.60 1.49	0.60 0.68 0.60	0.64	0.90
管底高	34.19 33.30	33.09 33.01 32.99	37.15	36.94
追加距離	19.50	21.00 2.00	0.00	21.00
単距離	148.30	169.30 171.30	0.00	21.00

掘削深：(地盤高-管底高)+管下の基礎厚+管厚 土被り：地盤高-(管底高+管厚)

件名	横浜市立市民病院跡地基盤整備工事		
図面名	汚水排水縦断図-2		
図面番号	83	縮尺	A1:1/300 A3:1/600
設計年月	令和6年12月		
横浜市医療局病院経営本部病院経営課			

パイプ柵1段基礎【PF-1W改】

S=1/30

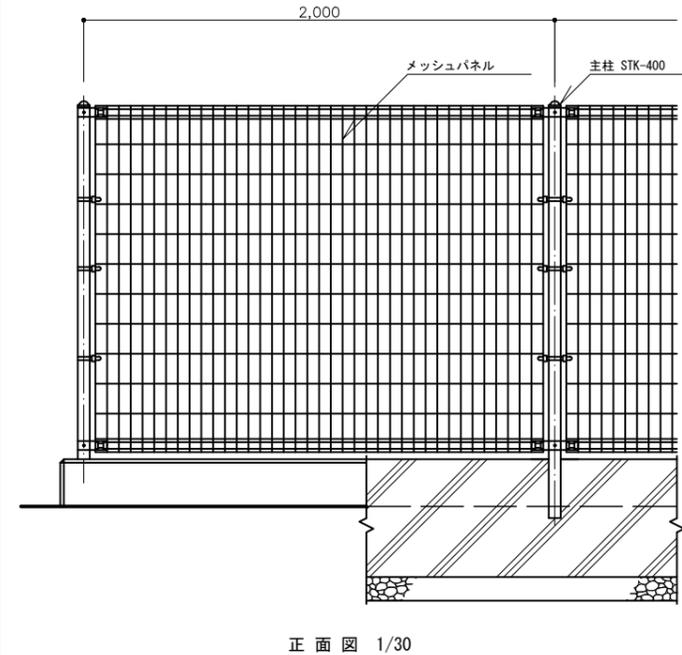


断面図

- クラッシュラン基礎は、再生材(RC-40)とする。
- コンクリートは、高炉Bとする。
- 布基礎には、@20mを標準として伸縮目地を設ける。目地材は杉板(1等)厚9mmとする。
- 鉄部の塗装は、素地ごしらのうえ、変性エポキシ樹脂プライマー1回、ポリウレタン樹脂塗装(指定色)を2回塗りとする。

メッシュフェンス-1,-2(斜)【ME-180W】

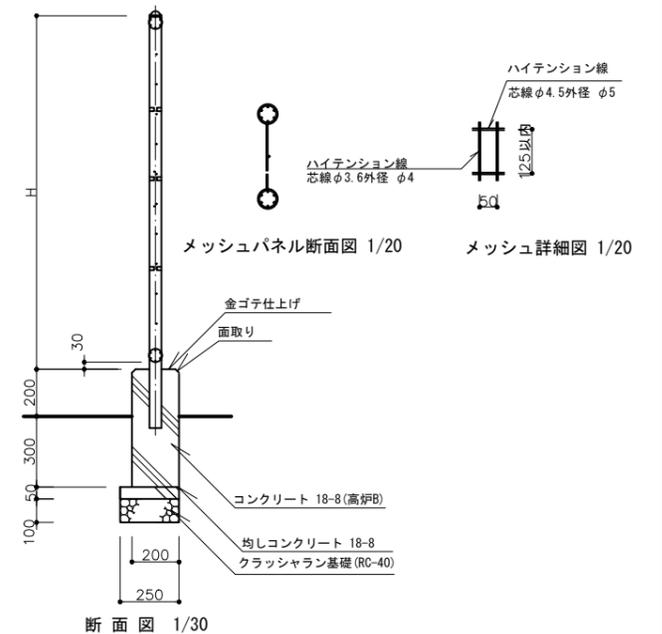
S=図示



正面図 1/30

寸法表 (単位: mm)

	ME-120W	ME-150W	ME-180W
フェンス高(H)	1,200	1,500	1,800
支柱の根入れ(l)	200	250	300
支柱の断面	50.8φ×1.6	50.8φ×2.3	50.8φ×2.3

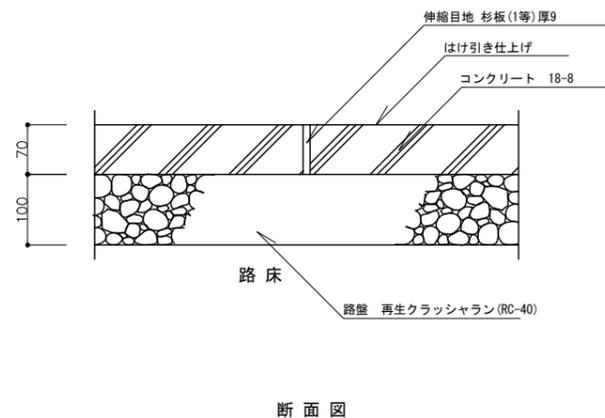


断面図 1/30

- 布基礎には、@20mを標準として伸縮目地を設ける。目地材は杉板(1等)厚9mmとする。
- 支柱頭部の形状、メッシュパネルの取付方法、中間網線の有無とその形状は製造メーカーの仕様による。
- 網線はメッシュパネルを円形に加工したものとし、横方向の鉄線が円の外側につく形でもよい。
- 支柱及びメッシュパネルは、溶融亜鉛めっきまたは亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきのうえ粉体塗装とする。
- 取付金具は、溶融亜鉛めっきまたは亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきのうえ粉体塗装または焼付塗装とする。
- ポルト・ナットは溶融亜鉛めっきとする。
- 塗装色はホワイト・グリーン・ダークブラウンとし、別に指定する。
- 傾斜地に設置する場合は、傾斜にあわせたメッシュを製作する。なお本図の基礎寸法は傾斜角5°以下に適用。
- 柵の建て込みは、「直接建て込み」及び「コンクリート打設」又は「ポイド使用(又は削孔)」及び「モルタル(1:3)練り充填」によるものとする。
- 柵の建て込みで、モルタル充填を行う場合は、仕上がり面を金ゴテ仕上げとし、柵柱の根際からの水勾配を施すこと。

コンクリート舗装【CH-A】

S=1/10

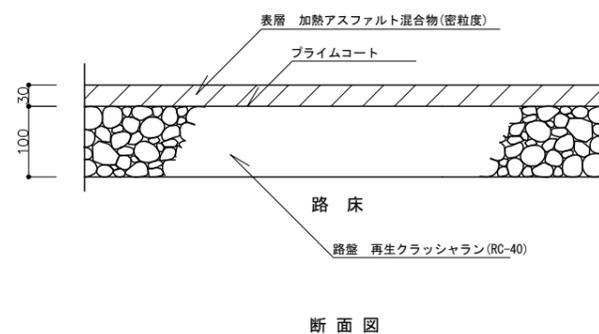


断面図

- 路盤は、再生クラッシュラン(RC-40)とする。
- 伸縮目地は、杉板(1等)厚9mm・同等品とし、@5.0mを標準とする。
- コンクリートは、高炉Bとする。

密粒度アスファルト舗装【MAH-A】

S=1/10

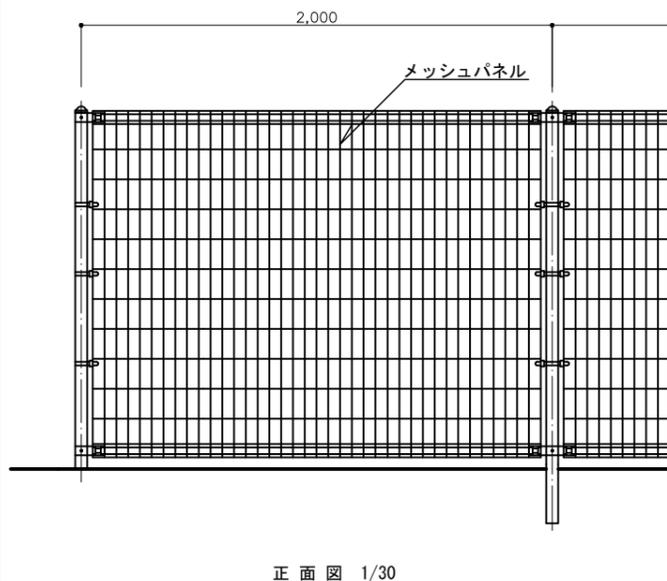


断面図

- 路盤は、再生クラッシュラン(RC-40)とする。
- 加熱アスファルト混合物は、密粒度アスファルトまたは再生密粒度アスファルトとし、最大粒径13mm、アスファルト量5.5%とする。

メッシュフェンス-3【ME-180S改】、メッシュフェンス(斜)-4

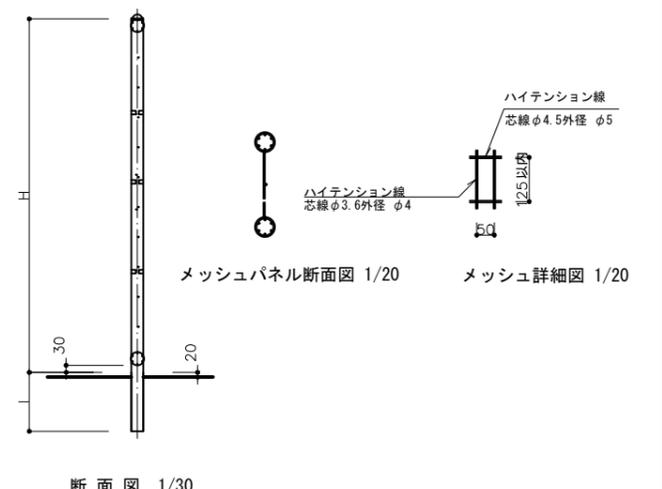
S=図示



正面図 1/30

寸法表 (単位: mm)

	ME-120S	ME-150S	ME-180S	ME-200S
フェンス高(H)	1,200	1,500	1,800	2,000
支柱の根入れ(l)	200	250	300	300
支柱の断面	50.8φ×1.6	50.8φ×2.3	50.8φ×2.3	50.8φ×2.3



断面図 1/30

- 支柱頭部の形状、メッシュパネルの取付方法、中間網線の有無とその形状は製造メーカーの仕様による。
- 網線はメッシュパネルを円形に加工したものとし、横方向の鉄線が円の外側につく形でもよい。
- 支柱及びメッシュパネルは、溶融亜鉛めっきまたは亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきのうえ粉体塗装とする。
- 取付金具は、溶融亜鉛めっきまたは亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきのうえ粉体塗装または焼付塗装とする。
- ポルト・ナットは溶融亜鉛めっきとする。
- 塗装色はホワイト・グリーン・ダークブラウンとし、別に指定する。
- 傾斜地に設置する場合は、傾斜にあわせたメッシュを製作する。なお、本図の基礎寸法は傾斜角5°以下に適用する。

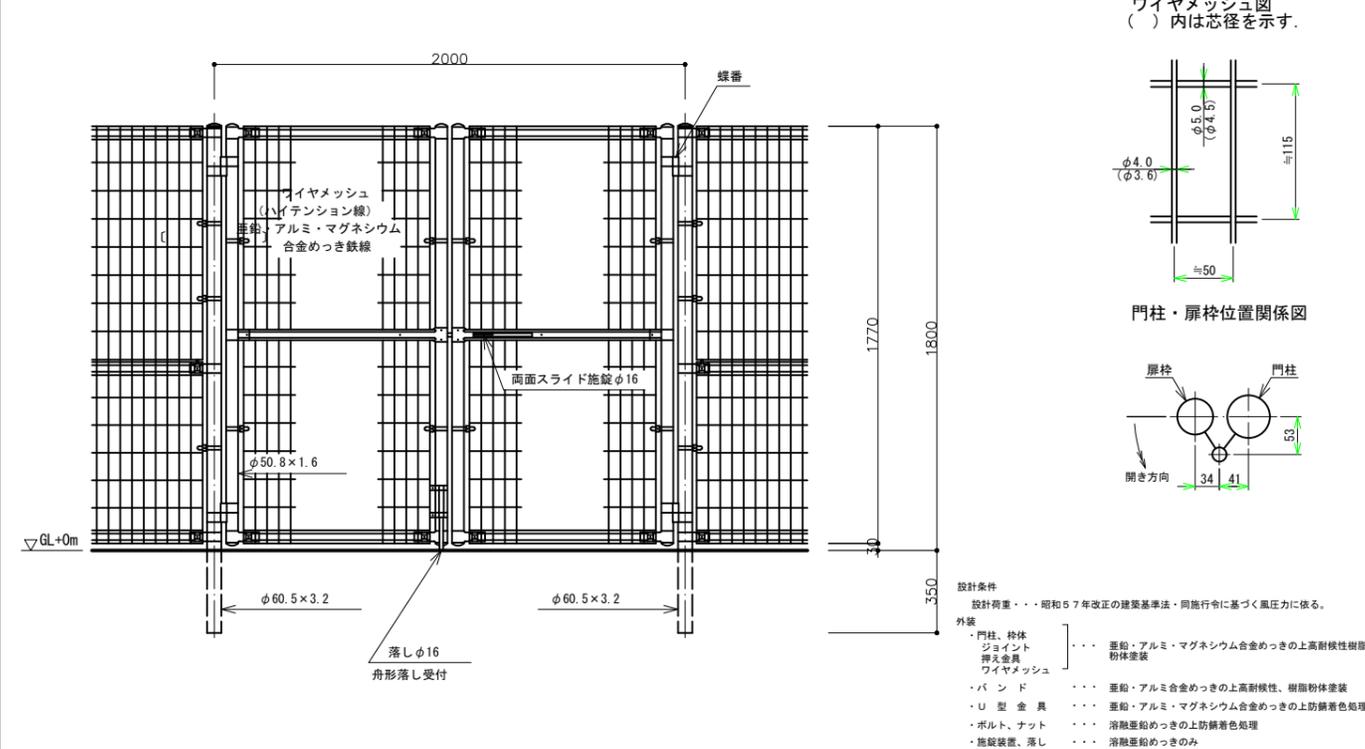
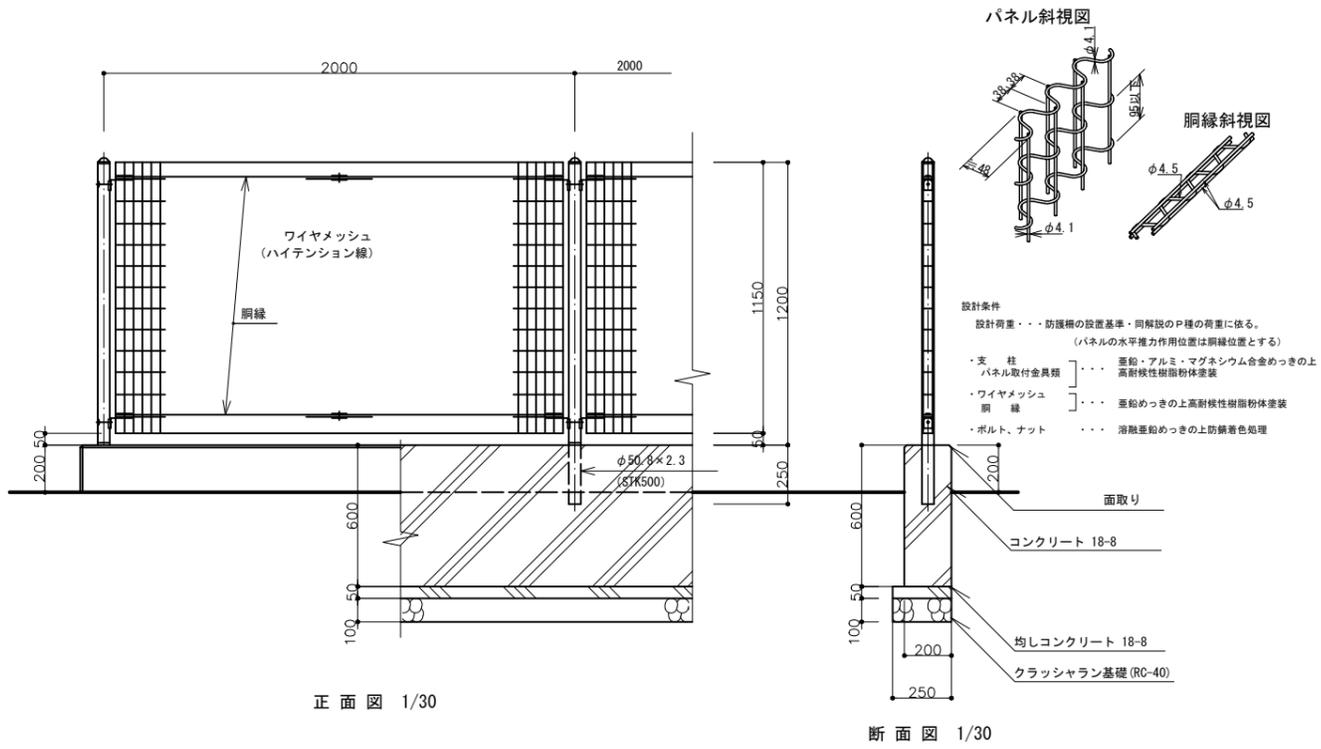
件名	横浜市立市民病院跡地基盤整備工事		
図面名	施設詳細図-1		
図面番号	85	縮尺	図示
設計年月	令和6年12月		
横浜市医療局病院経営本部病院経営課			

転落防止柵-1, -3(斜)

S=図示

管理用門扉

S=図示

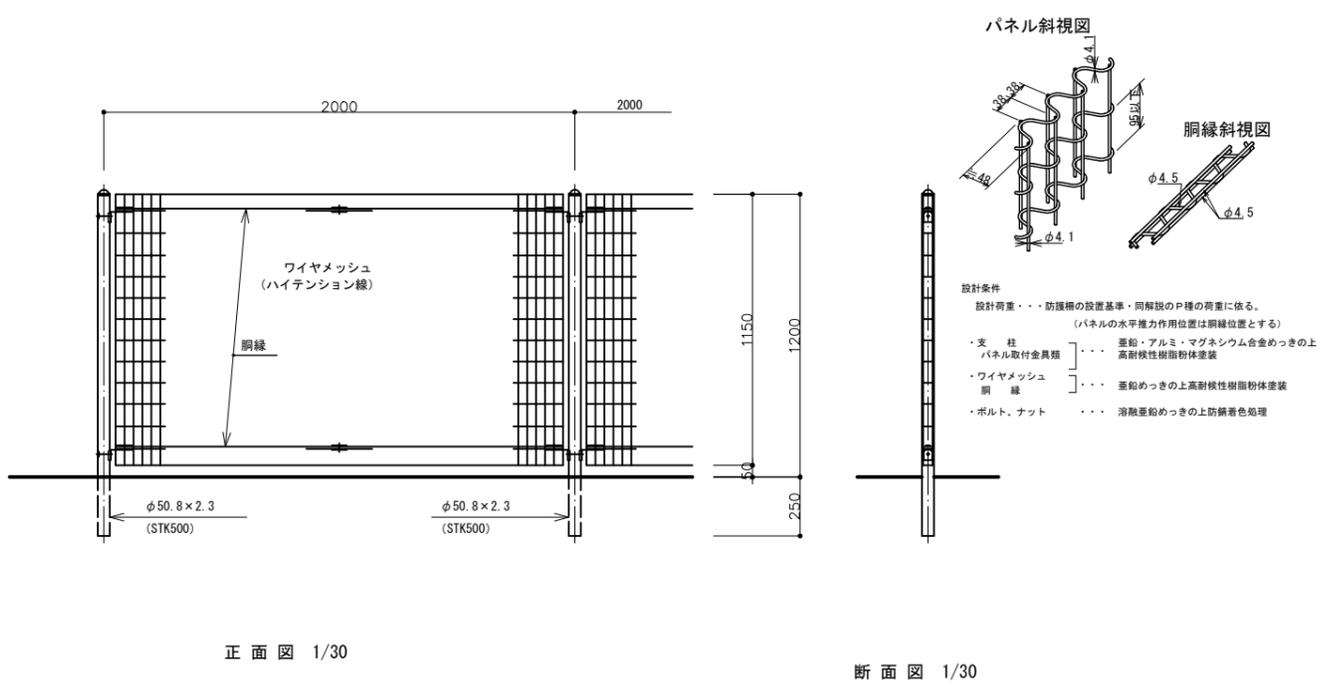


特	○
記	○
	○
	○
	○
	○

特	○
記	○
	○
	○
	○
	○

転落防止柵-2, -4(斜)

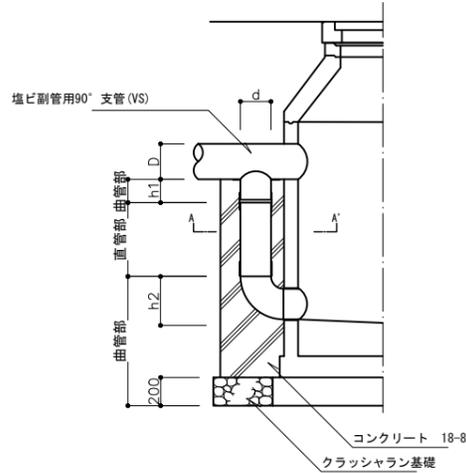
S=1/30



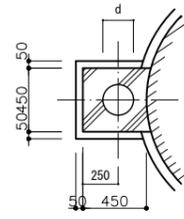
特	○
記	○
	○
	○
	○
	○

特	○
記	○
	○
	○
	○
	○

件名	横浜市立市民病院跡地基盤整備工事		
図面名	施設詳細図-2		
図面番号	86	縮尺	図示
設計年月	令和6年12月		
横浜市医療局病院経営本部病院経営課			



断面図



A-A' 断面図

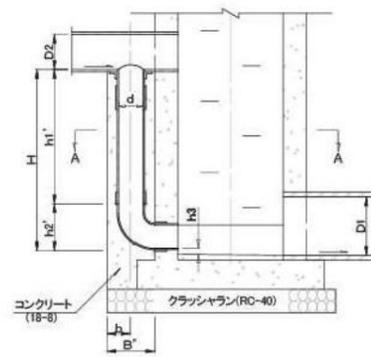
記号	流入管径 D	副管径 d	h1	h2
FPM-B200	250~350	200	165	347

*直管部=副管(マンホールの流入管底高-流出管底高)-曲管部 (h1+h2)
*h2は流出管底からの高さとする。

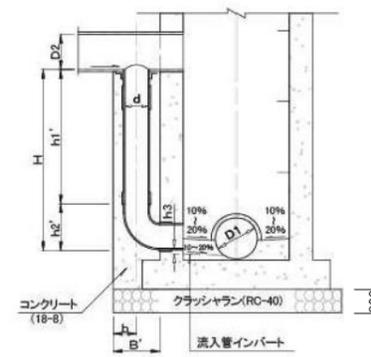
樹番号	流入管底 高さ(m)	流出管底 高さ(m)	副管 高さ(m)	h1(mm)	h2(mm)	直管部(m)
RNO. 1-6	35.988	34.908	1.03	0.63	0.4	
RNO. 2-2	38.532	37.025	1.432	165	347	0.920
RNO. 2-5	38.392	36.466	1.876	165	347	1.364
RNO. 2-7-2	40.193	39.143	1.000	165	347	0.488

- 特記**
- クラッシュラン基礎は、再生材(RC-40)とする。
 - コンクリートは、高炉Bとする。
 - 塩ビ管の直管及び継手類は、JIS製品及びこれに準ずる製品とする。
 - 90°曲管(LL)、副管用カラー(DS)、90°支管(VS)は、日本下水道協会規格JSWASK-1に準ずる製品とする。
 - 副管の管底高は、流出管底から5cm以上の段差を確保すること。

断面図(1)



断面図(2)



副管断面選定基準

本管の内径	副管径d
φ200以下	150
φ250~φ350	200
φ400~φ500	250
φ600以上	300

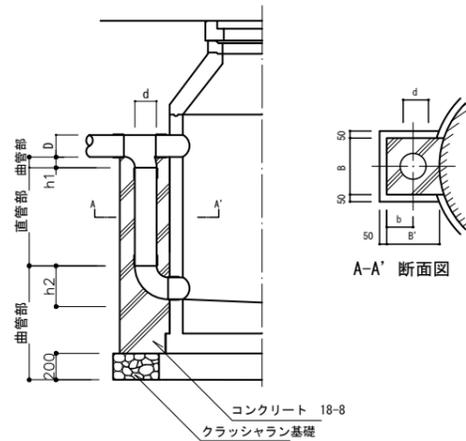
寸法表 (単位: mm)

副管径d	B	B'	b	h2'
150	400	400	200	295
200	450	450	250	346
250	500	500	275	400
300	550	550	300	450

材料表 (1箇所当り)

種別	副管管種			
	150	200	250	300
クラッシュラン(RC-40) (m³)	0.016	0.023	0.026	0.033
コンクリート(18-8) (m³)	0.066	0.093	0.124	0.160
型枠 (m²)	直管部 h1' (1.0m当り)	0.139	0.166	0.194
	曲管部 h2'	0.579	0.730	0.900
型枠 (m²)	直管部 h1' (1.0m当り)	1.200	1.350	1.500
	直管部 h2'	1.200	1.350	1.500

- 特記**
- -
 -
 -
 -
 -
 -



断面図

FPM-A150

流入管径D	ドロップ管径d	B	B'	b	h1	h2
100	100	350	350	150	75	232
150	150	400	400	200	93	297
200	200	450	450	250	95	347

*直管部=ドロップ管(汚水樹・マンホールの流入管底高-流出管底高)-曲管部 (h1+h2)
*h2は流出管底からの高さとする。

樹番号	流入管底 高さ(m)	流出管底 高さ(m)	ドロップ管 高さ(m)	h1(mm)	h2(mm)	直管部(m)
RNO. 1-15	40.645	37.702	2.893	165	347	2.381

FPM-A200

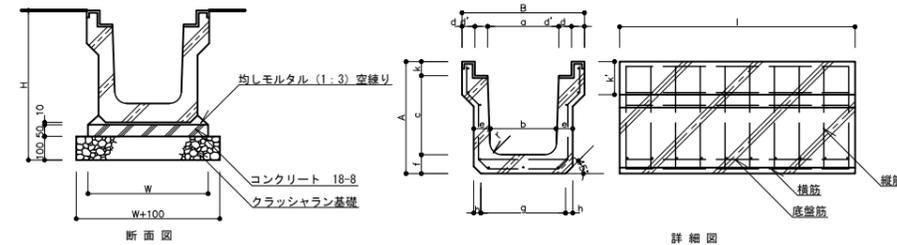
流入管径D	ドロップ管径d	B	B'	b	h1	h2
100	100	350	350	150	75	232
150	150	400	400	200	93	297
200	200	450	450	250	95	347

*直管部=ドロップ管(汚水樹・マンホールの流入管底高-流出管底高)-曲管部 (h1+h2)
*h2は流出管底からの高さとする。

樹番号	流入管底 高さ(m)	流出管底 高さ(m)	ドロップ管 高さ(m)	h1(mm)	h2(mm)	直管部(m)
0no. 8	36.103	35.233	0.820	95	347	0.378
0no. 9	34.993	34.388	0.555	95	347	0.113
0no. 10	34.193	33.303	0.840	95	347	0.398

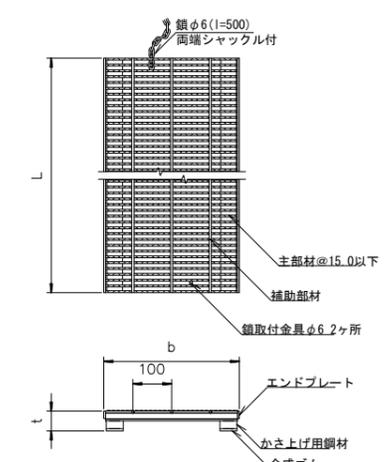
- 特記**
- クラッシュラン基礎は、再生材(RC-40)とする。
 - コンクリートは、高炉Bとする。
 - 塩ビ管の直管及び継手類は、JIS製品及びこれに準ずる製品とする。
 - 90°曲管(LL)は、日本下水道協会規格JSWASK-1に準ずる製品とする。
 - 90°Y管(LT)は、塩化ビニル管・継手協会規格AS38(呼び径200はAS12)に準ずる製品とする。
 - ドロップ管の管底高は、流出管底から5cm以上の段差を確保すること。

横断溝グレーチング蓋(ノンスリップ)



断面図

詳細図



記号	H(mm)	W(mm)
OD-25	575	440

記号	底盤筋	縦筋	横筋	重量
OD-25	φ10	10	φ4	11

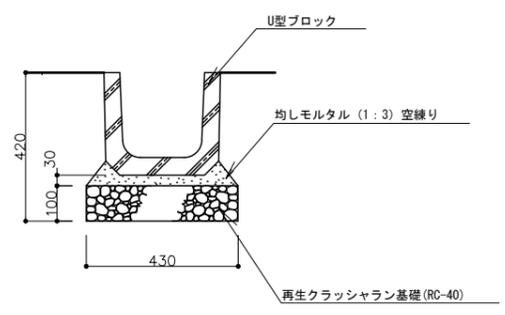
記号	寸法										
	A	B	a	b	c	d	d'	e	f	g	h
OD-25	415	460	253	230	286.5	50	53.5	65	75	300	30

記号	b	t	l	主部材	補助部材	エンドプレート	耐荷重
FGO-H25	350	51	995	X18-5 x25	3-φ6	F84.5 x19	T-6

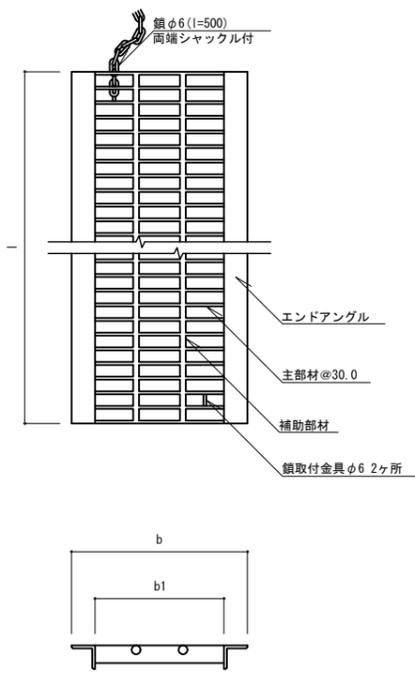
- 特記**
- クラッシュラン基礎は、再生材(RC-40)とする。
 - コンクリートは、高炉Bとする。
 - U型ブロックは、JIS表示許可工場で製造されたJIS製品に準ずる製品とする。
 - 目地モルタルは、(1:3)練りとし、目地幅は10mmを標準とする。
 - 蓋受けは、一般構造用圧延鋼材(SS400)電気亜鉛めっきとする。
 - 均しモルタルは、高炉セメントBとする。

件名	横浜市立市民病院跡地基盤整備工事		
図面名	設備詳細図-1		
図面番号	87	縮尺	図示
設計年月	令和6年12月		
横浜市医療局病院経営本部病院経営課			

U型側溝-1【US-24A】 S=1/20



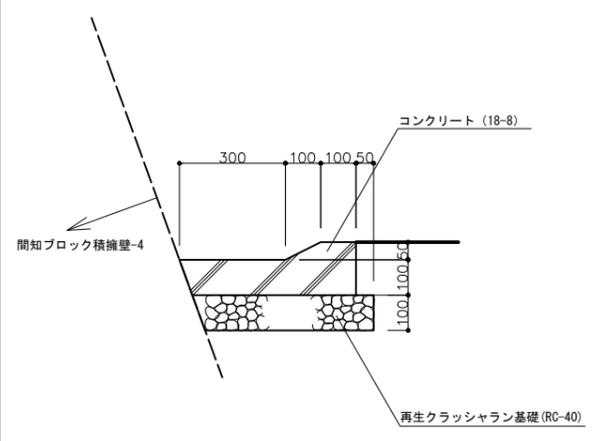
U型側溝グレーティング蓋【FGU-N24B】 S=1/20



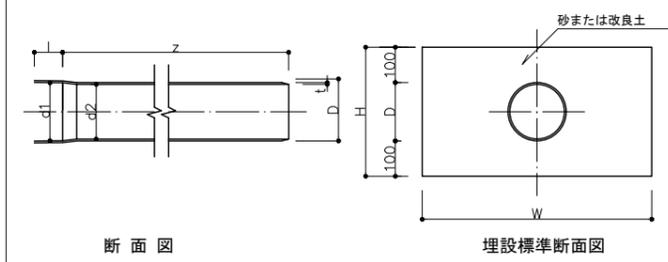
グレーティング蓋（並目）寸法表 [参考] (単位: mm)

記号	b	b1	l	主部材	補助部材	エンドアングル	耐荷重
FGU-N24B	300	220	995	FB-4.5 x25	6	L-5 x40 x40	T-2

現場打側溝 S=1/20



硬質塩化ビニル管 S=1/20



寸法表 (単位: mm)

記号	外径		厚さ		受口内径		受口長さ	有効長さ	基礎高	基礎幅
	D	d	t	d1	d2	l				
VU-100	114±0.4	3.1±0.8	114.8	113.2	50	4,000±10	314	600		
VU-150	165±0.5	5.1±0.8	166.1	163.9	80	4,000±10	365	650		
VU-200	216±0.7	6.5±1.0	217.4	214.6	115	4,000±10	416	700		
VU-250	267±0.9	7.8±1.2	268.6	265.4	140	4,000±10	467	750		
VU-300	318±1.0	9.2±1.4	319.8	316.2	165	4,000±10	518	750		
VU-350	370±1.2	10.5±1.4	372.0	368.7	200	4,000±10	570	800		

砂（埋戻し用）は、0.074mmフルイ通過量が10%以下のものを使用する。

寸法表 (単位: mm)

記号	外径		厚さ		受口内径		受口長さ	有効長さ	基礎高	基礎幅
	D	d	t	d1	d2	l				
VU-400	420	11.8	422.3	418.4	220	4,000	620	850		
VU-450	470	13.2	472.6	468.1	250	4,000	670	900		
VU-500	520	14.6	522.8	518.2	280	4,000	720	950		
VU-600	630	17.8	634.3	626.7	330	4,000	830	1,150		

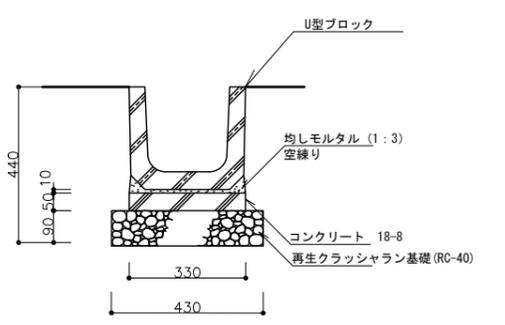
特記
 ○U型ブロックは、JIS製品とする。
 ○目地モルタルは、(1:3)練りとし、目地幅は10mmを標準とする。
 ○均しモルタルは、高炉セメントBとする。

特記
 ○

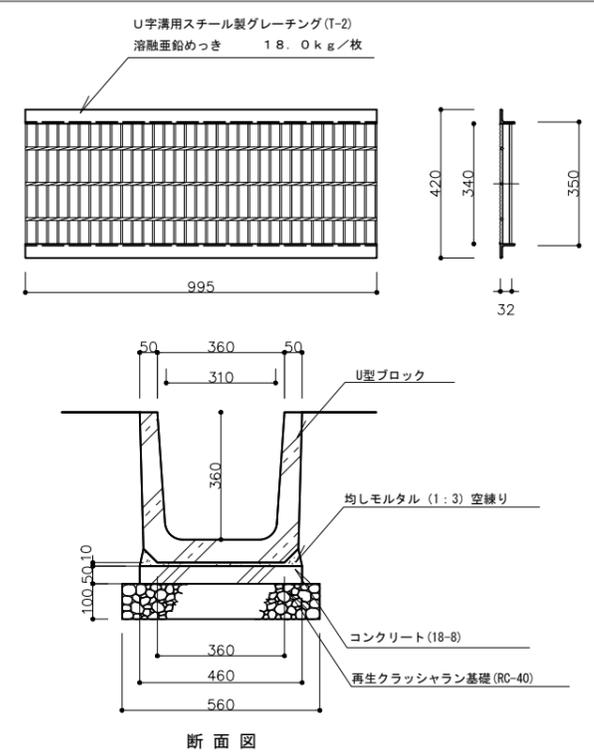
特記
 ○

特記
 ○硬質塩化ビニル管は、JIS製品とする。

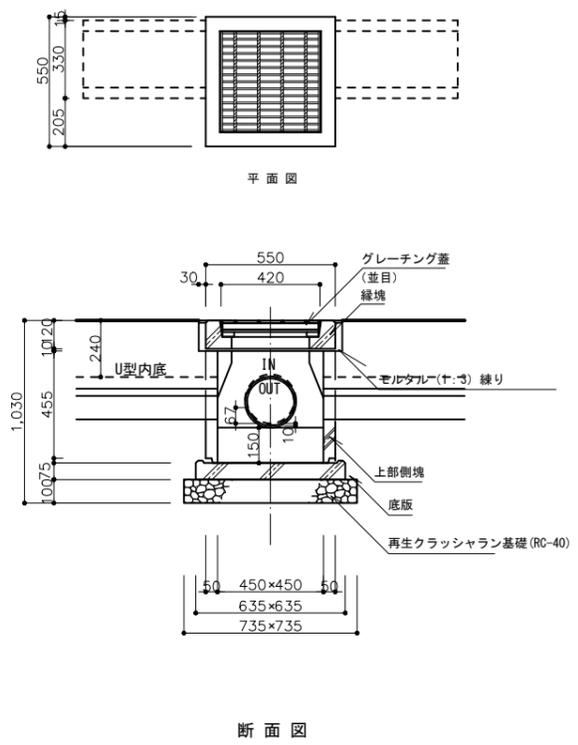
U型側溝-2【US-24B】 S=1/20



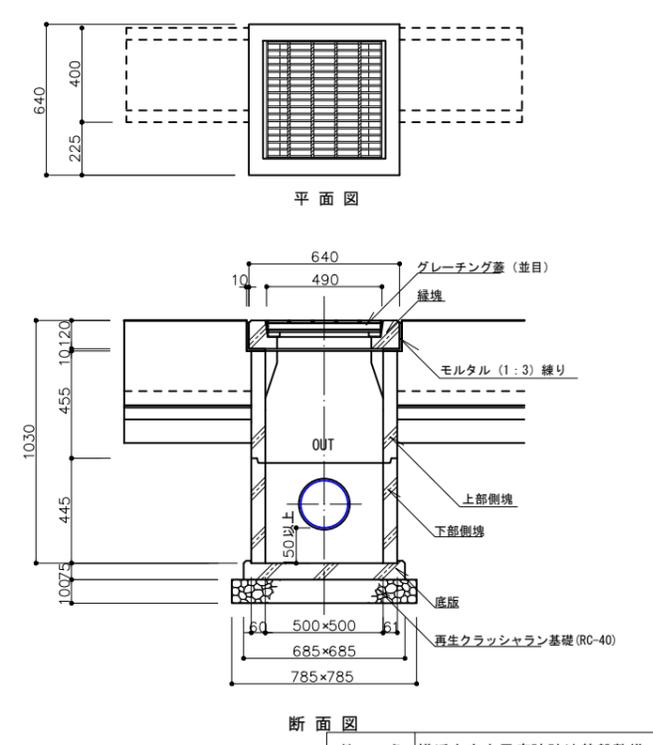
U型側溝360B型/側溝360Bグレーティング蓋 S=1/20



U型雨水枡-1【UM-N24A改】 S=1/30



U型雨水枡-2【UM-N30B改】 S=1/30



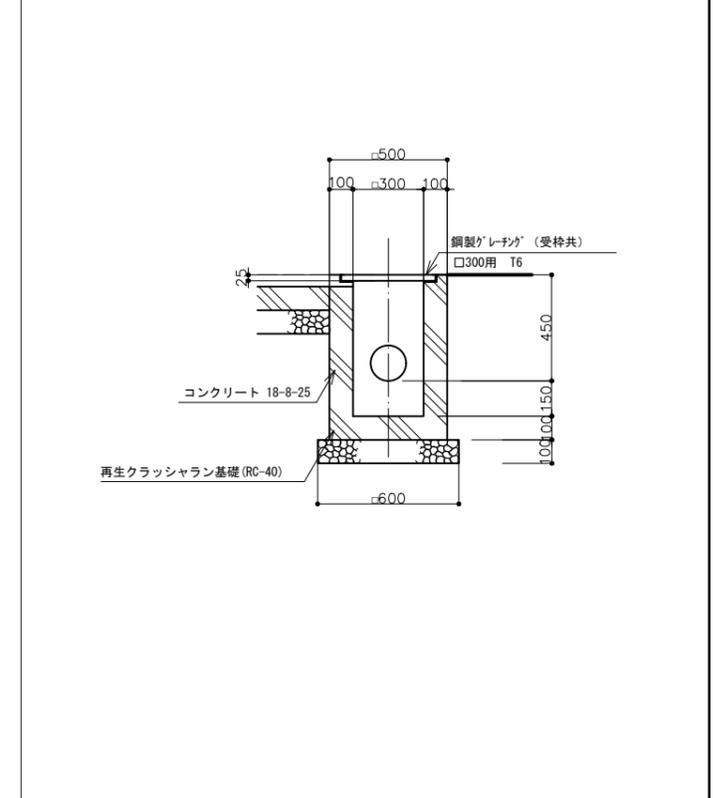
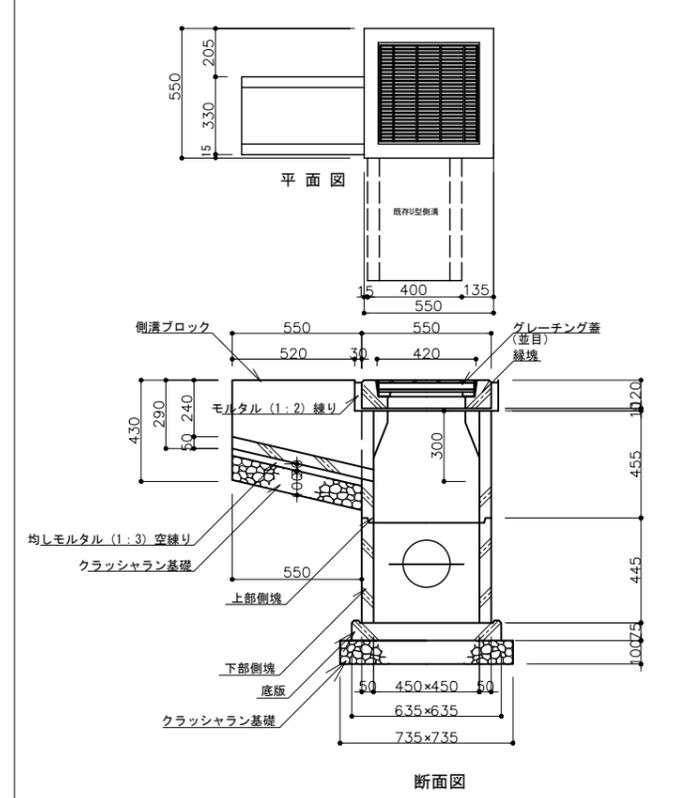
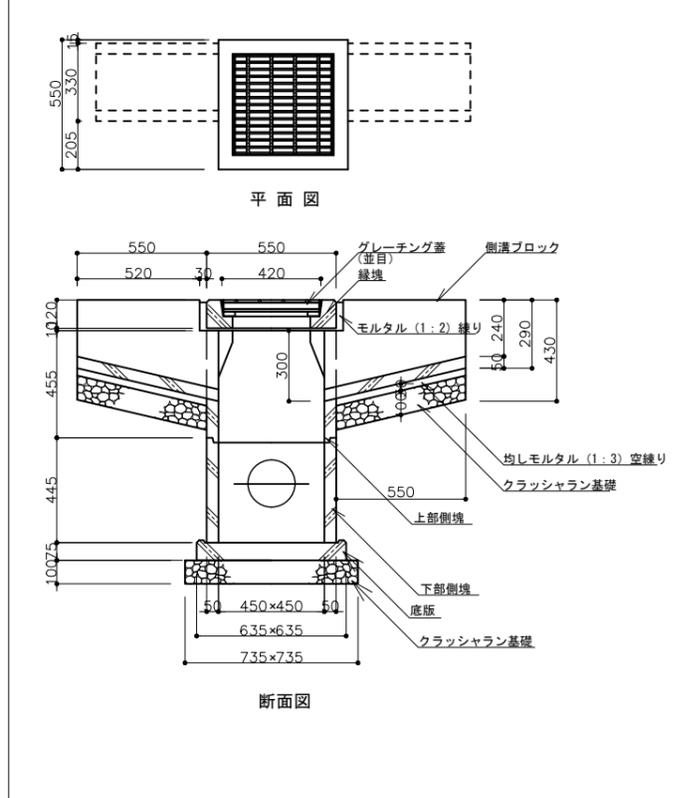
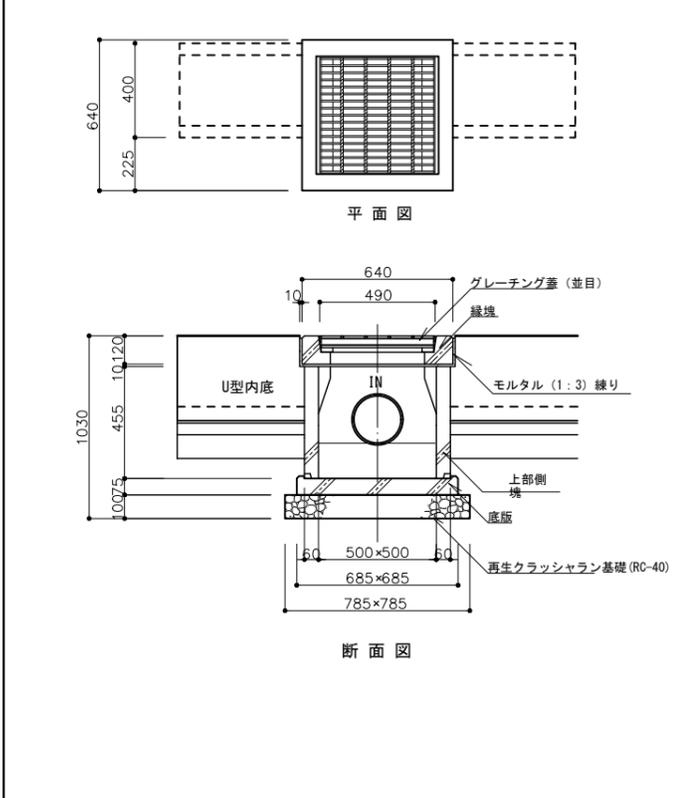
特記
 ○U型ブロックは、JIS製品とする。
 ○目地モルタルは、(1:3)練りとし、目地幅は10mmを標準とする。
 ○均しモルタルは、高炉セメントBとする。

特記
 ○U型ブロックは、JIS製品とする。
 ○目地モルタルは、(1:3)練りとし、目地幅は10mmを標準とする。
 ○均しモルタルは、高炉セメントBとする。

特記
 ○コンクリートは、高炉Bとする。
 ○縁塊と側壁の接合部は、モルタルまたはコンクリートにより補強する。
 ○側溝ブロックの基礎寸法は、U型側溝と同一とする。
 ○均しモルタルは、高炉セメントBとする。

特記
 ○コンクリートは、高炉Bとする。
 ○縁塊と側壁の接合部は、モルタルまたはコンクリートにより補強する。
 ○側溝ブロックの基礎寸法は、U型側溝と同一とする。
 ○均しモルタルは、高炉セメントBとする。

件名	横浜市立市民病院跡地基盤整備工事		
図面名	設備詳細図-2		
図面番号	88	縮尺	図示
設計年月	令和6年12月		
横浜市医療局病院経営本部病院経営課			



特記

- クラッシュラン基礎は、再生材 (RC-40) とする。
- コンクリートは、高炉Bとする。
- 緑塊と側壁の接合部は、モルタルまたはコンクリートにより補強する。
- 側溝ブロックの基礎寸法は、U型側溝と同一とする。
- 均しモルタルは、高炉セメントBとする。

特記

- クラッシュラン基礎は、再生材 (RC-40) とする。
- コンクリートは、高炉Bとする。
- 緑塊と側壁の接合部は、モルタルまたはコンクリートにより補強する。
- 側溝ブロックの基礎寸法は、U型側溝と同一とする。
- 均しモルタルは、高炉セメントBとする。

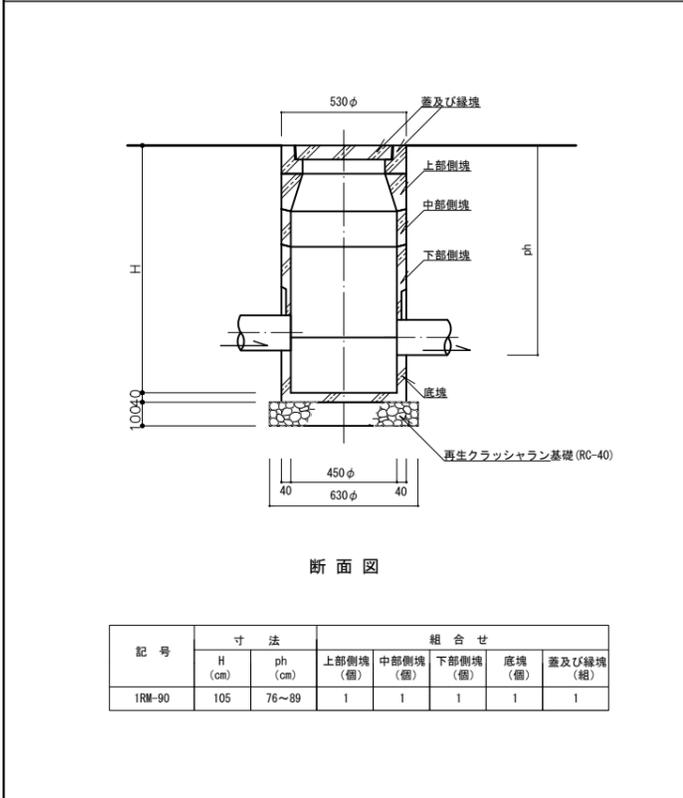
特記

- クラッシュラン基礎は、再生材 (RC-40) とする。
- コンクリートは、高炉Bとする。
- 緑塊と側壁の接合部は、モルタルまたはコンクリートにより補強する。
- 側溝ブロックの基礎寸法は、U型側溝と同一とする。
- 均しモルタルは、高炉セメントBとする。

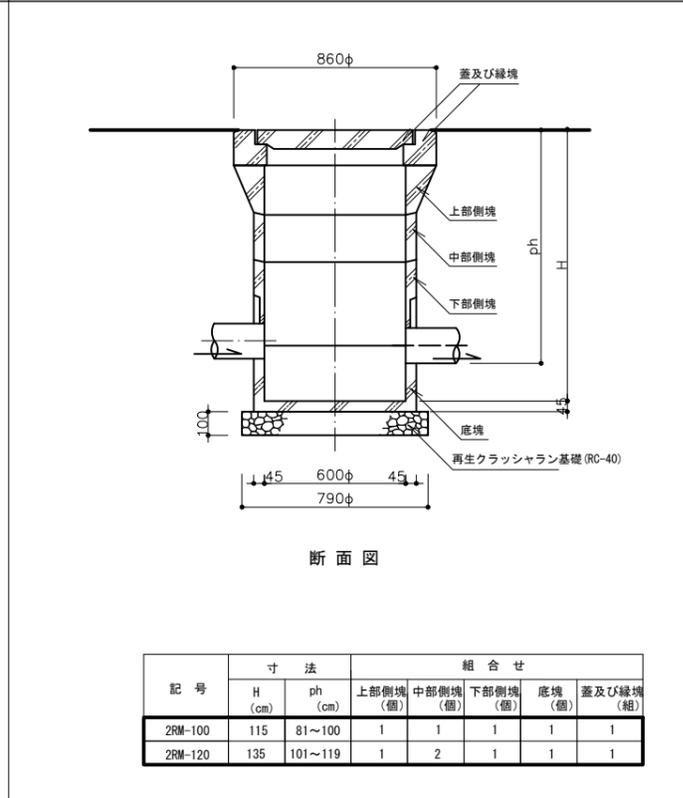
特記

- クラッシュラン基礎は、再生材 (RC-40) とする。
- コンクリートは、高炉Bとする。
- 緑塊と側壁の接合部は、モルタルまたはコンクリートにより補強する。
- 側溝ブロックの基礎寸法は、U型側溝と同一とする。
- 均しモルタルは、高炉セメントBとする。

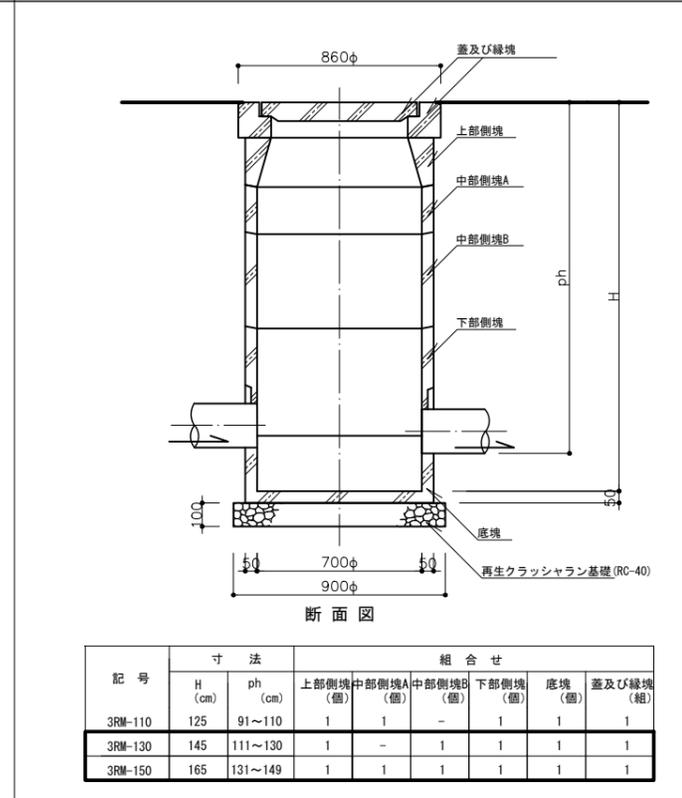
雨水柵 (第1種) 【1RM-90】 S=1/30



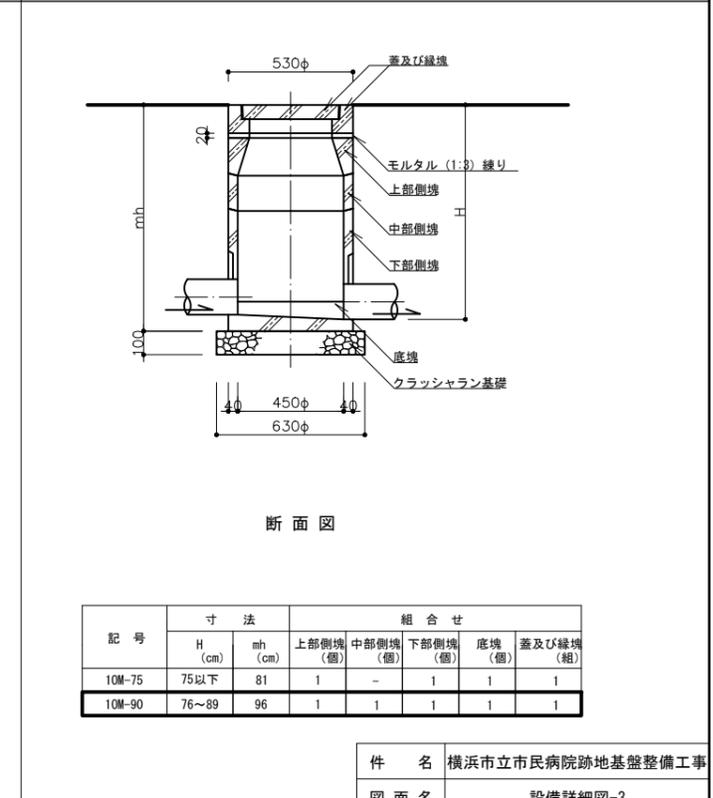
雨水柵 (第2種) 【2RM-100】 【2RM-120】 S=1/30



雨水柵 (第3種) 【3RM-130】 【3RM-150】 S=1/30



汚水柵 (第1種) 【10M-90】 S=1/30



特記

- クラッシュラン基礎は、再生材 (RC-40) とする。
- 緑塊と側壁の接合部は、モルタルまたはコンクリートにより補強する。

特記

- クラッシュラン基礎は、再生材 (RC-40) とする。
- 緑塊と側壁の接合部は、モルタルまたはコンクリートにより補強する。

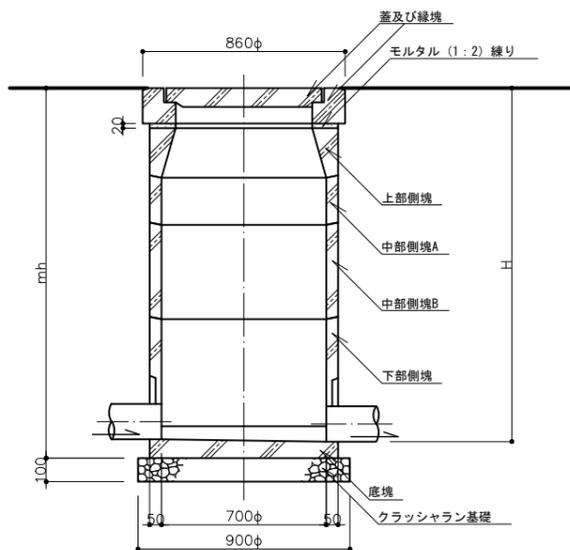
特記

- クラッシュラン基礎は、再生材 (RC-40) とする。
- 緑塊と側壁の接合部は、モルタルまたはコンクリートにより補強する。

特記

- クラッシュラン基礎は、再生材 (RC-40) とする。
- インパートは、モルタル (1:3) 練りで仕上げる。
- 緑塊と側壁の接合部は、モルタルまたはコンクリートにより補強する。

件名	横浜市立市民病院跡地基盤整備工事		
図面名	設備詳細図-3		
図面番号	89	縮尺	図示
設計年月	令和6年12月		
	横浜市医療局病院経営本部病院経営課		



断面図

記号	寸法		組合せ					
	H (cm)	mh (cm)	上部側塊 (個)	中部側塊A (個)	中部側塊B (個)	下部側塊 (個)	底塊 (個)	蓋及び縁境 (組)
30M-90	90以下	97	1	-	-	1	1	1
30M-110	91~110	117	1	1	-	1	1	1
30M-130	111~130	137	1	-	1	1	1	1
30M-150	131~149	157	1	1	1	1	1	1

特記
 ○クラッシュラン基礎は、再生材 (RC-40) とする。
 ○インパートは、モルタル (1:3) 練りで仕上げる。
 ○縁境と側壁の接合部は、モルタルまたはコンクリートにより補強する。

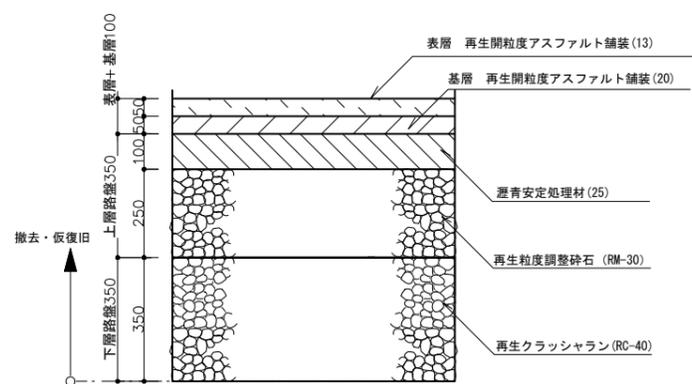
特記

特記

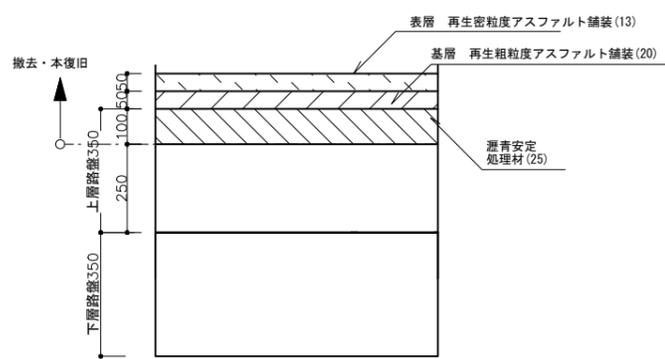
特記

舗装（仮復旧・本復旧）

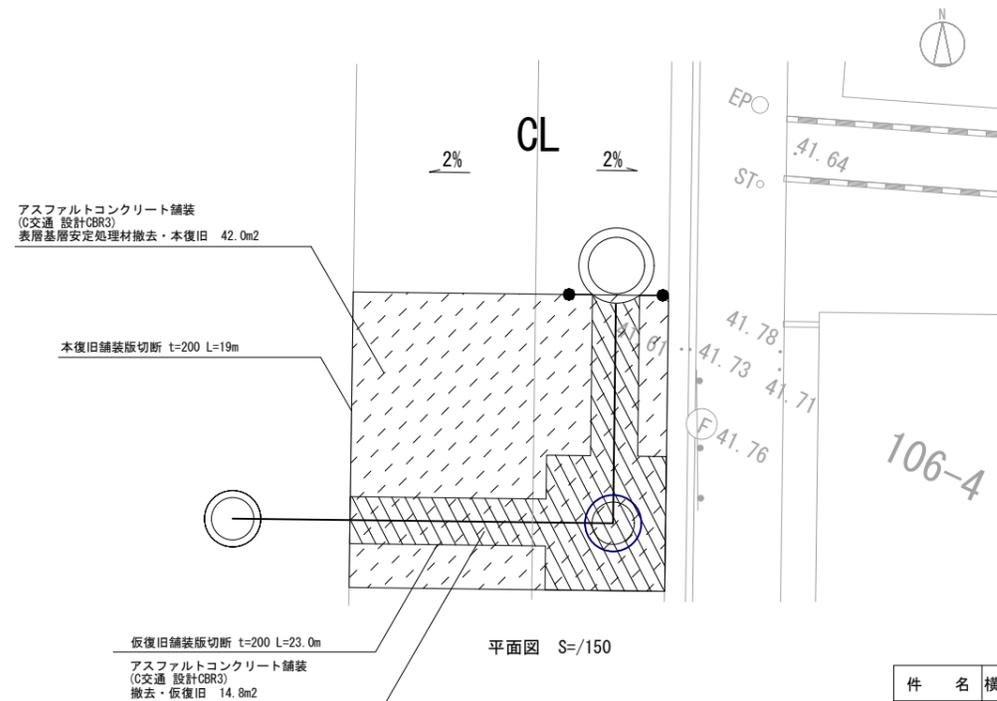
S=図示



仮復旧断面図 S=1/20



本復旧断面図 S=1/20



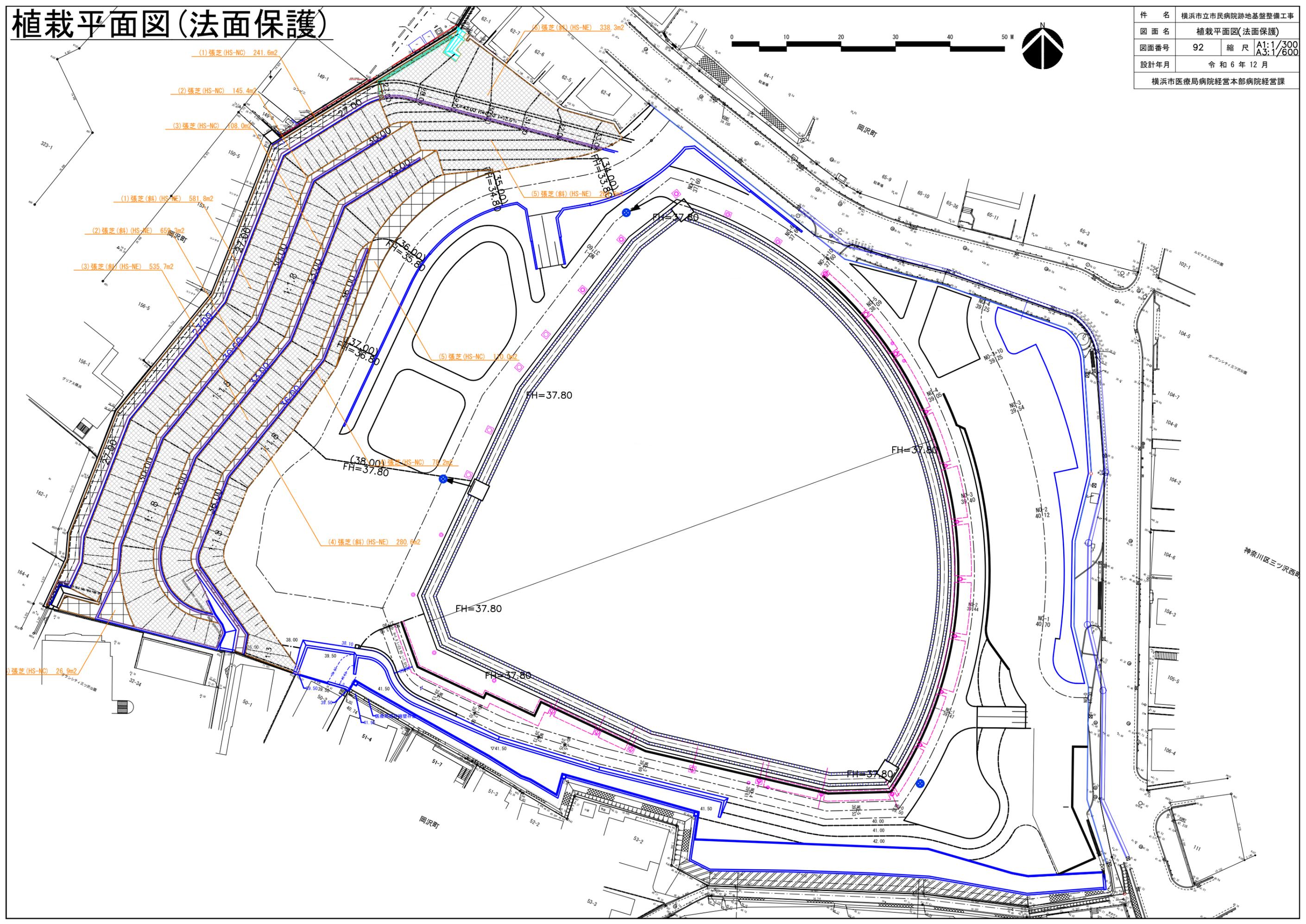
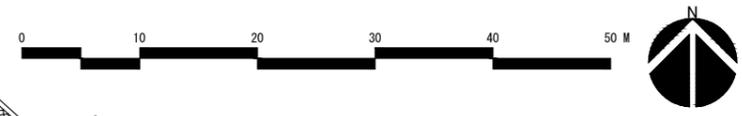
平面図 S=1/150

特記

件名	横浜市立市民病院跡地基盤整備工事		
図面名	設備詳細図-5		
図面番号	91	縮尺	図示
設計年月	令和6年12月		
横浜市医療局病院経営本部病院経営課			

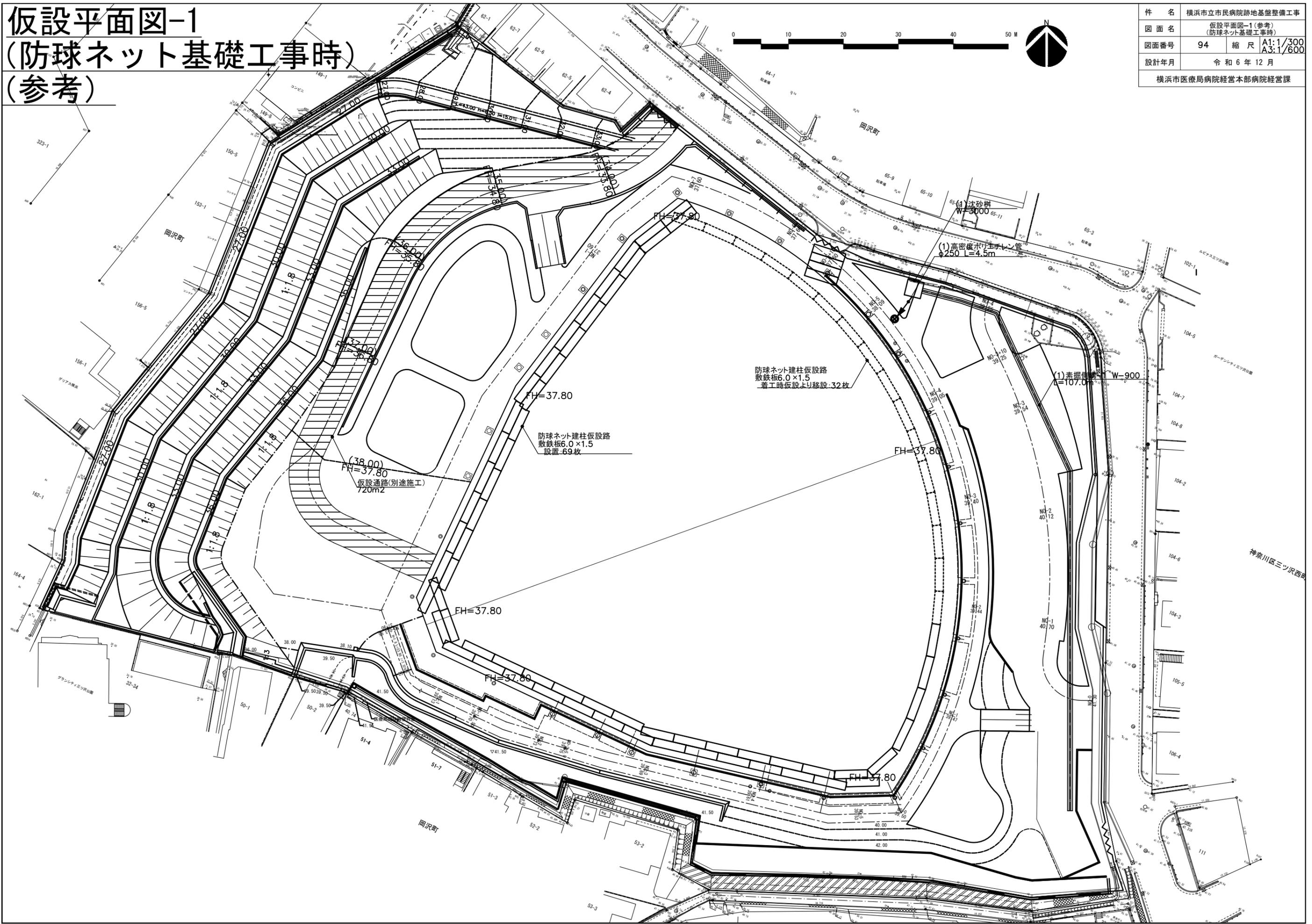
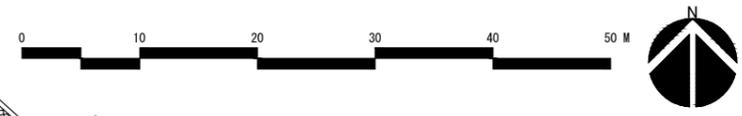
植栽平面図(法面保護)

件名	横浜市立市民病院跡地基盤整備工事		
図面名	植栽平面図(法面保護)		
図番番号	92	縮尺	A1:1/300 A3:1/600
設計年月	令和6年12月		
横浜市医療局病院経営本部病院経営課			



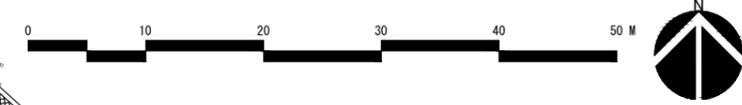
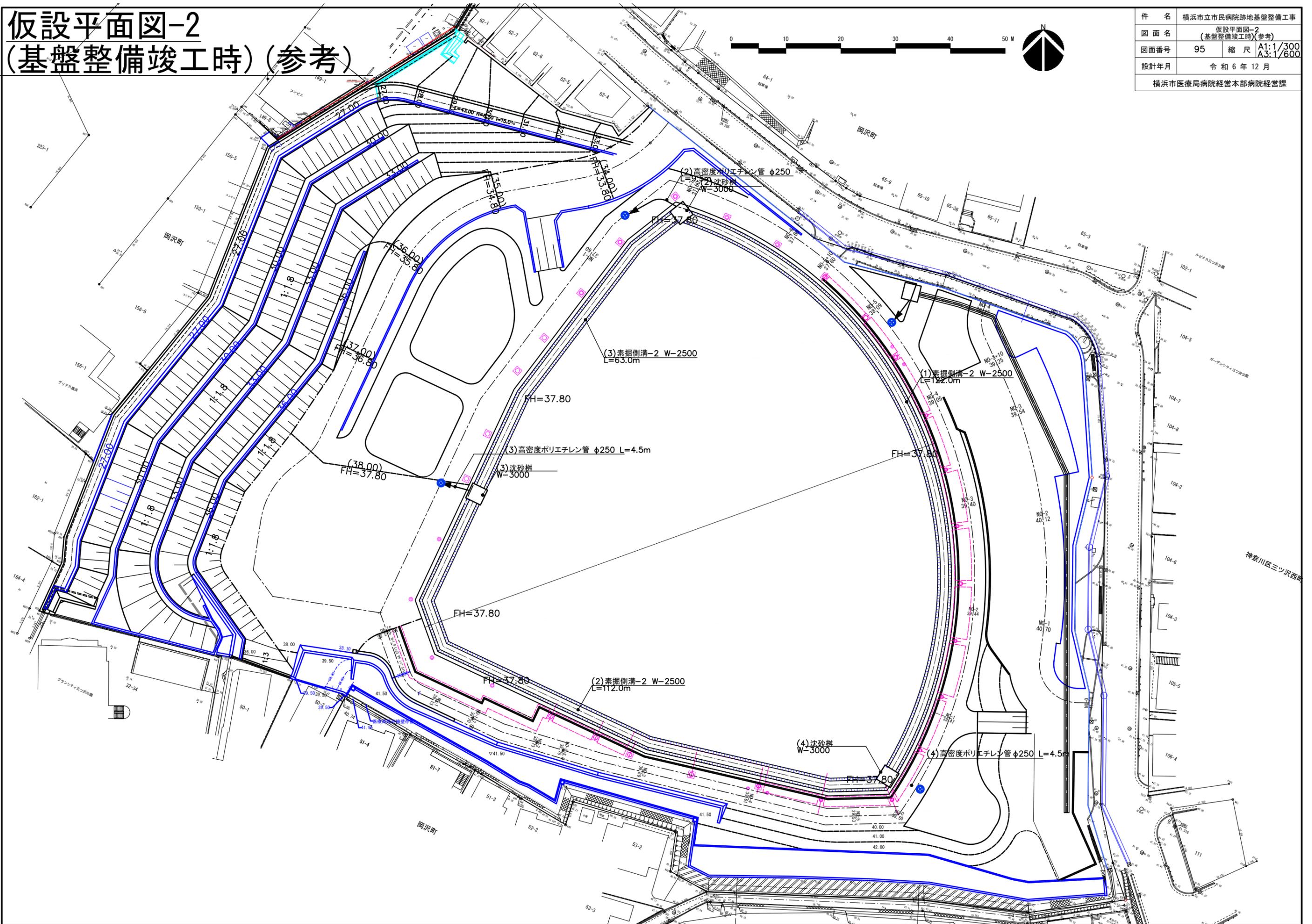
仮設平面図-1 (防球ネット基礎工事時) (参考)

件名	横浜市立市民病院跡地基盤整備工事		
図面名	仮設平面図-1(参考) (防球ネット基礎工事時)		
図面番号	94	縮尺	A1:1/300 A3:1/600
設計年月	令和6年12月		
横浜市医療局病院経営本部病院経営課			



仮設平面図-2 (基盤整備竣工時) (参考)

件名	横浜市立市民病院跡地基盤整備工事		
図面名	(仮設平面図-2) (基盤整備竣工時) (参考)		
図面番号	95	縮尺	A1:1/300 A3:1/600
設計年月	令和6年12月		
横浜市医療局病院経営本部病院経営課			



素掘側溝

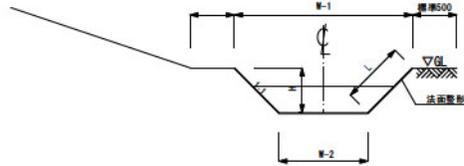
S=1/60

沈砂槽

S=1/100

仮設排水管

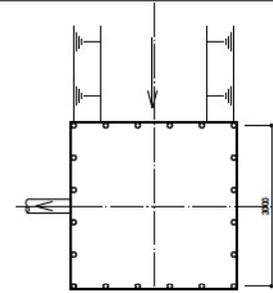
S=1/20



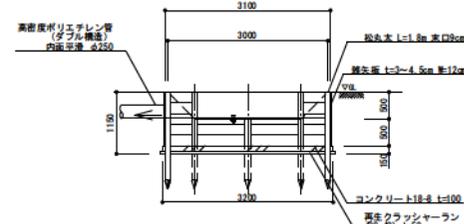
素掘側溝標準断面図

規格	W1	W2	H1	L	勾配 0.5%			勾配 1.0%		
					規準面積 V	Q	規準面積 V	Q	規準面積 V	Q
W-900	900	300	300	435	0.50	0.524	0.068	0.70	0.741	0.096
W-1200	1200	400	300	707	2.00	0.590	0.119	2.50	1.038	1.040
W-2000	2000	1000	500	707	3.00	0.6389	0.0246	4.00	0.9813	0.0339
W-2500	2500	1500	500	707	5.00	0.8325	0.0496	6.00	1.1773	0.0701
W-3000	3000	2000	500	707	6.50	0.9543	0.0847	7.00	1.3496	0.1197

・表中の規準面積 (単位/ha) は、仮設U型の縦断勾配と概ねの排水面積を示す。

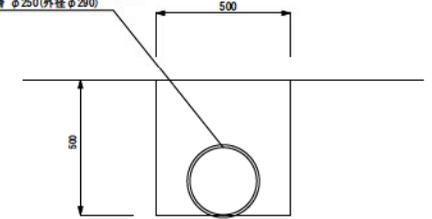


W-3000 平面図



W-3000 断面図

高密度ポリエチレン管 (ダブル構造)
内径φ250 (外径φ280)



標準断面図

特記

特記

特記

沈下板-1

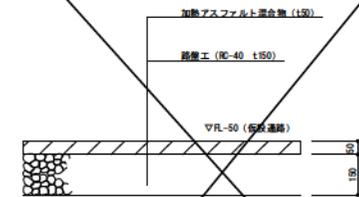
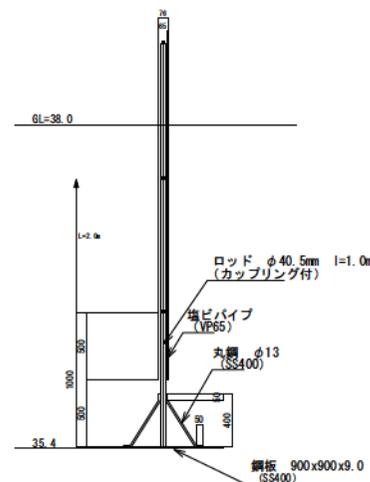
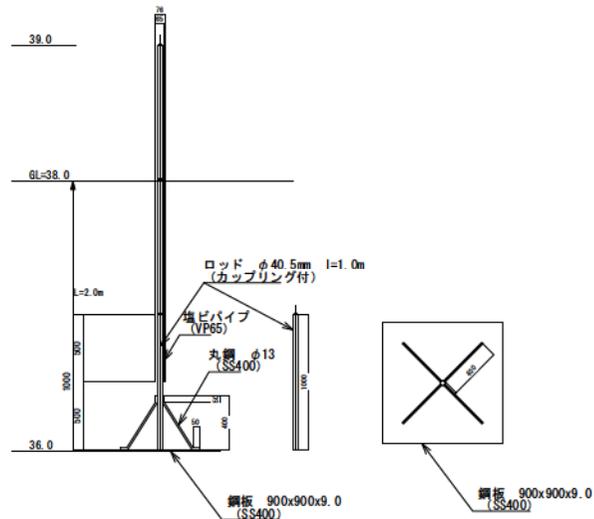
S=1/30

沈下板-2

S=1/30

仮設通路

S=1/20



仮設通路断面図 S=1/20

特記

特記

特記

件名	横浜市立市民病院跡地基盤整備工事
図面名	仮設詳細図
図面番号	96 縮尺 図示 (A3)
設計年月	令和6年12月
横浜市医療局病院経営本部病院経営課	